

鶴岡市立温海中学校屋内運動場大規模改修工事

令和 7 年 10 月

株式会社 栗本設計事務所

建 築				構 造			電 気 設 備							
図面No	図 面	縮 尺 (A1)	図面No	図 面	縮 尺 (A1)	図面No	図 面	縮 尺 (A1)	図面No	図 面	縮 尺 (A1)	図面No	図 面	縮 尺 (A1)
		縮 尺 (A3)			縮 尺 (A3)			縮 尺 (A3)			縮 尺 (A3)			縮 尺 (A3)
A- 1	図面リスト	NON	A-39	改 修 矩計図 (1)	S=1/50	S- 1	構造設計標準仕様	NON	E- 1	電気設備特記仕様書	NON			
A- 2	改修工事特記仕様書 (1)	NON	A-40	改 修 矩計図 (2)	S=1/100	S- 2	鉄骨構造標準図 (1)	NON	E- 2	照明器具姿図 (改修前・改修後)	NON			
					S=1/50									
A- 3	改修工事特記仕様書 (2)	NON	A-41	B1階・1階・2階建具伏図	S=1/100	S- 3	鉄骨構造標準図 (2)	NON	E- 3	照明設備 B1階平面図	S=1/100			
					S=1/400						S=1/200			
A- 4	改修工事特記仕様書 (3)	NON	A-42	既 存 建具表 (1)	S=1/50	S- 4	梁伏図・軸組図	S=1/100	E- 4	照明設備 1階平面図	S=1/200			
					S=1/100			S=1/200						
A- 5	改修工事特記仕様書 (4)	NON	A-43	既 存 建具表 (2)	S=1/50	S- 5	鉄骨部材リスト・鉄骨詳細図	S=1/30	E- 5	照明設備 2階平面図	S=1/100			
					S=1/100			S=1/200						
A- 6	改修工事特記仕様書 (5)	NON	A-44	改 修 建具表 (1)	S=1/50	S- 6	既存ｶｰﾅｰﾙ受け梁ﾚｯﾙ伏図 (参考図)	S=1/150						
					S=1/100			S=1/300						
A- 7	改修工事特記仕様書 (6)	NON	A-45	改 修 建具表 (2)	S=1/50	S- 7	既存ﾄﾗｽ梁下弦材ﾚｯﾙ伏図 (参考図)	S=1/150						
					S=1/100			S=1/300						
A- 8	改修工事特記仕様書 (7)	NON	A-46	部分詳細図 (1)	S=1/5	S- 8	既存ﾄﾗｽ梁上弦材ﾚｯﾙ伏図 (参考図)	S=1/150						
					S=1/10			S=1/300						
A- 9	改修工事特記仕様書 (8)	NON	A-47	部分詳細図 (2)	S=1/5	S- 9	既存鉄骨部材リスト	NON						
					S=1/10									
A-10	改修工事特記仕様書 (9)	NON	A-48	改 修 外構詳細図 (1)	図示									
					図示									
A-11	改修工事特記仕様書 (10)	NON	A-49	改 修 外構詳細図 (2)	図示									
					図示									
A-12	配置図・付近見取図	S=1/750	A-50	改 修 外構詳細図 (3)	図示									
		S=1/1500			図示									
A-13	B1階平面図	S=1/100	A-51	北側外壁劣化部調査図	S=1/100									
		S=1/200			S=1/200									
A-14	1階平面図	S=1/100	A-52	東側外壁劣化部調査図	S=1/100									
		S=1/200			S=1/200									
A-15	2階平面図	S=1/100	A-53	南側外壁劣化部調査図	S=1/100									
		S=1/200			S=1/200									
A-16	屋根伏図	S=1/100	A-54	西側外壁劣化部調査図	S=1/100									
		S=1/200			S=1/200									
A-17	改修工事概要・外部仕上表	NON	A-55	外構劣化部調査図 (1)	S=1/100									
		S=1/200			S=1/200									
A-18	室内仕上表	NON	A-56	外構劣化部調査図 (2)	S=1/100									
		S=1/200			S=1/200									
A-19	既存 北側立面図	S=1/100	A-57	仮設計画図	S=1/400									
		S=1/200			S=1/800									
A-20	既存 東側立面図	S=1/100												
		S=1/200												
A-21	既存 南側立面図	S=1/100												
		S=1/200												
A-22	既存 西側立面図	S=1/100												
		S=1/200												
A-23	改 修 北側立面図	S=1/100												
		S=1/200												
A-24	改 修 東側立面図	S=1/100												
		S=1/200												
A-25	改 修 南側立面図	S=1/100												
		S=1/200												
A-26	改 修 西側立面図	S=1/100												
		S=1/200												
A-27	改 修 B1階天井伏図	S=1/100												
		S=1/200												
A-28	改 修 1階天井伏図	S=1/100												
		S=1/200												
A-29	改 修 2階天井伏図	S=1/100												
		S=1/200												
A-30	既存・改修 女子更衣室2 平面詳細図・展開図	S=1/50												
		S=1/100												
A-31	既存・改修 展開図 (1)	S=1/50												
		S=1/100												
A-32	既存・改修 展開図 (2)	S=1/50												
		S=1/100												
A-33	既存・改修 展開図 (3)	S=1/50												
		S=1/100												
A-34	既存・改修 展開図 (4)	S=1/50												
		S=1/100												
A-35	既存・改修 展開図 (5)	S=1/50												
		S=1/100												
A-36	既存・改修 展開図 (6)	S=1/50												
		S=1/100												
A-37	既存 矩計図 (1)	S=1/50												
		S=1/100												
A-38	既存 矩計図 (2)	S=1/50												
		S=1/100												
記 事				工事名称	鶴岡市立温海中学校屋内運動場大規模改修工事			作図	査図	令和 7 年	図面 No.	縮 尺	(株)栗本設計事務所 〒997-0028 山形県鶴岡市山王町5-25	
				図 面	図面リスト					10 月 日	A-01	A1 NON A3 NON	一級建築士事務所第2098号 一級建築士第326422号 栗本 健太郎 TEL 0235-22-8837 FAX 0235-25-8878	

3
防水改修工事

5. 改質アスファルトシート防水

屋根露出防水（既存）
新設防水層の種類

改修工法

新設種別

施工箇所

仕上塗料

種類

使用量

断熱材

備考

・M4C

・C-1
・C-2
・C-3
・C-4

・製造所の仕様
・

※製造所の仕様
・

・M3D
・POD

・D-1
・D-2
・D-3
・D-4

・製造所の仕様
・

※製造所の仕様
・

脱気装置
・有
・無
改修用ドレン
・有
・無

・POD1
・M3D1
・M4D1

・D1-1
・D1-2

・製造所の仕様
・

※製造所の仕様
・

※3.3.2(9)種類
・厚さ
・

脱気装置
・有
・無
改修用ドレン
・有
・無

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.3.9による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
・材料による区分 ※R種
厚さ（ ）mm以上

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.3.8及び表3.3.9による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
・材料による区分 ※R種
厚さ（ ）mm以上

絶縁断熱工法のルーフトレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置
※図示による

絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
・

設置数量 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
（個）

屋根防水
防水層の種類

改修工法

種別

施工箇所

・P1E
・P2E

・E-1
・E-2

保護層 ・設ける（※図示による ・
・設けない

E-1の工程3を行う部位
※貯水槽、浴室等常時水に接する部位
・

立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法
※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度
・

屋上排水溝
※図示による ・

5. 改質アスファルトシート防水

屋根露出防水（既存）
新設防水層の種類

改修工法

新設種別

施工箇所

仕上塗料

種類

使用量

断熱材

備考

・M4AS

・AS-T1
・AS-T2
・AS-J2

・製造所の仕様
・

※製造所の仕様
・

・M3AS

・AS-T3
・AS-T4
・AS-J1

・製造所の仕様
・

※製造所の仕様
・

脱気装置
・有
・無
改修用ドレン
・有
・無

・POAS

・AS-T3
・AS-T4
・AS-J1
・AS-J3

・製造所の仕様
・

※製造所の仕様
・

脱気装置
・有
・無
改修用ドレン
・有
・無

・M3ASI
・M4ASI
・POASI

・ASI-T1
・ASI-J1

・製造所の仕様
・

※製造所の仕様
・

3.4.2(3)の種類
・厚さ
・

脱気装置
・有
・無
改修用ドレン
・有
・無
防湿層
・有
・無

改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
・材料による区分 ※R種
厚さ（ ）mm以上

粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
・材料による区分 ※R種
厚さ（ ）mm以上

部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
・材料による区分 ※R種
厚さ（ ）mm以上

立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法
※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度
・

絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
設置数量 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
（個）

6. 合成高分子系ルーフィングシート防水

絶縁断熱工法の防湿用シート
・設置する ・設置しない

新設防水層の種類

改修工法

新設種別

施工箇所

仕上塗料

種類

使用量

断熱材

備考

・S-F1

・製造所の仕様
・

※製造所の仕様
・

脱気装置
・有
・無
改修用ドレン
・有
・無

・POS
○S4S

・S-F2
・S-M1

・製造所の仕様
・

※製造所の仕様
・

○S-M2
・S-F1

・F1
・F2
・F3
・F4
・F5
・F6
・F7
・F8
・F9
・F10
・F11
・F12
・F13
・F14
・F15
・F16
・F17
・F18
・F19
・F20
・F21
・F22
・F23
・F24
・F25
・F26
・F27
・F28
・F29
・F30
・F31
・F32
・F33
・F34
・F35
・F36
・F37
・F38
・F39
・F40
・F41
・F42
・F43
・F44
・F45
・F46
・F47
・F48
・F49
・F50
・F51
・F52
・F53
・F54
・F55
・F56
・F57
・F58
・F59
・F60
・F61
・F62
・F63
・F64
・F65
・F66
・F67
・F68
・F69
・F70
・F71
・F72
・F73
・F74
・F75
・F76
・F77
・F78
・F79
・F80
・F81
・F82
・F83
・F84
・F85
・F86
・F87
・F88
・F89
・F90
・F91
・F92
・F93
・F94
・F95
・F96
・F97
・F98
・F99
・F100
・F101
・F102
・F103
・F104
・F105
・F106
・F107
・F108
・F109
・F110
・F111
・F112
・F113
・F114
・F115
・F116
・F117
・F118
・F119
・F120
・F121
・F122
・F123
・F124
・F125
・F126
・F127
・F128
・F129
・F130
・F131
・F132
・F133
・F134
・F135
・F136
・F137
・F138
・F139
・F140
・F141
・F142
・F143
・F144
・F145
・F146
・F147
・F148
・F149
・F150
・F151
・F152
・F153
・F154
・F155
・F156
・F157
・F158
・F159
・F160
・F161
・F162
・F163
・F164
・F165
・F166
・F167
・F168
・F169
・F170
・F171
・F172
・F173
・F174
・F175
・F176
・F177
・F178
・F179
・F180
・F181
・F182
・F183
・F184
・F185
・F186
・F187
・F188
・F189
・F190
・F191
・F192
・F193
・F194
・F195
・F196
・F197
・F198
・F199
・F200
・F201
・F202
・F203
・F204
・F205
・F206
・F207
・F208
・F209
・F210
・F211
・F212
・F213
・F214
・F215
・F216
・F217
・F218
・F219
・F220
・F221
・F222
・F223
・F224
・F225
・F226
・F227
・F228
・F229
・F230
・F231
・F232
・F233
・F234
・F235
・F236
・F237
・F238
・F239
・F240
・F241
・F242
・F243
・F244
・F245
・F246
・F247
・F248
・F249
・F250
・F251
・F252
・F253
・F254
・F255
・F256
・F257
・F258
・F259
・F260
・F261
・F262
・F263
・F264
・F265
・F266
・F267
・F268
・F269
・F270
・F271
・F272
・F273
・F274
・F275
・F276
・F277
・F278
・F279
・F280
・F281
・F282
・F283
・F284
・F285
・F286
・F287
・F288
・F289
・F290
・F291
・F292
・F293
・F294
・F295
・F296
・F297
・F298
・F299
・F300
・F301
・F302
・F303
・F304
・F305
・F306
・F307
・F308
・F309
・F310
・F311
・F312
・F313
・F314
・F315
・F316
・F317
・F318
・F319
・F320
・F321
・F322
・F323
・F324
・F325
・F326
・F327
・F328
・F329
・F330
・F331
・F332
・F333
・F334
・F335
・F336
・F337
・F338
・F339
・F340
・F341
・F342
・F343
・F344
・F345
・F346
・F347
・F348
・F349
・F350
・F351
・F352
・F353
・F354
・F355
・F356
・F357
・F358
・F359
・F360
・F361
・F362
・F363
・F364
・F365
・F366
・F367
・F368
・F369
・F370
・F371
・F372
・F373
・F374
・F375
・F376
・F377
・F378
・F379
・F380
・F381
・F382
・F383
・F384
・F385
・F386
・F387
・F388
・F389
・F390
・F391
・F392
・F393
・F394
・F395
・F396
・F397
・F398
・F399
・F400
・F401
・F402
・F403
・F404
・F405
・F406
・F407
・F408
・F409
・F410
・F411
・F412
・F413
・F414
・F415
・F416
・F417
・F418
・F419
・F420
・F421
・F422
・F423
・F424
・F425
・F426
・F427
・F428
・F429
・F430
・F431
・F432
・F433
・F434
・F435
・F436
・F437
・F438
・F439
・F440
・F441
・F442
・F443
・F444
・F445
・F446
・F447
・F448
・F449
・F450
・F451
・F452
・F453
・F454
・F455
・F456
・F457
・F458
・F459
・F460
・F461
・F462
・F463
・F464
・F465
・F466
・F467
・F468
・F469
・F470
・F471
・F472
・F473
・F474
・F475
・F476
・F477
・F478
・F479
・F480
・F481
・F482
・F483
・F484
・F485
・F486
・F487
・F488
・F489
・F490
・F491
・F492
・F493
・F494
・F495
・F496
・F497
・F498
・F499
・F500
・F501
・F502
・F503
・F504
・F505
・F506
・F507
・F508
・F509
・F510
・F511
・F512
・F513
・F514
・F515
・F516
・F517
・F518
・F519
・F520
・F521
・F522
・F523
・F524
・F525
・F526
・F527
・F528
・F529
・F530
・F531
・F532
・F533
・F534
・F535
・F536
・F537
・F538
・F539
・F540
・F541
・F542
・F543
・F544
・F545
・F546
・F547
・F548
・F549
・F550
・F551
・F552
・F553
・F554
・F555
・F556
・F557
・F558
・F559
・F560
・F561
・F562
・F563
・F564
・F565
・F566
・F567
・F568
・F569
・F570
・F571
・F572
・F573
・F574
・F575
・F576
・F577
・F578
・F579
・F580
・F581
・F582
・F583
・F584
・F585
・F586
・F587
・F588
・F589
・F590
・F591
・F592
・F593
・F594
・F595
・F596
・F597
・F598
・F599
・F600
・F601
・F602
・F603
・F604
・F605
・F606
・F607
・F608
・F609
・F610
・F611
・F612
・F613
・F614
・F615
・F616
・F617
・F618
・F619
・F620
・F621
・F622
・F623
・F624
・F625
・F626
・F627
・F628
・F629
・F630
・F631
・F632
・F633
・F634
・F635
・F636
・F637
・F638
・F639
・F640
・F641
・F642
・F643
・F644
・F645
・F646
・F647
・F648
・F649
・F650
・F651
・F652
・F653
・F654
・F655
・F656
・F657
・F658
・F659
・F660
・F661
・F662
・F663
・F664
・F665
・F666
・F667
・F668
・F669
・F670
・F671
・F672
・F673
・F674
・F675
・F676
・F677
・F678
・F679
・F680
・F681
・F682
・F683
・F684
・F685
・F686
・F687
・F688
・F689
・F690
・F691
・F692
・F693
・F694
・F695
・F696
・F697
・F698
・F699
・F700
・F701
・F702
・F703
・F704
・F705
・F706
・F707
・F708
・F709
・F710
・F711
・F712
・F713
・F714
・F715
・F716
・F717
・F718
・F719
・F720
・F721
・F722
・F723
・F724
・F725
・F726
・F727
・F728
・F729
・F730
・F731
・F732
・F733
・F734
・F735
・F736
・F737
・F738
・F739
・F740
・F741
・F742
・F743
・F744
・F745
・F746
・F747
・F748
・F749
・F750
・F751
・F752
・F753
・F754
・F755
・F756
・F757
・F758
・F759
・F760
・F761
・F762
・F763
・F764
・F765
・F766
・F767
・F768
・F769
・F770
・F771
・F772
・F773
・F774
・F775
・F776
・F777
・F778
・F779
・F780
・F781
・F782
・F783
・F784
・F785
・F786
・F787
・F788
・F789
・F790
・F791
・F792
・F793
・F794
・F795
・F796
・F797
・F798
・F799
・F800
・F801
・F802
・F803
・F804
・F805
・F806
・F807
・F808
・F809
・F810
・F811
・F812
・F813
・F814
・F815
・F816
・F817
・F818
・F819
・F820
・F821
・F822
・F823
・F824
・F825
・F826
・F827
・F828
・F829
・F830
・F831
・F832
・F833
・F834
・F835
・F836
・F837
・F838
・F839
・F840
・F841
・F842
・F843
・F844
・F845
・F846
・F847
・F848
・F849
・F850
・F851
・F852
・F853
・F854
・F855
・F856
・F857
・F858
・F859
・F860
・F861
・F862
・F863
・F864
・F865
・F866
・F867
・F868
・F869
・F870
・F871
・F872
・F873
・F874
・F875
・F876
・F877
・F878
・F879
・F880
・F881
・F882
・F883
・F884
・F885
・F886
・F887
・F888
・F889
・F890
・F891
・F892
・F893
・F894
・F895
・F896
・F897
・F898
・F899
・F900
・F901
・F902
・F903
・F904
・F905
・F906
・F907
・F908
・F909
・F910
・F911
・F912
・F913
・F914
・F915
・F916
・F917
・F918
・F919
・F920
・F921
・F922
・F923
・F924
・F925
・F926
・F927
・F928
・F929
・F930
・F931
・F932
・F933
・F934
・F935
・F936
・F937
・F938
・F939
・F940
・F941
・F942
・F943
・F944
・F945
・F946
・F947
・F948
・F949
・F950
・F951
・F952
・F953
・F954
・F955
・F956
・F957
・F958
・F959
・F960
・F961
・F962
・F963
・F964
・F965
・F966
・F967
・F968
・F969
・F970
・F971
・F972
・F973
・F974
・F975
・F976
・F977
・F978
・F979
・F980
・F981
・F982
・F983
・F984
・F985
・F986
・F987
・F988
・F989
・F990
・F991
・F992
・F993
・F994
・F995
・F996
・F997
・F998
・F999
・F1000
・F1001
・F1002
・F1003
・F1004
・F1005
・F1006
・F1007
・F1008
・F1009
・F1010
・F1011
・F1012
・F1013
・F1014
・F1015
・F1016
・F1017
・F1018
・F1019
・F1020
・F1021
・F1022
・F1023
・F1024
・F1025
・F1026
・F1027
・F1028
・F1029
・F1030
・F1031
・F1032
・F1033
・F1034
・F1035
・F1036
・F1037
・F1038
・F1039
・F1040
・F1041
・F1042
・F1043
・F1044
・F1045
・F1046
・F1047
・F1048
・F1049
・F1050
・F1051
・F1052
・F1053
・F1054
・F1055
・F1056
・F1057
・F1058
・F1059
・F1060
・F1061
・F1062
・F1063
・F1064
・F1065
・F1066
・F1067
・F1068
・F1069
・F1070
・F1071
・F1072
・F1073
・F1074
・F1075
・F1076
・F1077
・F1078
・F1079
・F1080
・F1081
・F1082
・F1083
・F1084
・F1085
・F1086
・F1087
・F1088
・F1089
・F1090
・F1091
・F1092
・F1093
・F1094
・F1095
・F1096
・F1097
・F1098
・F1099
・F1100
・F1101
・F1102
・F1103
・F1104
・F1105
・F1106
・F1107
・F1108
・F1109
・F1110
・F1111
・F1112
・F1113
・F1114
・F1115
・F1116
・F1117
・F1118
・F1119
・F1120
・F1121
・F1122
・F1123
・F1124
・F1125
・F1126
・F1127
・F1128
・F1129
・F1130
・F1131
・F1132
・F1133
・F1134
・F1135
・F1136
・F1137
・F1138
・F1139
・F1140
・F1141
・F1142
・F1143
・F1144
・F1145
・F1146
・F1147
・F1148
・F1149
・F1150
・F1151
・F1152
・F1153
・F1154
・F1155
・F1156
・F1157
・F1158
・F1159
・F1160
・F1161
・F1162
・F1163
・F1164
・F1165
・F1166
・F1167
・F1168
・F1169
・F1170
・F1171
・F1172
・F1173
・F1174
・F1175
・F1176
・F1177
・F1178
・F1179
・F1180
・F1181
・F1182
・F1183
・F1184
・F1185
・F1186
・F1187
・F1188
・F1189
・F1190
・F1191
・F1192
・F1193
・F1194
・F1195
・F1196
・F1197
・F1198
・F1199
・F1200
・F1201
・F1202
・F1203
・F1204
・F1205
・F1206
・F1207
・F1208
・F1209
・F1210
・F1211
・F1212
・F1213
・F1214
・F1215
・F1216
・F1217
・F1218
・F1219
・F1220
・F1221
・F1222
・F1223
・F1224
・F1225
・F1226
・F1227
・F1228
・F1229
・F1230
・F1231
・F1232
・F1233
・F1234
・F1235
・F1236
・F1237
・F1238
・F1239
・F1240
・F1241
・F1242
・F1243
・F1244
・F1245
・F1246
・F1247
・F1248
・F1249
・F1250
・F1251
・F1252
・F1253
・F1254
・F1255
・F1256
・F1257
・F1258
・F1259
・F1260
・F1261
・F1262
・F1263
・F1264
・F1265
・F1266
・F1267
・F1268
・F1269
・F1270
・F1271
・F1272
・F1273
・F1274
・F1275
・F1276
・F1277
・F1278
・F1279
・F1280
・F1281
・F1282
・F1283
・F1284
・F1285
・F1286
・F1287
・F1288
・F1289
・F1290
・F1291
・F1292
・F1293
・F1294
・F1295
・F1296
・F1297
・F1298
・F1299
・F1300
・F1301
・F1302
・F1303
・F1304
・F1305
・F1306
・F1307
・F1308
・F1309
・F1310
・F1311
・F1312
・F1313
・F1314
・F1315
・F1316
・F1317
・F1318
・F1319
・F1320
・F1321
・F1322
・F1323
・F1324
・F1325
・F1326
・F1327
・F1328
・F1329
・F1330
・F1331
・F1332
・F1333
・F1334
・F1335
・F1336
・F1337
・F1338
・F1339
・F1340
・F1341
・F1342
・F1343
・F1344
・F1345
・F1346
・F1347
・F1348
・F1349
・F1350
・F1351
・F1352
・F1353
・F1354
・F1355
・F1356
・F1357
・F1358
・F1359
・F1360
・F1361
・F1362
・F1363
・F1364
・F1365
・F1366
・F1367
・F1368
・F1369
・F1370
・F1371
・F1372
・F1373
・F1374
・F1375
・F1376
・F1377
・F1378
・F1379
・F1380
・F1381
・F1382
・F1383
・F1384
・F1385
・F1386
・F1387
・F1388
・F1389
・F1390
・F1391
・F1392
・F1393
・F1394
・F1395
・F1396
・F1397
・F1398
・F1399
・F1400
・F1401
・F1402
・F1403
・F1404
・F1405
・F1406
・F1407
・F1408
・F1409
・F1410
・F1411
・F1412
・F1413
・F1414
・F1415
・F1416
・F1417
・F1418
・F1419
・F1420
・F1421
・F1422
・F1423
・F1424
・F1425
・F1426
・F

記 事	工事名称	鶴岡市立温海中学校屋内運動場大規模改修工事	作図	査図	令和 7 年 10 月 日	図面 No.	縮 尺	(株)栗本設計事務所 〒997-0028 山形県鶴岡市山王町5-25 一級建築士事務所第2098号 一級建築士第326422号 栗本 健太郎 TEL 0235-22-8837 FAX 0235-25-8878
	図 面	改修工事特記仕様書(2)				A-03	A1 NON A3 NON	

4-2

外壁改修工事
モルタル塗り仕上げ外壁

2. 欠損部改修工法

・シーリング材の充填材料の種類
※Ⅰ成形成又はⅡ成形成ポリウレタン系

・シーリング材のうえにポリマーセメントモルタルの充填
・行う
・行わない

・シーリング材の試験は改修標準仕様書3章 防水改修工事による。

・可とう性エポキシ樹脂

・シール工法

工法の種類	ひび割れ幅(mm)	延べ長さ(m)
・パテ状エポキシ樹脂	0.2未満	図示による
・可とう性エポキシ樹脂		

・充填工法

材料	平均深さ(mm)	平均広さ(m)	延べ箇所数
・ポリマーセメントモルタル	5～10未満		図示による
	10～15未満		
	15～20未満		
	20～25未満		
	25～30未満		
	30～35未満		
・エポキシ樹脂モルタル	35～40未満		

・モルタル塗替え工法

材料	平均深さ(mm)	平均広さ(m)	延べ箇所数
・現場調査材料			図示による
・既調合材料			

・現場調査材料
(セメントは改修特記仕様書8-2 コンクリート工事Iによる)
・既調合材料()

既製目地材
・使用する(形状 図示による)
仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置
※図示による

3. 浮き部改修工法

<4. 1. 4><4. 3. 11～16>

工法の種類	Aカベピン本数 (本/m)	B注入箇所数 (箇所/m)	C注入量 (mL/箇所)	D延べ広さ (㎡)
一般部指定部				
一般部指定部				

・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法

・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法

・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法

・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法

・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法

・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法

・充填工法

・モルタル塗替え工法

アンカーピンの材質
※ ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの

注入口付アンカーピンの材質
※ ステンレス鋼(SUS304)呼び径外径6mm程度

注入工法用材料
・ポリマーセメントスラリー

広がり速度(cm/s)	長さ変化量(収縮)(%)	引張接着性(N/mm2)	曲げ性能(材齢28日)(N/mm2)	吸水性(72時間)(%)	耐久性(劣化曲げ強さ)(N/mm2)
3以上	3以下	0.5以上	5.0以上	15以下	5.0以上

保水係数 0.35～0.55
粘調係数 0.50～1.00

充填工法用材料
・エポキシ樹脂モルタル
・ポリマーセメントモルタル

モルタル塗替え工法用材料
・現場調査材料
(セメントは改修特記仕様書8-2 コンクリート工事による)
・既調合材料()

既製目地材
・使用する(形状 図示による)
仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置
※図示による

4-3

外壁改修工事
タイル張り仕上げ外壁

1. タイルの形状寸法等

<4. 4. 5、8>

施工形状/寸法(mm)

I類II類III類施ゆう無ゆう有無標準特注有無リ性

吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑
.
.
.

標準的な曲がりの役物は一体成形とする。
見本焼き

を行う(施工箇所：) ・行わない

試験張り

を行う(範囲、仕様等は図示による) ・行わない

2. ひび割れ部改修工法

・樹脂注入工法

工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入間隔(mm)	注入量(mL/m)	延べ長さ(m)
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0未満	※200～300	・130	図示による
・手動式エポキシ樹脂注入工法 ・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100	・40	
	0.3以上～0.5未満	・100～200	・70	
	0.5以上～1.0未満	・150～250	・130	

注入状況の確認方法
※コアの抜き取りを行う
抜き取り個数
※長さ500mごと及びその端数につき1個

抜き取り部の補修方法
※図示による

・タイル部分張替え工法

<4. 1. 4><4. 4. 5、7、8>

接着剤の種類

・ポリマーセメントモルタル
・JIS A 5557に基づく一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系

施工数量： 平均広さ() m² 延べ箇所数() 箇所

・タイル張替え工法

張替え用材料
・接着剤JIS A 5557に基づく一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系
・張付けモルタル (・現場調査材料 ・既調合モルタル)
伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地の位置
※改修標準仕様書表4. 4. 2による
・図示による

外装タイル張り下地等の下地モルタル及び下地調整剤塗りの接着力試験
・行う ・行わない

施工数量： 平均広さ() m² 延べ箇所数() 箇所

・セメントモルタルによるタイル(セラミックタイル)張り
下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理
・目荒し工法(改修標準仕様書4. 3. 10(3)による)

・タイル張りの工法

・外装タイル
・密着張り ・改良圧着張り
・ユニットタイル
・マスク張り ・モザイクタイル張り

シーリング 改修特記仕様書3章 防水改修工事による。

・有機系接着剤によるタイル(セラミックタイル)張り
モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理
・目荒し工法(改修標準仕様書4. 3. 10(3)による)

・シーリング材の種類
打継ぎ目地、ひび割れ誘発目地
※ポリウレタン系

伸縮調整目地その他の目地
※変成シリコーン系

シーリングのその他事項は、改修特記仕様書3章 防水改修工事による。

4. 浮き部改修工法

<4. 1. 4><4. 4. 5、9～15><4. 5. 9～15>

工法の種類	Aカベピン本数 (本/m)	B注入箇所数 (箇所/m)	C注入量 (mL/箇所)	D延べ広さ (㎡)
一般部指定部				
一般部指定部				

・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法

・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法

・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法

・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法

・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法

・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法

・タイラ部分張り替え工法

・タイラ張り替え工法

アンカーピンの材質
※ ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの

注入口付アンカーピンの材質
※ ステンレス鋼(SUS304)呼び径外径6mm程度

・タイラ部分張替え工法

接着剤の種類
・ポリマーセメントモルタル
・JIS A 5557に基づく一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系

施工数量： 平均広さ() m² 延べ箇所数() 箇所

5. 目地改修工法

<4. 1. 4><4. 4. 5、16>

・目地ひび割れ部改修工法

・伸縮調整目地改修工法

伸縮調整目地の位置及び寸法
・図示による

シーリングは、改修特記仕様書第3章 防水改修工事による。

4-4

外壁改修工事
塗り仕上げ外壁

①. 既存塗膜等の除去
下地処理及び下地調整

②. 下地調整塗材

③. 仕上塗材仕上げ

<4. 5. 4>

工法	処理範囲	下地面の補修
・サンダー工法	※既存仕上げ面全体 ・図示による	
○高圧水洗工法	※既存仕上げ面全体 ・図示による	○ひび割れ部改修工法 ・浮き部改修工法 ○欠損部改修工法
・塗膜はく離剤工法	※既存仕上げ面全体 ・図示による	
・水洗い工法	※サンダー工法、高圧水洗工法、 塗膜はく離剤工法の処理範囲以外 の既存仕上面全面 ・図示による	

※下地調整塗材
・ポリマーセメントモルタル

新規仕上塗材の種類
○薄付け仕上塗材

種類の呼称名	仕上の形状	工法	防火材料
・外装薄塗材S	・砂壁状 ・ゆず肌状 ・ゆず肌状 ・ざざ波状	・吹付け ・ローラー塗り	・
・可とう形外装塗材S	・砂壁状 ・ゆず肌状 ・ゆず肌状 ・ざざ波状	・吹付け ・ローラー塗り	・
・外装薄塗材E	・砂壁状 ・ゆず肌状 ・平たん状 ・凹凸状 ・ゆず肌状 ・ざざ波状	・吹付け ・こて塗り ・ローラー塗り	・
○可とう形外装塗材E	・砂壁状 ○ゆず肌状 ・平たん状 ・凹凸状 ・ゆず肌状 ・ざざ波状	○吹付け ・こて塗り ・ローラー塗り	・
・防水形外装薄塗材E	・ゆず肌状 ・ざざ波状 ・凹凸状	・ローラー塗り ・吹付け	・
・外装薄塗材S	・砂壁状	・吹付け	・

・厚付け仕上塗材

種類の呼称名	仕上の形状	工法	上塗り	防火材料
・外装厚塗材C	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし	・吹付け ・こて塗り	・適用する	・
	・吹放し	・吹付け		
	・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし	・こて塗り ・ローラー塗り		
	・吹放し	・吹付け		
	・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし	・こて塗り ・ローラー塗り		

4. マスチック塗材塗り

⑤. 外壁用塗膜防水材塗り

①. 改修工法

2. 防火戸

3. 見本の製作等

4. 防犯建物部品

<5. 1. 3>

建具の種類	かぶせ工法	撤去工法	適用箇所
○アルミニウム製建具	○	○	○建具表による ・
・樹脂製建具	—	—	・建具表による ・
・鋼製建具	・外部	・	・建具表による ・
・鋼製軽量建具	・内部	・	・建具表による ・
・ステンレス製建具	・	・	・建具表による ・
・木製建具	・	・	・建具表による ・

新規に建具を設ける場合
壁部分の開口の開け方
※図示による
新規建具周囲の補修工法及び範囲
※図示による
建具周囲のシーリングは、改修特記仕様書3章 防水改修工事による。

・指定する 適用箇所(・建具表による) <5. 1. 4>
・指定しない
防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸とヒューズ装置、熱感知器又は煙感知器との連動
・連動させる 適用箇所(・建具表による)
・連動させない

建具見本の製作 ・行う(建具符号：) <5. 1. 5>
※行わない
建具見本製作の目的等：()
特殊な建具の仮組 ・行う(建具符号：)
※行わない

・適用する(・建具表による) <5. 1. 7>
※適用しない

・復層仕上塗材

種類の呼称名	仕上の形状	工法	上塗材の種類	耐候性	防火材料
・復層塗材CE ・復層塗材FE ・復層塗材S ※復層塗材E	・凸部処理 ・凹凸状	・吹付け	樹脂 ※7カリル系	※耐候形 3種 ・	・
	・ゆず肌状	・ローラー塗り	外観 ※つやあり ・マトリック ・溶媒 ※水系 ・		

・可とう形復層塗材CE

・凸部処理 ・凹凸状	・吹付け	樹脂 ※7カリル系	外観 ※つやあり ・マトリック ・溶媒 ※水系 ・	※耐候形 3種 ・	・

・防水形復層塗材CE

・凸部処理 ・凹凸状	・吹付け	樹脂 ※7カリル系	外観 ※つやあり ・マトリック ・溶媒 ※水系 ・	※耐候形 3種 ・	・

・復層仕上塗材

種類の呼称名	仕上の形状	工法	上塗材の種類	耐候性	防火材料
・復層塗材CE ・復層塗材FE ・復層塗材S ※復層塗材E	・凸部処理 ・凹凸状	・吹付け	樹脂 ※7カリル系	※耐候形 3種 ・	・
	・ゆず肌状	・ローラー塗り	外観 ※つやあり ・マトリック ・溶媒 ※水系 ・		

・可とう形復層塗材CE

・凸部処理 ・凹凸状	・吹付け	樹脂 ※7カリル系	外観 ※つやあり ・マトリック ・溶媒 ※水系 ・	※耐候形 3種 ・	・

・防水形復層塗材CE

・凸部処理 ・凹凸状	・吹付け	樹脂 ※7カリル系	外観 ※つやあり ・マトリック ・溶媒 ※水系 ・	※耐候形 3種 ・	・

①. 改修工法

2. 防火戸

3. 見本の製作等

4. 防犯建物部品

<5. 1. 3>

建具の種類	かぶせ工法	撤去工法	適用箇所
○アルミニウム製建具	○	○	○建具表による ・
・樹脂製建具	—	—	・建具表による ・
・鋼製建具	・外部	・	・建具表による ・
・鋼製軽量建具	・内部	・	・建具表による ・
・ステンレス製建具	・	・	・建具表による ・
・木製建具	・	・	・建具表による ・

新規に建具を設ける場合
壁部分の開口の開け方
※図示による
新規建具周囲の補修工法及び範囲
※図示による
建具周囲のシーリングは、改修特記仕様書3章 防水改修工事による。

・指定する 適用箇所(・建具表による) <5. 1. 4>
・指定しない
防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸とヒューズ装置、熱感知器又は煙感知器との連動
・連動させる 適用箇所(・建具表による)
・連動させない

建具見本の製作 ・行う(建具符号：) <5. 1. 5>
※行わない
建具見本製作の目的等：()
特殊な建具の仮組 ・行う(建具符号：)
※行わない

・適用する(・建具表による) <5. 1. 7>
※適用しない

記 事	工事名称	鶴岡市立温海中学校屋内運動場大規模改修工事	作図	査図	令和 7 年 10 月 日	図面 No.	縮 尺	(株)栗本設計事務所 〒997-0028 山形県鶴岡市山王町5-25 一級建築士事務所第2098号 一級建築士第326422号 栗本 健太郎 TEL 0235-22-8837 FAX 0235-25-8878
	図 面	改修工事特記仕様書(3)				A-04	A1 NON A3 NON	

5

建具改修工事

⑤.

アルミニウム製建具

性能値等

<5. 2. 2～5><表 5. 2. 2>

耐風圧性の等級（㊟ S-5 ）
（建具符号：・建具表による ・）
気密性の等級（㊟ A-4 ）
（建具符号：・建具表による ・）
水密性の等級 （・ W-4 ）
（建具符号：・建具表による ・）
外部に面する建具の種類
・A種（建具符号　・建具表による　・）
・B種（建具符号　・建具表による　・）
・C種（建具符号　・建具表による　・）
枠の見込み寸法
（・建具表による　㊟ 70 ）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級 （・）
（建具符号：・建具表による　・）
断熱ドア・断熱サッシ
断熱性の等級（㊟ H3 ）
（建具符号：・建具表による　・）

材料

ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443JI
・
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL

形状及び仕上げ

表面処理
外部に面する建具
種類
※BB-1　・BB-2 （改修標準仕様書表5. 2. 2）
着色
・標準色　・特注色
屋内の建具
種類
※BC-1　・BC-2 （改修標準仕様書表5. 2. 2）
着色
・標準色　・特注色
結露水の処理方法
・水貯め式　・排水式

工法

水切り板、ぜん板
※図示による　・

⑥.

網戸等

種類

材質

線径

網目

○防虫網

※合成樹脂製
・ガラス繊維入り合成樹脂製
・ステンレス(SUS316)製

※〇. 25mm以上
・

※16～18メッシュ
・

・防鳥網

ステンレス(SUS304)線材

1. 5mm

網目寸法15mm

7.

樹脂製建具

性能値等

<5. 2. 2><5. 3. 2～5>

耐風圧性の等級（　　　）
気密性の等級（　　　）
水密性の等級（　　　）
外部に面する建具の種類
・A種（建具符号　・建具表による　・）
・B種（建具符号　・建具表による　・）
・C種（建具符号　・建具表による　・）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級 （・T-1　・T-2 ）
（建具符号：・建具表による　・）
断熱ドア・断熱サッシ
断熱性の等級 （・H-4　・H-5　・H-6　・H-7　・H-8）
（建具符号：・建具表による　・）
外部に面する建具の日射熱取得性の等級
・
枠の見込み寸法
・建具表による　・

材料

ガラス
※複層ガラス

ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL
・

形状及び仕上げ

表面色
・標準色　・特注色

工法

水切り板、ぜん板
※図示による　・

8.

鋼製建具

性能値等

<5. 2. 2><5. 4. 2～4><表5. 4. 2>

簡易気密型ドアセット
※適用する
（建具符号：・建具表による　・）
・適用しない
外部に面する建具の耐風圧性
耐風圧性の等級（・）
（建具符号：・建具表による　・）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・）
（建具符号：・建具表による　・）
断熱ドア・断熱サッシ
断熱性の等級（・）
（建具符号：・建具表による　・）

材料

ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443JI
・
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL
・

形状及び仕上げ

表面仕上げ
※HL
・鏡面仕上げ

工法

ステンレス鋼板の曲げ加工
※普通曲げ
・角出し曲げ

9.

鋼製軽量建具

性能値等

<5. 2. 2><5. 5. 2～4>

簡易気密型ドアセット
※適用する
（建具符号：・建具表による　・）
・適用しない
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・）
（建具符号：・建具表による　・）
断熱ドア・断熱サッシ
断熱性の等級（・）
（建具符号：・建具表による　・）

材料

銅板
・亜鉛めっき銅板
・ビニル被覆銅板
・カラー銅板
・ステンレス鋼板
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443JI
・
召合わせ、縦小口包み板の性質
※銅板
・
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL
・

形状及び仕上げ

銅板類の厚さ
※改修標準仕様書表5. 5. 1による
・ mm 使用箇所（　　　）
標準型钢製軽量建具の形式及び寸法
※建具表による　・

10.

ステンレス製建具

性能値等

<5. 2. 2><5. 4. 2><5. 6. 2～5>

簡易気密型ドアセット
・適用する
（建具符号：・建具表による　・）
・適用しない
外部に面する建具の耐風圧性
耐風圧性の等級（・）
（建具符号：・建具表による　・）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・）
（建具符号：・建具表による　・）
断熱ドア・断熱サッシ
断熱性の等級（・）
耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による

材料

ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443JI
・
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL
・

形状及び仕上げ

表面仕上げ
※HL
・鏡面仕上げ

工法

ステンレス鋼板の曲げ加工
※普通曲げ
・角出し曲げ

11.

木製建具

建具材の加工、組立時の含水率

<5. 7. 2～4>

※A種
・
建物内部の木製建具に使用する接着剤ホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
・
フラッシュ戸
表面材ホルムアルデヒド放散量等
※改修標準仕様書5. 7. 2(2)(イ)による
・
表面材の合板の種類

合板の種類	規格等	備考
・普通合板	表面の樹種 ・ 板面の品質（※広葉樹1等 ・） 接着の程度（・Ⅰ類 ・Ⅱ類 ）	
・天然木材化粧合板	樹種名（　　　） 接着の程度（・Ⅰ類 ・Ⅱ類 ）	

12.

建具用金物

金物の種類及び見え掛り部の材質等

<5. 8. 1～3>

※改修標準仕様書表5. 8. 1により適用は建具表による　・
金属製建具に使用する丁番の数数及び大きさ
※改修標準仕様書表5. 8. 2による
・建具表による
樹脂製建具に使用する丁番の数数及び大きさ
※改修標準仕様書表5. 8. 3による
・建具表による
木製建具に使用する丁番の数数及び大きさ
※改修標準仕様書表5. 8. 4による
・建具表による
木製建具に使用する戸車及びレール
※改修標準仕様書表5. 8. 5による
・建具表による
握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置
・建具表による　・

マスターキー

<5. 8. 4>

鍵箱

○無し　・有り

戸の開閉方式

<5. 9. 2、3>

・建具表による　・
引き戸用駆動装置
性能値
※改修標準仕様書表5. 9. 1による（防錆　・適用する　・適用しない）
・以下による
種類・開閉方式（　　　）
耐電圧（　　　）
温度上昇（　　　）
耐久性（サイクル）（　　　）
防錆（　　　）
電源（　　　）
・車椅子使用者用便房出入口引き戸用駆動装置
性能値
※改修標準仕様書表5. 9. 2による（防錆　・適用する　・適用しない）
・以下による
耐電圧（　　　）
温度上昇（　　　）
耐久性（サイクル）（　　　）
防錆（　　　）
電源（　　　）
引き戸用検出装置
性能値
※改修標準仕様書表5. 9. 3による（防錆　・適用する　・適用しない）
・以下による
耐電圧（　　　）
防錆（　　　）
防滴（　　　）
電源（　　　）
引き戸用検出装置の種類及び必要性能項目
・建具表による　・
タッチスイッチの種類
・無線式タッチスイッチ　・光線式タッチスイッチ

13.

鍵

14.

自動ドア開閉装置

戸の開閉方式

<5. 9. 2、3>

・建具表による　・
引き戸用駆動装置
性能値
※改修標準仕様書表5. 9. 1による（防錆　・適用する　・適用しない）
・以下による
種類・開閉方式（　　　）
耐電圧（　　　）
温度上昇（　　　）
耐久性（サイクル）（　　　）
防錆（　　　）
電源（　　　）
・車椅子使用者用便房出入口引き戸用駆動装置
性能値
※改修標準仕様書表5. 9. 2による（防錆　・適用する　・適用しない）
・以下による
耐電圧（　　　）
温度上昇（　　　）
耐久性（サイクル）（　　　）
防錆（　　　）
電源（　　　）
引き戸用検出装置
性能値
※改修標準仕様書表5. 9. 3による（防錆　・適用する　・適用しない）
・以下による
耐電圧（　　　）
防錆（　　　）
防滴（　　　）
電源（　　　）
引き戸用検出装置の種類及び必要性能項目
・建具表による　・
タッチスイッチの種類
・無線式タッチスイッチ　・光線式タッチスイッチ

15.

自閉式上吊り引戸装置

性能値等

<5. 10. 3>

※改修標準仕様書表5. 10. 1
・以下による
手動開き力（　　　）
手動閉じ力（　　　）
閉じ速度の調整（　　　）
制動区間（　　　）
開閉繰返し（　　　）
耐衝撃性（　　　）

16.

重量シャッター

シャッターの種類

<5. 11. 2、3>

・管理用シャッター
・外壁用火災シャッター
・屋内用火災シャッター
・防煙シャッター
外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度（　　　）Pa
開閉方式の種類
※電動式（手動併用）
・手動式
安全装置
電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置
（設置箇所　・建具表による　・）
電動式シャッターの障害物感知装置
（設置箇所　・建具表による　・）
屋内用火災シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止装置
（設置箇所　・建具表による　・）
管理用シャッターのシャッターケース
※設ける　・設けない
スラット及びシャッターケース

記 事	工事名称	鶴岡市立温海中学校屋内運動場大規模改修工事	作図	査図	令和 7 年 10 月 日	図面 No.	縮 尺	(株)栗本設計事務所 〒997-0028 山形県鶴岡市山王町5-25 一級建築士事務所第2098号 一級建築士第326422号 栗本 健太郎 TEL 0235-22-8837 FAX 0235-25-8878
	図 面	改修工事特記仕様書(4)				A-05	A1 NON A3 NON	

7

塗装改修工事

⑤. 塗装

塗装の種類	塗装面	工程	
		塗替え	新規
○合成樹脂調合ペイント塗り(SOP)種類 ※1種・2種 ・クリヤラッカー塗り(GL)	木部屋外	※B種	※A種
	木部屋内	※B種	※B種
	鉄鋼面	※B種	※B種・A種
	垂鉛めっき鋼面(鋼製建具)	※A種	※B種
	垂鉛めっき鋼面(鋼製建具以外)	※B種	※B種
	※B種・A種種類:	※B種	※B種
・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD)	鉄鋼面	※B種	・A種
・耐候性塗料塗り(DP)	上塗り等級()級	・	—
	垂鉛めっき鋼面	・	—
	上塗り等級()級	・	—
	コンクリート面及び押出成形セメント板面	・	・A-1種 ・B-1種 ・C-1種
・つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-G)	コンクリート面等	※B種	・
	屋内の木部	※B種	・
	屋内の鉄鋼面	※B種	※B種・A種
	屋内の垂鉛めっき面	※A種	※A種・B種
○合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP)	コンクリート面等	※B種	・
	屋内の木部	※B種	・
	屋内の鉄鋼面	※B種	※B種・A種
	屋内の垂鉛めっき面	※A種	※A種・B種
・合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り(EP-T)	コンクリート面等	※B種	・
	屋内の木部	※B種	・
・ウレタン樹脂ワニス塗り(UG)	コンクリート面等	※B種	・
	屋内の木部	※B種	・
・ステイン塗り	コンクリート面等	※B種	・
・木材保護塗料塗り(WP)	鉄鋼面	※B種	・A種

つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(コンクリート面、木部面、せっこう材面、せっこうボード面、その他ボード面)の塗替えの場合のしき止め

※B種又はC種の場合は、改修標準仕様書表7.9.1の工程Iの下塗りをしき止めシーとする

合成樹脂エマルジョンペイント塗りの塗替えの場合のしき止め

※B種又はC種の場合は、改修標準仕様書表7.10.1の工程Iの下塗りをしき止めシーとする

クリヤラッカー塗りA種の工程2の適用

- 適用しない
- 適用する(着色剤：・溶剤系着色剤・油性染料着色剤)

ウレタン樹脂ワニス塗りの工程Iの着色の適用

- 適用する
- 適用しない

オイルステイン塗りの工程等

- ・

8

耐震改修工事共通事項

1. 適用範囲

・改修標準仕様書 8章 耐震改修工事

・改修標準仕様書において8章耐震改修工事以外の改修工事で8章を引用している部分

・

工事内容

- 現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事
- 鉄骨ブレースの設置工事
- 柱補強工事(溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法)
- 柱補強工事(鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法)
- 連続繊維補強工事
- 耐震スリット新設工事
- 免震改修工事
- 制振改修工事
- 土工事及び地業工事
- ・

2. 既存部分の処理等

<8.21.2、3><8.22.2、3><8.23.2、3><8.24.4><8.25.2><8.28.2>

既存構造体の撤去

撤去範囲

- 図示による()

はつり出した鉄筋及び鉄骨の処置

- 図示による()

既存構造体コンクリート面の目荒らしの程度

- 既存柱、梁面
 - 打継ぎ面等の15～30%程度に、平均深さ 2～5mm(最大7mm)程度の凹凸を、全体にわたってつける。
- 既存壁
 - 打継ぎ面の10～15%程度に、平均深さ 2～5mm(最大7mm)程度の凹凸を、全体にわたってつける。
- ・

既存杭の撤去等

- 撤去範囲及び撤去方法
- 図示による()

2. 鉄筋

鉄筋の種類等	<8.2.1>	
種類の記号	呼び径(mm)	備考
※SD295		
※SD345		
・		
・		

鉄線の形状等

<8.2.2>

種類	種類の記号	鉄線の形状、綱目寸法、鉄線の径(mm)	使用部位
・溶接金網			
・鉄筋格子			

鉄筋の継手の方法等

<8.3.4><8.4.2、3>

部位	継手方法	呼び径(mm)
柱、梁の主筋	※ガス圧接・機械式継手	
耐力壁の鉄筋	・溶接継手	
その他の鉄筋()	・重ね継手	

継手位置

- 図示による

柱及び梁主筋の重ね継手の長さ

- 図示による

耐力壁の重ね継手の長さ

- 図示による

2. 溶接金網

鉄筋の定着長さ

- 図示による

機械式定着工法

- 適用する
- 適用箇所
- 図示による()

種類

- 摩擦圧接接合
- 嵌合グラウト固定
- 螺合グラウト固定

工法

- ※第三者機関の評定等を取得している工法とする

必要定着長さ

- ※評定等の評価内容による

補強筋形状

- ※評定等の評価内容による

かぶり厚さ

- ※評定等の評価内容による

品質確認

- ※評定等の評価内容による

検査

- ※評定等の評価内容による

3. 鉄筋の継手

最小かぶり厚さ

- 図示による
- 軽量コンクリートを適用する場合
 - あり 適用箇所()
 - 最小かぶり厚さに加える厚さ()mm

耐久性上不利な箇所がある場合(塩害等を受けるおそれのある部分等)

- あり 適用箇所()
- 最小かぶり厚さに加える厚さ()mm

4. 鉄筋の定着

超音波探傷試験

※行う(全圧接部)

適用箇所

※図示による()

H12建造第1493号に適合する性能

- A級

種類

- ねじ式鉄筋継手
- 充填方式
 - 無機グラウト方式
 - 有機グラウト方式
- ・端部ねじ加工継手
- ・モルタル充填式継手

工法

- ※第三者機関の評定等を取得している工法とする

鉄筋相互のあき

- ※評定等の評価内容による

品質の確認

- ※評定等の評価内容による

検査

- ※評定等の評価内容による

施工完了後の継手部の試験

- 外観試験
- 試験対象
- ※全数
- 試験項目
 - 評定等の評価内容による
- 試験方法
 - 評定等の評価内容による
- ・超音波測定試験
- 試験対象
- 抜き取りロット
 - 1組の作業班が1日に行った継手箇所で、最大200箇所程度にする。
- ・

試験の箇所数

1ロットに対して()箇所

- 全数

8. 溶接継手

試験項目

- ※挿入長さ

試験方法

- ※JIS Z 3064(鉄筋コンクリート用機械式継手の鉄筋挿入長さの超音波測定方法及び判定基準)による

不合格となった場合の措置

- ・

適用箇所

- 図示による()

H12建造第1463号に適合する性能

- A級

溶接継手の工法

- 図示による()

施工完了後の継手部の試験

- 外観試験
- 試験対象
- ※全数
- 試験項目
 - 評定等の評価内容による
- 試験方法
 - 評定等の評価内容による
- ・超音波探傷試験
- 試験対象
- 抜き取りロット
 - 1組の作業班が1日に行った溶接箇所で、最大200箇所程度にする。
- ・

試験の箇所数

1ロットに対して()箇所

- 全数

9. 割裂補強筋

形状

- スパイラル筋

種類の記号

- SR235またはSWM-P

呼び径、曲げ直径、ピッチ

- 図示による

1. コンクリートの種類

コンクリートの類別

<8.1.3>

- Ⅰ類(JIS A 5308への適合を認証されたコンクリート)
- Ⅱ類(JIS A 5308に適合したコンクリート)

設計基準強度(N/mm ²)	スランプ(cm)	気乾単位容積質量(t/m ³)	適用箇所
・24	・	・2.3程度	
・	・	・	
・	・	・	

構造体強度補正值 ※改修標準仕様書表8.2.4による

- ・

・軽量コンクリート

設計基準強度(N/mm ²)	スランプ(cm)	気乾単位容積質量(t/m ³)	種類	適用箇所
・	※21	・	・1種	・2種

2. コンクリートの設計基準強度、スランプ、気乾単位容積質量による種類及び強度

設計基準強度(N/mm ²)	スランプ(cm)	気乾単位容積質量(t/m ³)	適用箇所
・24	・	・2.3程度	
・	・	・	
・	・	・	

構造体強度補正值 ※改修標準仕様書表8.2.4による

- ・

・軽量コンクリート

設計基準強度(N/mm ²)	スランプ(cm)	気乾単位容積質量(t/m ³)	種類	適用箇所
・	※21	・	・1種	・2種

3. セメント

種類

<8.2.5>

※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種(普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210に示された)規定の他、水和熱が7日目で352 J/g 以下、かつ28日目402 J/g 以下のものとする)

適用箇所()

- 高炉セメントB種
- 適用箇所()
- フライアッシュセメントB種
- 適用箇所()

4. 骨材

アルカリシリカ反応性による区分

<8.2.5>

※A・B

5. 混和材料

・混和剤

混和剤の種類

※改修標準仕様書 8.2.5(4)(a)による

・混和材

混和材の種類

※改修標準仕様書 8.2.5(4)(b)による

6. 構造体用モルタル

構造体用モルタル

圧縮強度()

フロー値()

<8.2.6>

7. 暑中コンクリート

構造体強度補正值

※6N/mm²

<8.10.2>

8. マスコンクリート

適用箇所

図示による()

セメントの種類

- 普通ポルトランドセメント
- 中庸熱ポルトランドセメント
- 低熱ポルトランドセメント
- 高炉セメントB種
- フライアッシュセメントB種
- シリカセメント

混和材料

- 混和剤
- 混和剤の種類
- ※標準仕様書6.13.2(2)(7)による

・混和材

混和材の種類

※標準仕様書6.13.2(2)(4)による

スランプ

※15cm

構造体強度補正值

※標準仕様書表6.13.1による

(6.13.1)(6.13.2)

9. 無筋コンクリート

コンクリートの種類

※普通コンクリート

設計基準強度

※18N/mm²

スランプ

※15cm又は18cm

セメントの種類

※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種

- 高炉セメントB種
- フライアッシュセメントB種

適用箇所

図示による()

<8.11.1>

10. 流動化コンクリート

適用箇所

図示による()

(6.15.1)

11. 打継ぎの位置、ひび割れ誘発目地、打継目地

打継ぎの位置

図示による()

(6.6.4)(6.8.1)(9.7.3)<3.7.3>

目地寸法

- 標準仕様書 9.7.3(1)(7)による
- 図示による()

ひび割れ誘発目地の位置・形状・寸法

図示による()

12. 構造体コンクリートの仕上り

種別	適用箇所
・A種	
・B種	
・C種	

コンクリートの仕上りの平たんさ(柱・梁・壁)

種別	適用箇所
・a種	化粧打ちしコンクリート、塗装仕上げ、壁紙張り、接着剤による陶磁器質タイル張り
・b種	仕上塗材塗り
・c種	セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り、モルタル塗り
	胴縁下地

コンクリートの仕上りの平たんさ(床)

種別	適用箇所
・a種	合成樹脂塗床、ビニル系床材張り、コンクリート直均し仕上げ、フリーアクセスフロア(置敷式)
・b種	カーペット張り、防水下地、セルフレベリング材塗り
・c種	タイル張り、モルタル塗り、二重床

13. 打増し厚さ(打放し仕上部)

・打放し仕上の打増し厚さ(外部に面する部分に限る)

・20mm

・打放し仕上の打増し厚さ(内部に面する部分に限る)

・10mm

・20mm

<8.7.8>

14. 型枠

せき板の材料及び厚さ

- 合板(※12mm)
- ・
- ・断熱材を兼用した型枠材

使用箇所

- 図示による()
- ・M C R工法用シート

適用箇所

- 図示による()
- ・
- 打増し厚さ・20mm
- 打増し範囲
- 図示による()
- ・
- スリーブの材種・規格等
- 図示による()
- ・

(6.8.2)<8.2.7>

15. 型枠の加工及び組立

シアコネクタをセパレーターとして使用

使用箇所

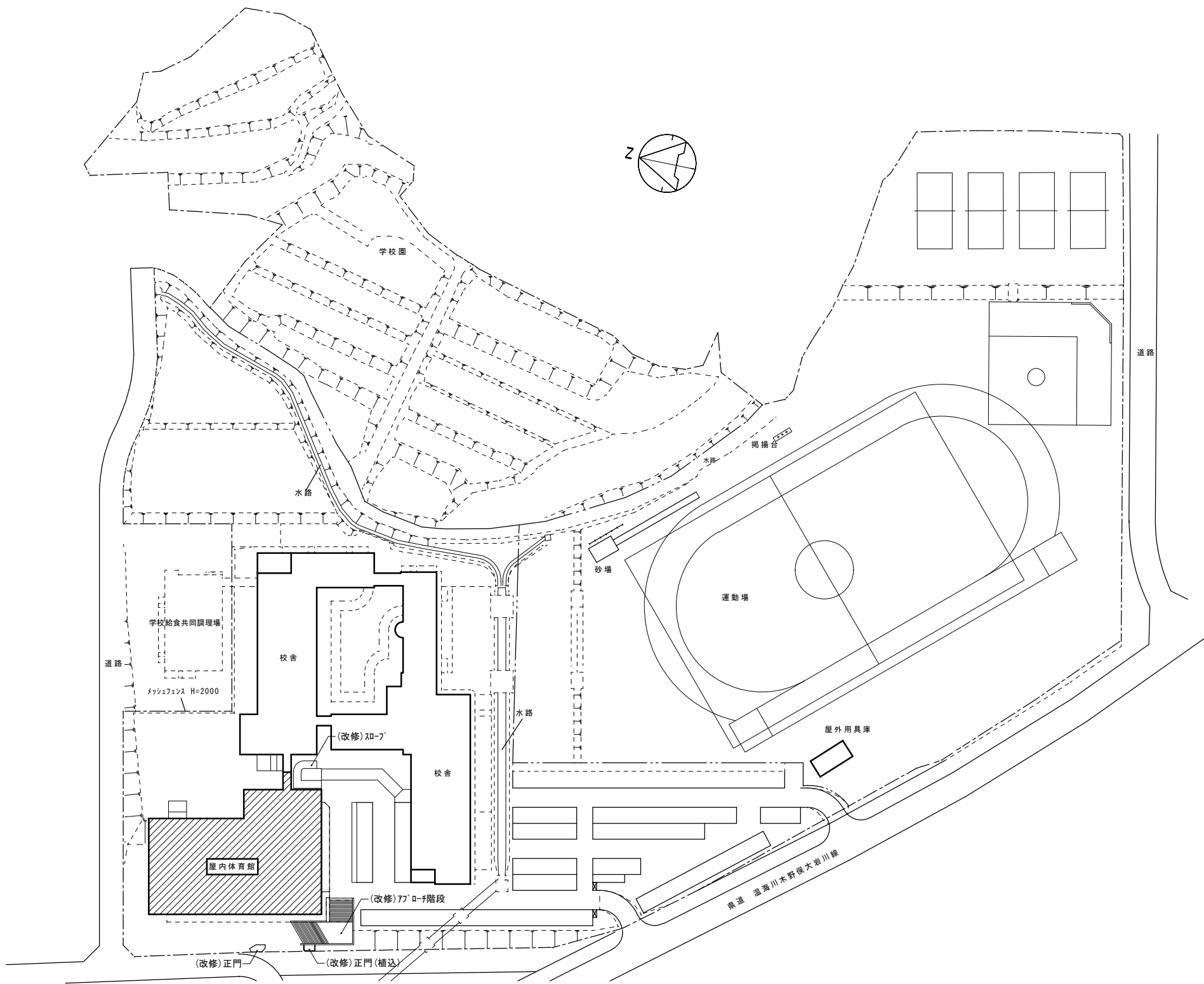
- 図示による()
- ・

<8.7.8>

記 事	工事名称	鶴岡市立温海中学校屋内運動場大規模改修工事	作図	査図	令和 7 年 10 月 日	図面 No.	縮 尺	(株)栗本設計事務所 〒997-0028 山形県鶴岡市山王町5-25 一級建築士事務所第2098号 一級建築士第326422号 栗本 健太郎 TEL 0235-22-8837 FAX 0235-25-8878
	図 面	改修工事特記仕様書(7)				A-08	A1 NON A3 NON	

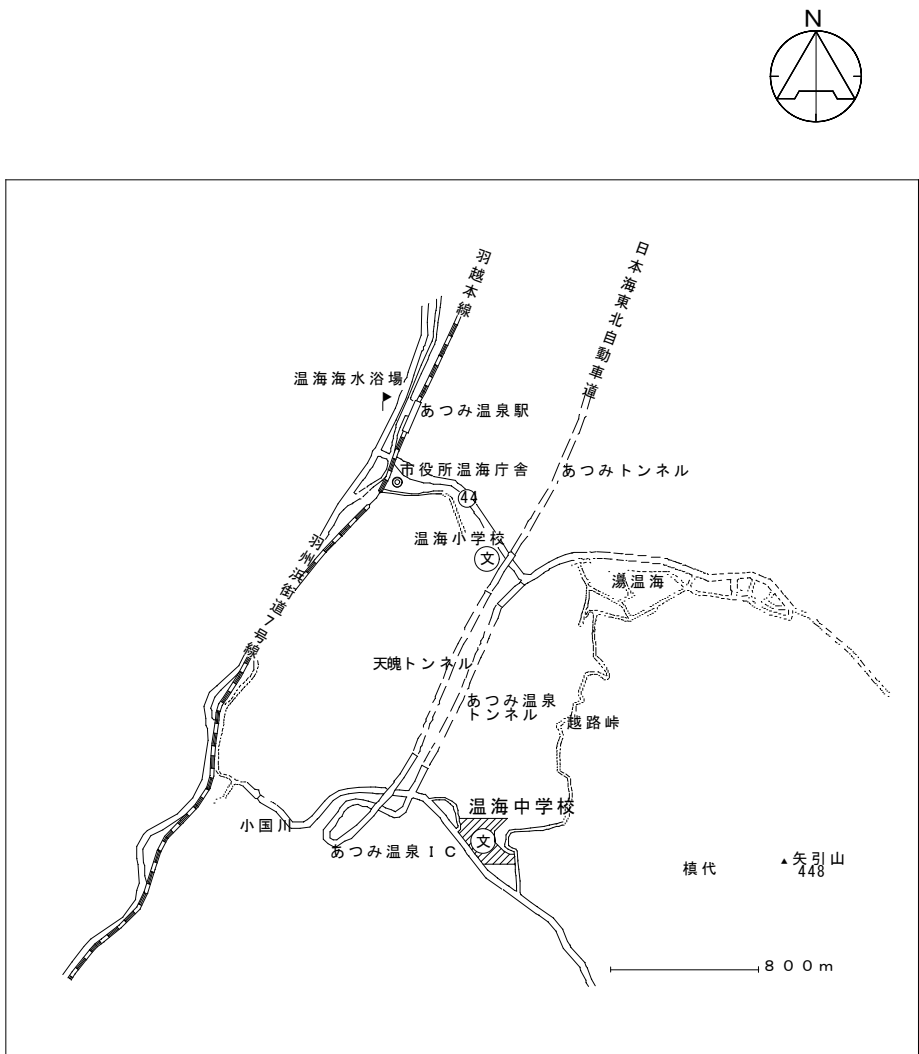
[illegible]

記 事	工事名称	鶴岡市立温海中学校屋内運動場大規模改修工事	作図	査図	令和 7 年 10 月 日	図面 No.	縮 尺	(株)栗本設計事務所 〒997-0028 山形県鶴岡市山王町5-25 一級建築士事務所第2098号 一級建築士第26422号 栗本 健太郎 TEL 0235-22-8837 FAX 0235-25-8878
	図 面	改修工事特記仕様書(9)				A-10	A1 NON A3 NON	



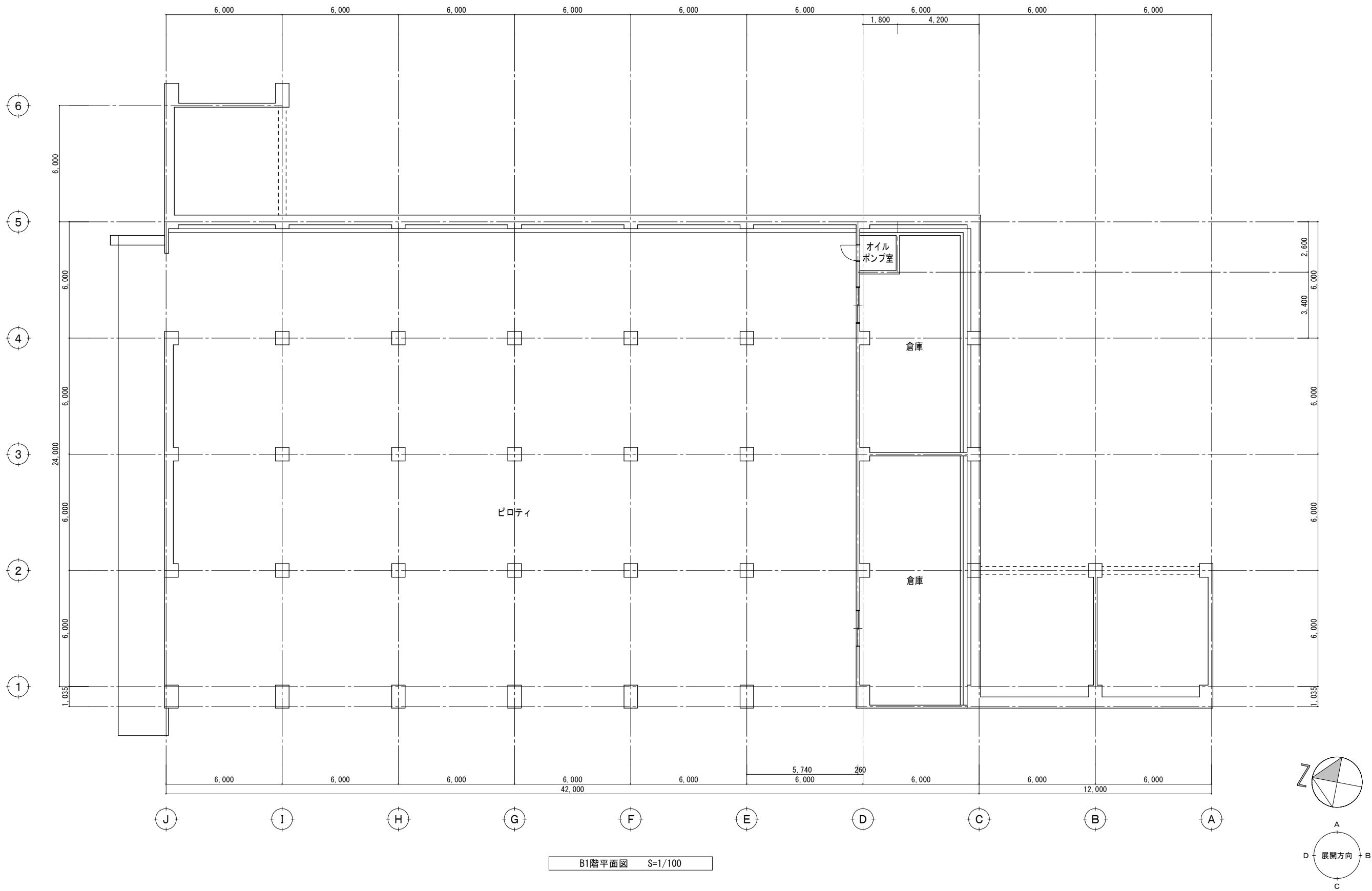
■ 本工事対象部分

配置図 1/750



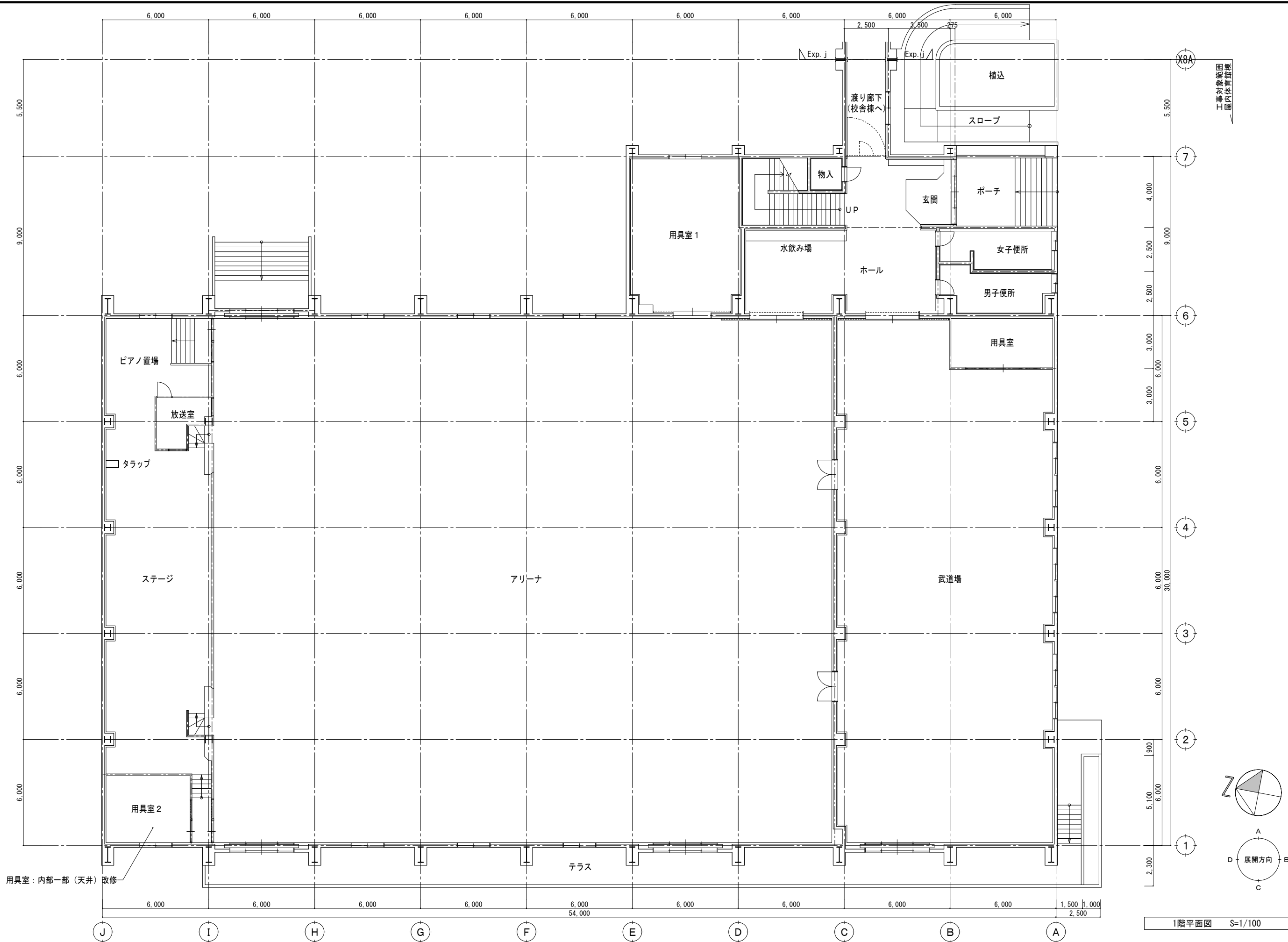
付近見取図

記事	工事名称	鶴岡市立温海中学校屋内運動場大規模改修工事		作図	査図	令和 7 年	図面 No.	縮 尺	(株)栗本設計事務所 〒997-0028 山形県鶴岡市山王町5-25 一級建築士事務所第2098号 一級建築士第326422号 栗本 健太郎 TEL 0235-22-8837 FAX 0235-25-8878
	図 面	配置図・付近見取図				10 月 日	A-12	A1 S=1/750 A3 S=1/1500	



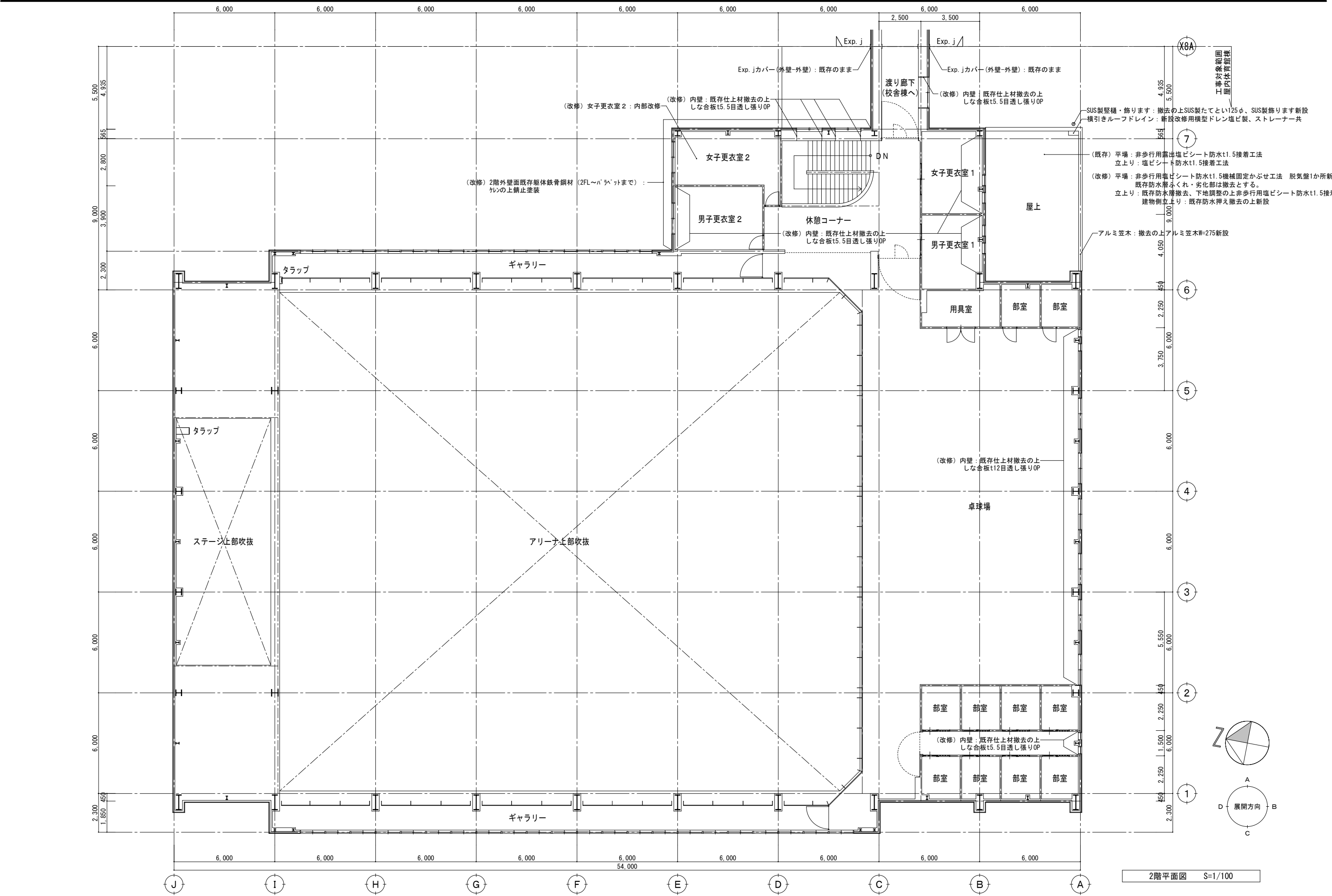
B1階平面図 S=1/100

記事	工事名称	鶴岡市立温海中学校屋内運動場大規模改修工事	作図	査図	令和 7 年 10 月 日	図面 No.	縮 尺	(株)栗本設計事務所 〒997-0028 山形県鶴岡市山王町5-25 一級建築士事務所第2098号 一級建築士第326422号 栗本 健太郎 TEL 0235-22-8837 FAX 0235-25-8878
	図 面	B1階平面図				A-13	A1 S=1/100 A3 S=1/200	

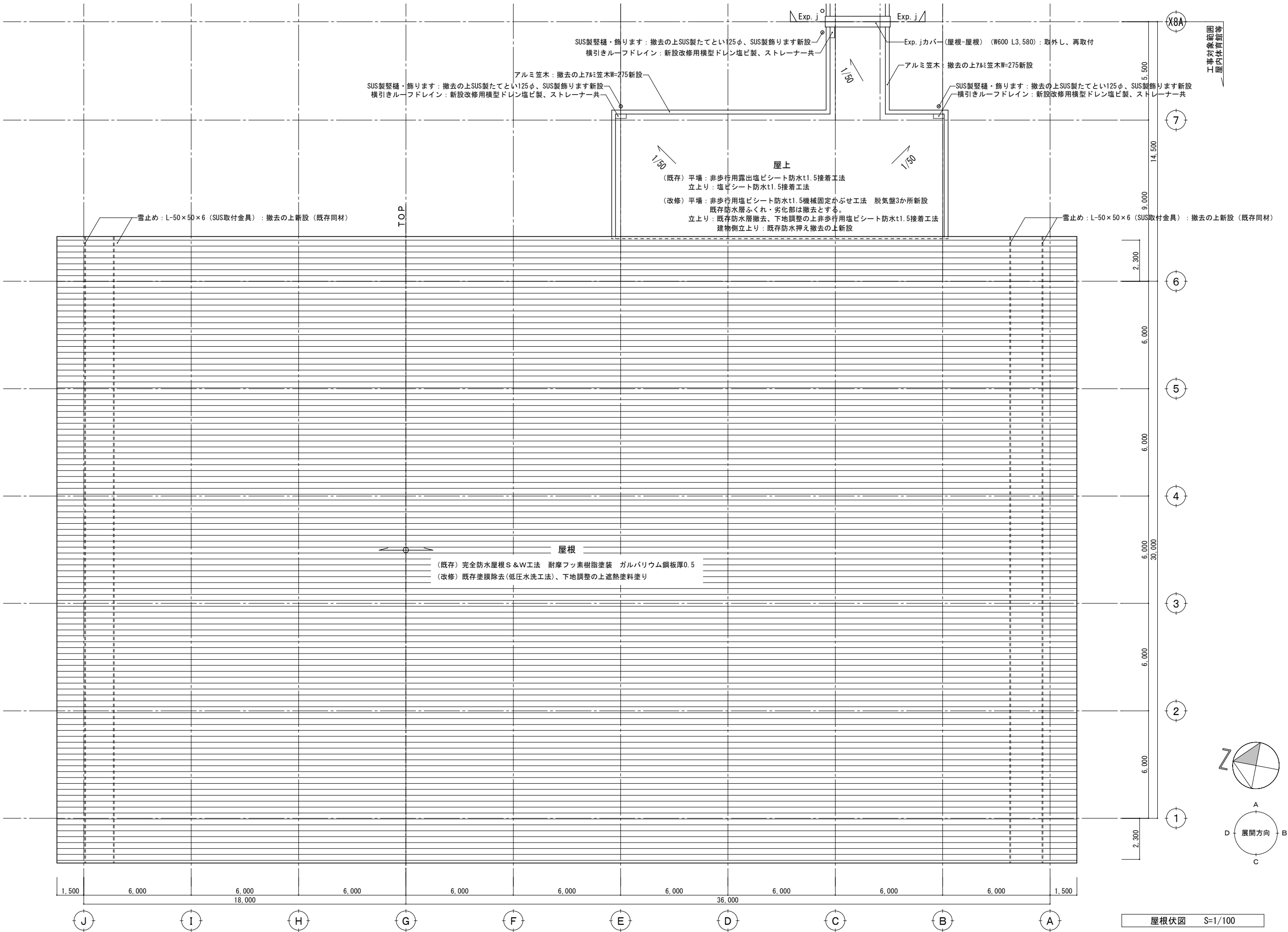


1階平面図 S=1/100

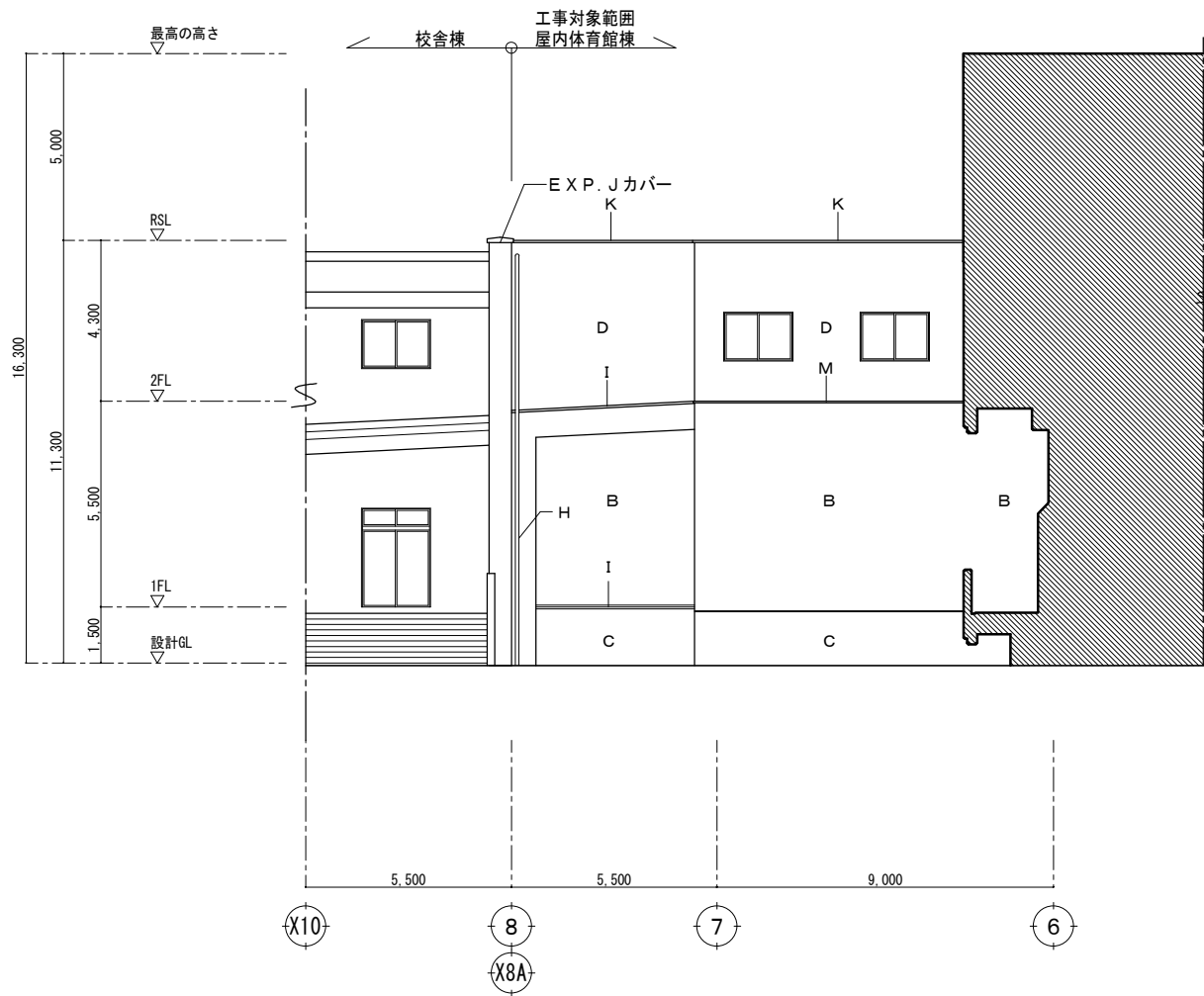
記事	工事名称	鶴岡市立温海中学校屋内運動場大規模改修工事		作図	査図	令和 7 年	図面 No.	縮 尺	(株)栗本設計事務所 〒997-0028 山形県鶴岡市山王町5-25 一級建築士事務所第2098号 一級建築士第326422号 栗本 健太郎 TEL 0235-22-8837 FAX 0235-25-8878
	図 面	1階平面図				10 月 日	A-14	A1 S=1/100 A3 S=1/200	



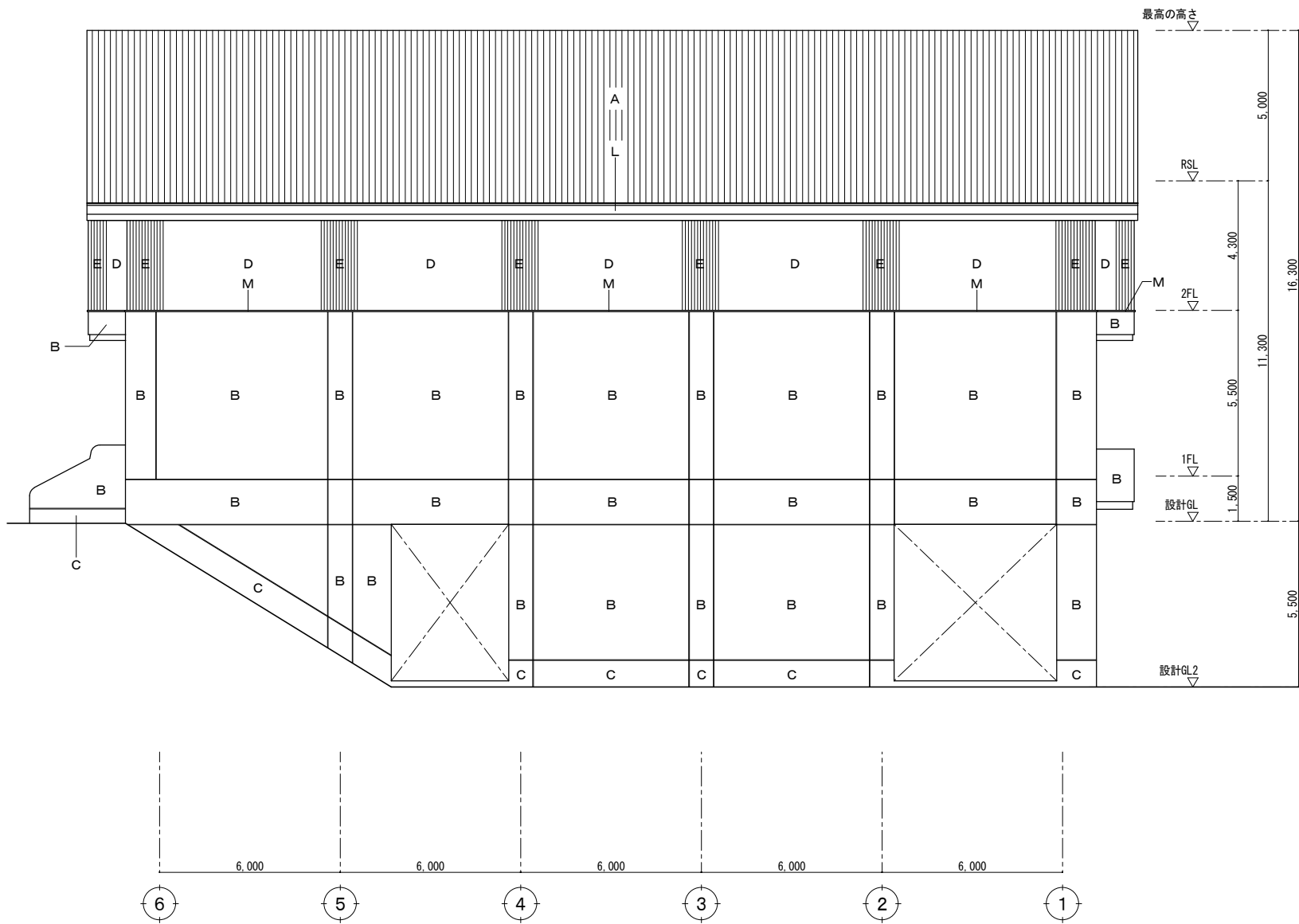
記事	工事名称	鶴岡市立温海中学校屋内運動場大規模改修工事		作図	査図	令和 7 年	図面 No.	縮 尺	(株)栗本設計事務所 〒997-0028 山形県鶴岡市山王町5-25 一級建築士事務所第2098号 一級建築士第326422号 栗本 健太郎 TEL 0235-22-8837 FAX 0235-25-8878
	図 面	2階平面図				10 月 日	A-15	A1 S=1/100 A3 S=1/200	



改 修 工 事 概 要		外 部 仕 上 表									
工 事 種 目	改 修 工 事 概 要	位 置	区 分	仕 上							
屋根改修工事	1. アリーナ屋根：既存既存塗膜除去の上塗装改修 破風・鼻隠し共 雪止め：既存撤去の上新設 ※1階アリーナ脇用具室上部の雨漏り調査を行い修繕を行う。 2. 屋上：平場：既存防水層部分補修の上新設シート防水（機械固定工法） 立上り：既存防水層撤去の上新設シート防水（接着工法） 3. パラペット笠木：既存笠木撤去の上新設7ミリ笠木 4. ドレン：既存ドレン清掃の上改修ドレン新設 5. 樋：既存縦樋撤去の上SUS製たてとい新設（支持金具共） 飾ります：既存飾ります撤去の上SUS製飾ります新設	アリーナ 屋根	現況	耐火野地板t25、7スファトルフィンク 22kg下地フッ素樹脂塗装GL鋼板t0.5S&W工法 鼻隠し：耐火野地板t12下地フッ素樹脂塗装GL鋼板t0.5包み 破風(R部)：フッ素樹脂塗装GL鋼板t1.2加工 雪止め：SUS製 L-50x50x6 2段（取付金物：SUS製）							
			改修	既存塗膜除去(低圧洗浄)、下地調整の上遮熱塗料塗り 鼻隠し・破風(R部)：既存塗膜除去(低圧水洗工法)、下地調整の上遮熱塗料塗り 目地：既存シーリング 撤去、新設シーリング 打替え(MS-2) 雪止め：既存雪止め撤去の上、SUS製 L-50x50x6 2段（取付金物：SUS製）新設							
		外壁改修工事	1. RC外壁のひび割れ及び欠損部の補修 2. B1・1階外壁（RC部）：既存塗膜除去（高圧水洗工法）の上塗装改修 3. 2階外壁（押出成形セメント板部）：既存仕上材の上（一部既存仕上材撤去・新設）、新設胴縁組、SUSバンドレール縦張りカバー工法 4. 腰壁：塗装改修 5. アリーナ軒天：既存仕上材の上塗装改修 6. テラス・テラス下部軒天（RC部）：既存塗膜除去（高圧水洗工法）の上塗装改修 7. シーリング（建具廻り・伸縮目地・化粧目地）：既存シーリング 撤去の上、新設シーリング 打替え	更衣室 屋上 ボーチ 屋上	現況	非歩行用露出塩ビシート防水t1.5 ドレン：横引ルーフドレン125φ					
渡り廊下 屋上	改修			平場：非歩行用塩ビシート防水t1.5機械固定かぶせ工法（7-キヤマデ リバットルーフSW 強風仕様同等※仕様は部分詳細図参照） 既存防水層ふくれ・劣化部は撤去とする。 ドレン：既存ドレン清掃の上改修用横型ドレン塩ビ製、ストレナー共新設							
パラペット	現況			立上り：ラスシート、モルタル下地立上り用シート防水t1.5 笠木：7ミリ製t2.0 W=225 Exp.カバー：7ミリ製 壁面防水押え金物：7ミリ製							
	改修			立上り：既存防水層撤去、下地調整の上非歩行用塩ビシート防水t1.5接着工法 笠木：既存笠木撤去の上7ミリ笠木W=275新設 Exp.カバー：取外し、再取付 壁面防水押え金物：既存撤去の上新設7ミリ製防水押え							
アリーナ 軒天	現況			GB-Rt12.5下地大平板t6 吹付タイル 軒天見切：フッ素樹脂塗装GL鋼板t0.6加工							
	改修			下地調整の上弾性アクリルシ吹付 軒天見切：新設カラーSUSt0.4加工							
建具改修工事	1. B1・1階（RC部）：既存窓枠の上カバー工法 2. 2階（押出成形セメント板部）：既存7ミリサッシ撤去の上7ミリサッシ新設										
内部改修工事	1. ボーチ天井：既存仕上材撤去の上7ミリバンドレール張り 2. ビロティ壁・柱型・梁型：下地調整の上塗装改修 3. ビロティ天井：既存仕上材の上塗装改修 梁型：既存塗膜除去（高圧水洗工法）の上塗装改修 4. 1階アリーナ脇用具室天井：雨漏りにおける調査・修繕後天井復旧工事 5. 2階女子更衣室2：床・内壁・天井の改修、外壁面既存躯体鉄骨鋼材のケレン及び錆止め塗装 6. サッシ改修の為、外壁を撤去する範囲の内壁の改修・ロクウールの吹付	テラス 軒天 （梁型）	現況	ボリスフレフォーム複合バネt40 吹付タイル 梁型：コンクリート打放し 吹付タイル							
			改修	下地調整の上EP吹付 梁型：既存塗膜除去（高圧水洗工法）、劣化部補修、下地調整の上ウレタン外壁化粧防水材仕上							
		テラス下 軒天 （梁型）	現況	コンクリート打放し 吹付タイル 梁型：コンクリート打放し 吹付タイル							
			改修	既存塗膜除去（高圧水洗工法）下地調整の上弾性アクリルシ仕上 梁型：既存塗膜除去（高圧水洗工法）、劣化部補修、下地調整の上ウレタン外壁化粧防水材仕上							
		ボーチ 天井	現況	7ミリバンドレール							
			改修	既存仕上材撤去の上7ミリバンドレール張り							
外 壁 （柱型・梁型）	B1・1階：コンクリート打放し 吹付タイル 化粧目地仕上 シーリング：伸縮目地20x50、縦化粧目地：20x20、横化粧目地20x50 外壁見切：フッ素樹脂塗装GL鋼板厚0.6加工 水切：7ミリ製t2.0 2階：押出成形セメント板t15(平板)縦張り 吹付タイル、一部押出成形セメント板t15(リブ)縦張り 吹付タイル	現況									
改修	B1・1階：既存塗膜除去（高圧水洗工法）、劣化部補修、下地調整の上ウレタン外壁化粧防水材仕上 シーリング：伸縮目地20x50、縦化粧目地：20x20、横化粧目地20x50 既存シーリング 撤去、新設シーリング 打替え(MS-2) 外壁見切：既存見切材の上カラーSUSt0.4加工 水切：既存撤去の上7ミリ製t2.0 D=150程度 新設 2階：既存仕上材の上（一部既存仕上材撤去・新設）、透湿防水シート下地胴縁新設、カラーSUSバンドレールt15(平板一部リブ)縦張り、外壁見切：カラーSUSt0.4加工	改修									
腰 壁	コンクリート打放し補修 シーリング：伸縮目地：20x20 劣化部補修、既存下地調整の上ボリマーセメント系微弾性塗材 シーリング：伸縮目地：20x20 既存シーリング 撤去、新設シーリング 打替え(MS-2)	現況									
改修	既存撤去の上、SUS製たてとい125φ 支持金具：SUS製新設 飾ります：SUS製新設	改修									
外部階段手摺壁	コンクリート打放し 吹付タイル 化粧目地仕上 既存塗膜除去（高圧水洗工法）、劣化部補修、下地調整の上ウレタン外壁化粧防水材仕上	現況									
改修	既存塗膜除去（高圧水洗工法）、劣化部補修、下地調整の上ウレタン外壁化粧防水材仕上	改修									
玄関脇スロープ 手摺壁	コンクリート打放し アクリル系クリア塗装 既存塗膜除去（高圧水洗工法）、劣化部補修、下地調整の上ウレタン外壁化粧防水材仕上	現況									
改修		改修									
7スベスト含有建材				令和 7 年 10 月 日		図面 No.		縮 尺		(株)栗本設計事務所 〒997-0028 山形県鶴岡市山王町5-25 一級建築士事務所第2098号 一級建築士第326422号 栗本 健太郎 TEL 0235-22-8837 FAX 0235-25-8878	
						A-17		A1 NON A3 NON			
記事		工事名称	鶴岡市立温海中学校屋内運動場大規模改修工事		作図	基図					
		図 面	改修工事概要・外部仕上表								



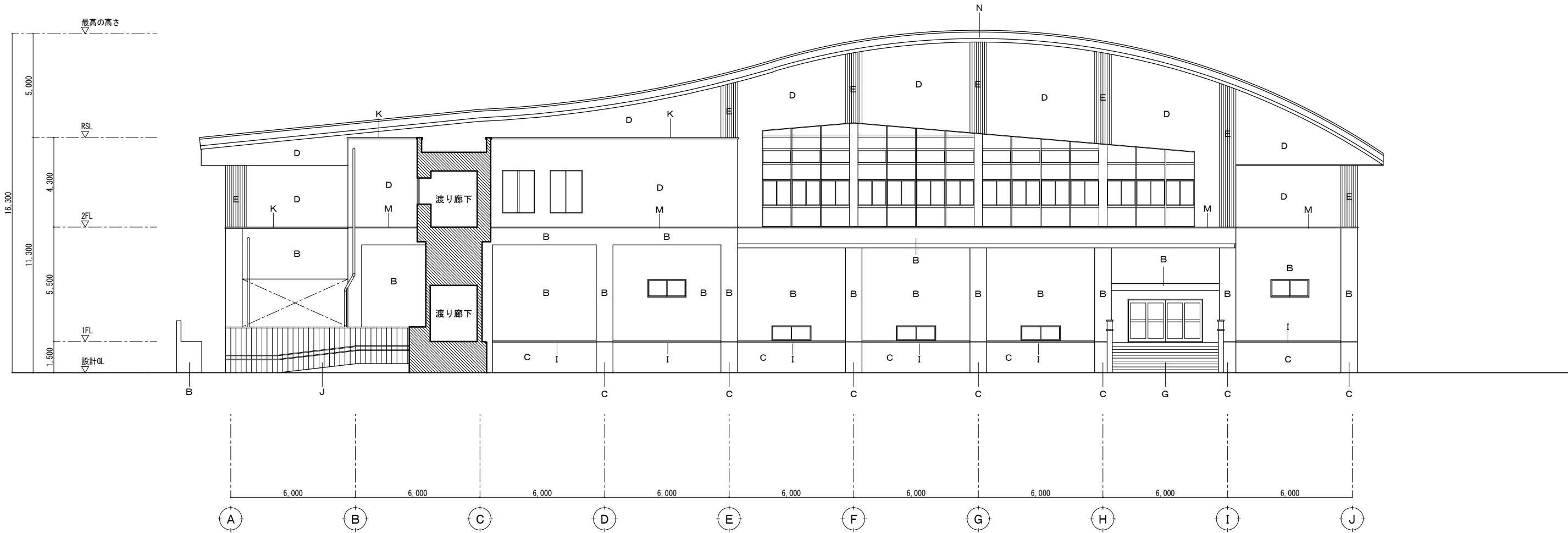
既存 北側立面図 S=1/100



既存 北側立面図 S=1/100

既存外部仕上 凡例

記 号	仕 様	記 号	仕 様	記 号	仕 様
A	完全防水屋根 S & W 工法 耐摩フッ素樹脂塗装 ガルバリウム鋼板厚0.5	F	階段：100角磁器タイル 段鼻同材タイル	K	笠木：アルミ製シルバー
B	コンクリート打放し アクリル系吹付タイル 化粧目地仕上	G	階段：モルタル金ゴテ仕上 段鼻タイル	L	鼻隠し：耐摩フッ素樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 厚0.5曲加工
C	コンクリート打放し補修 化粧目地切仕上	H	縦樋：ステンレス（SUS 304 HL）φ125	M	外壁見切：耐摩フッ素樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 厚0.6曲加工
D	押出成型セメント板厚15縦張り アクリル系吹付タイル	I	アルミ製水切厚2.0	N	破風：耐摩フッ素樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 厚1.2加工
E	押出成型セメント板厚15縦張り（リブ）アクリル系吹付タイル	J	コンクリート打放し アクリル系 クリヤー塗装		



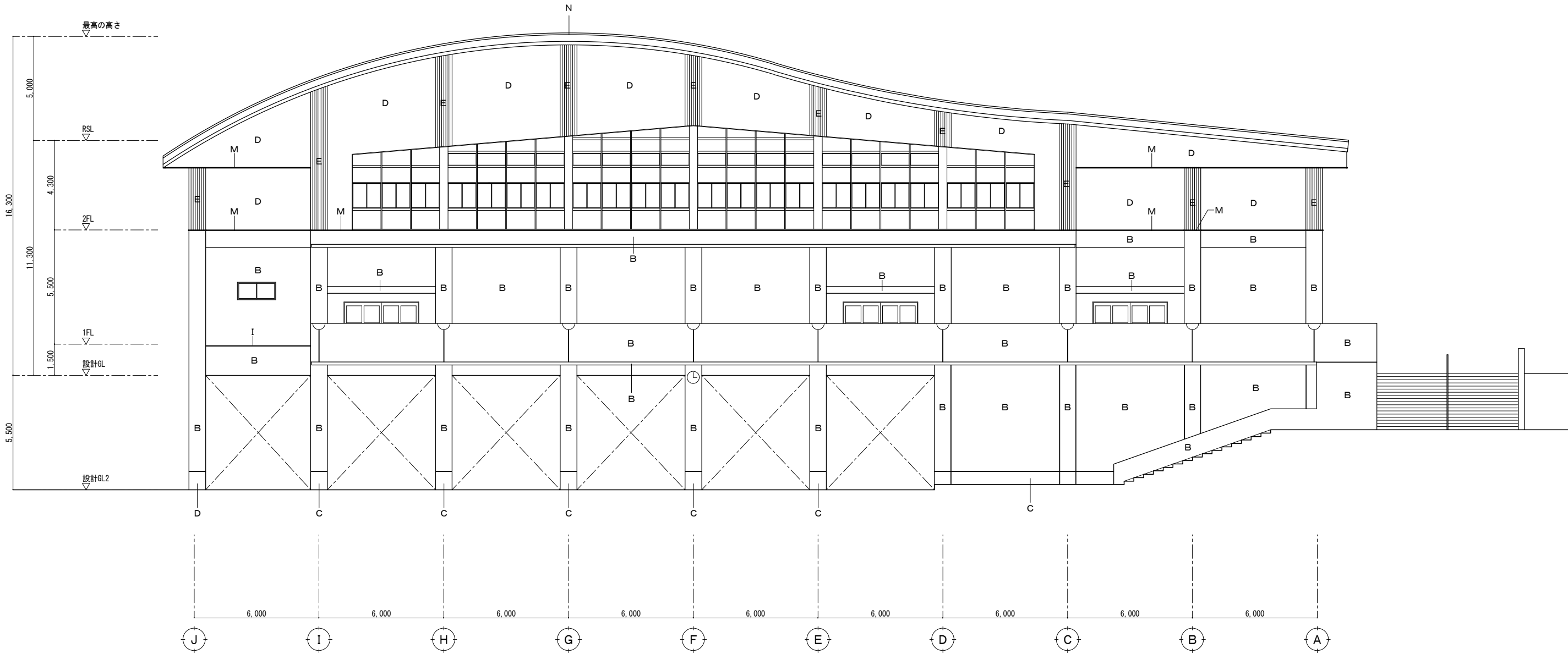
既存 東側立面図 S=1/100

既存外部仕上 凡例					
記 号	仕 様	記 号	仕 様	記 号	仕 様
A	完全防水屋根S&W工法 耐摩フッ素樹脂塗装 ガルバリウム鋼板厚0.5	F	階段：100角磁器タイル 段鼻同材タイル	K	笠木：アルミ製シルバー
B	コンクリート打放し アクリル系吹付タイル 化粧目地仕上	G	階段：モルタル金ゴテ仕上 段鼻タイル	L	鼻隠し：耐摩フッ素樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 厚0.5曲加工
C	コンクリート打放し補修 化粧目地切仕上	H	縦樋：ステンレス（SUS 304 HL）φ125	M	外壁見切：耐摩フッ素樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 厚0.6曲加工
D	押出成型セメント板厚15縦張り アクリル系吹付タイル	I	アルミ製水切厚2.0	N	破風：耐摩フッ素樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 厚1.2加工
E	押出成型セメント板厚15縦張り（リブ）アクリル系吹付タイル	J	コンクリート打放し アクリル系 クリヤー塗装		



既存 南側立面図 S=1/100

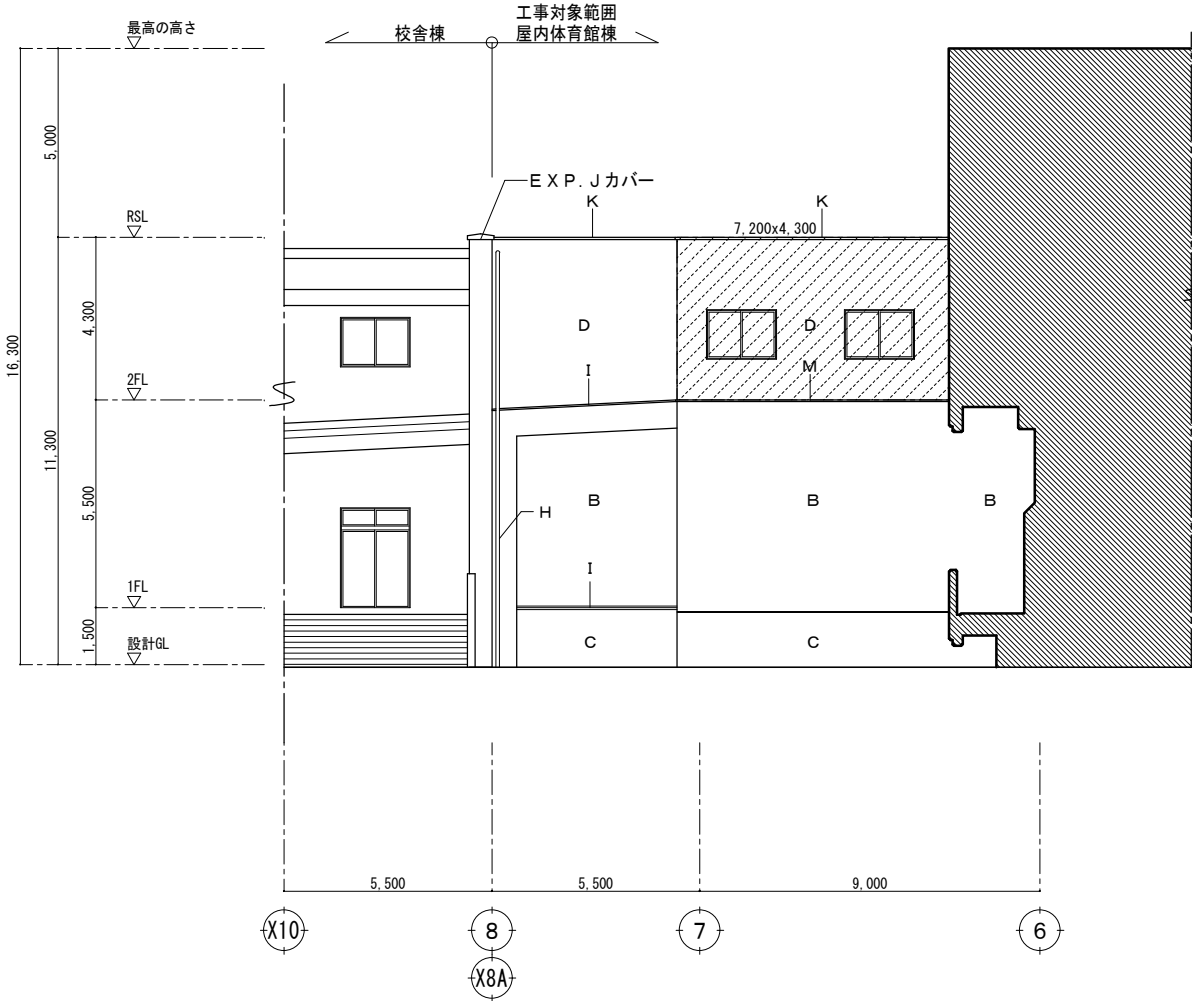
既存外部仕上 凡例					
記 号	仕 様	記 号	仕 様	記 号	仕 様
A	完全防水屋根 S & W 工法 耐摩フッ素樹脂塗装 ガルバリウム鋼板厚0.5	F	階段：100角磁器タイル 段鼻同材タイル	K	笠木：アルミ製シルバー
B	コンクリート打放し アクリル系吹付タイル 化粧目地仕上	G	階段：モルタル金ゴテ仕上 段鼻タイル	L	鼻隠し：耐摩フッ素樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 厚0.5曲加工
C	コンクリート打放し補修 化粧目地切仕上	H	縦樋：ステンレス (SUS 304 HL) φ125	M	外壁見切：耐摩フッ素樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 厚0.6曲加工
D	押出成型セメント板厚15縦張り アクリル系吹付タイル	I	アルミ製水切厚2.0	N	破風：耐摩フッ素樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 厚1.2加工
E	押出成型セメント板厚15縦張り (リブ) アクリル系吹付タイル	J	コンクリート打放し アクリル系 クリヤー塗装		



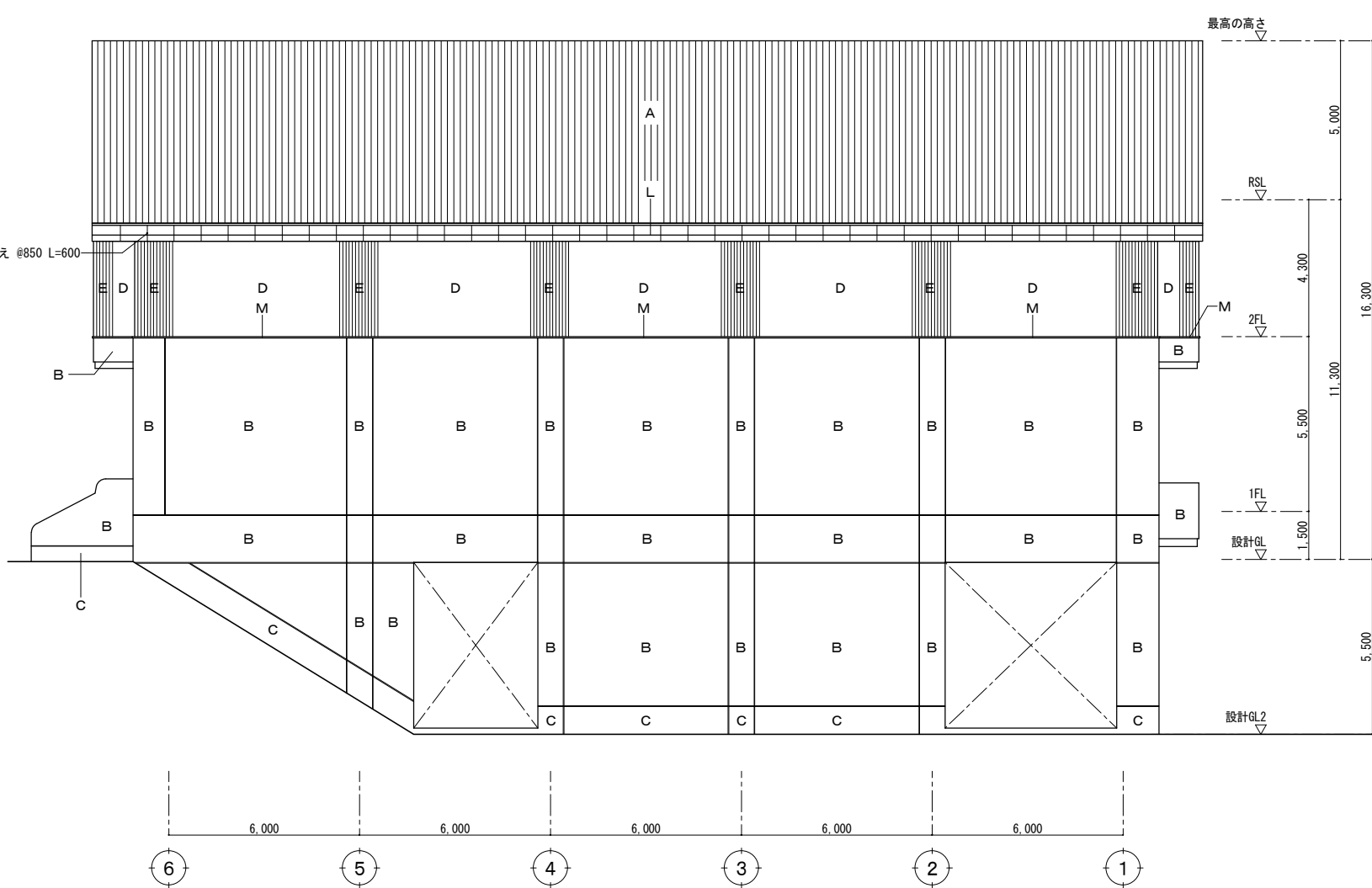
既存 西側立面図 S=1/100

既存外部仕上 凡例

記 号	仕 様	記 号	仕 様	記 号	仕 様
A	完全防水屋根S & W工法 耐摩フッ素樹脂塗装 ガルバリウム鋼板厚0.5	F	階段：100角磁器タイル 段鼻同材タイル	K	笠木：アルミ製シルバー
B	コンクリート打放し アクリル系吹付タイル 化粧目地仕上	G	階段：モルタル金ゴテ仕上 段鼻タイル	L	鼻隠し：耐摩フッ素樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 厚0.5曲加工
C	コンクリート打放し補修 化粧目地切仕上	H	縦樋：ステンレス（SUS 304 HL）φ125	M	外壁見切：耐摩フッ素樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 厚0.6曲加工
D	押出成型セメント板厚15縦張り アクリル系吹付タイル	I	アルミ製水切厚2.0	N	破風：耐摩フッ素樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 厚1.2加工
E	押出成型セメント板厚15縦張り（リブ）アクリル系吹付タイル	J	コンクリート打放し アクリル系 クリヤー塗装		



改修 北側立面図 S=1/100

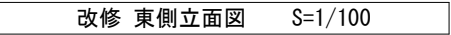


改修 北側立面図 S=1/100

改修外部仕上 凡例

記 号	既 存 仕 様	記 号	既 存 仕 様	記 号	既 存 仕 様
	改 修 仕 様		改 修 仕 様		改 修 仕 様
A	完全防水屋根 S & W 工法 耐摩フッ素樹脂塗装 ガルバリウム鋼板厚0.5	F	階段：100角磁器タイル 段鼻同材タイル	K	笠木：アルミ製W=225
	既存塗膜除去(低圧洗浄)、下地調整の上遮熱塗料塗り		既存のまま		既存撤去、アルミ笠木W=275新設
B	コンクリート打放し アクリル系吹付タイル 化粧目地仕上	G	階段：モルタル金ゴテ仕上 段鼻タイル	L	鼻隠し：耐火野地板t12下地フッ素樹脂塗装GL鋼板t0.5包み
	既存塗膜除去(高圧水洗工法)、劣化部補修、下地調整の上外壁化粧防水材仕上 伸縮目地・化粧目地：既存シーリング撤去、新設シーリング打替え(MS-2)		既存のまま		既存塗膜除去、下地調整の上遮熱塗料塗り
C	コンクリート打放し補修 化粧目地切仕上	H	縦樋：ステンレス (SUS 304 HL) φ125	M	外壁見切：耐摩フッ素樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 厚0.6加工
	劣化部補修、下地調整の上リマセメント系微弾性塗材 化粧目地：既存シーリング撤去、新設シーリング打替え(MS-2)		既存撤去の上、SUS製たてとい125φ 支持金具：SUS製新設 飾ります：SUS製新設		既存の上、新設カラー-SUS t0.4加工
D	押出成型セメント板厚15縦張り アクリル系吹付タイル	I	アルミ製水切厚2.0	N	破風：耐摩フッ素樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 厚1.2加工
	透湿防水シート、新設銅縁組の上カラー-SUS t0.4スパンドルレлт15(平板)縦張り		既存水切撤去、アルミ製t2.0水切D=150新設		既存塗膜除去、下地調整の上遮熱塗料塗り
E	押出成型セメント板厚15縦張り (リブ) アクリル系吹付タイル	J	コンクリート打放し アクリル系 クリヤー塗装		
	透湿防水シート、新設銅縁組の上カラー-SUS t0.4スパンドルレлт15(リブ)縦張り		既存塗膜除去(高圧水洗工法)、劣化部補修、下地調整の上外壁化粧防水材仕上		

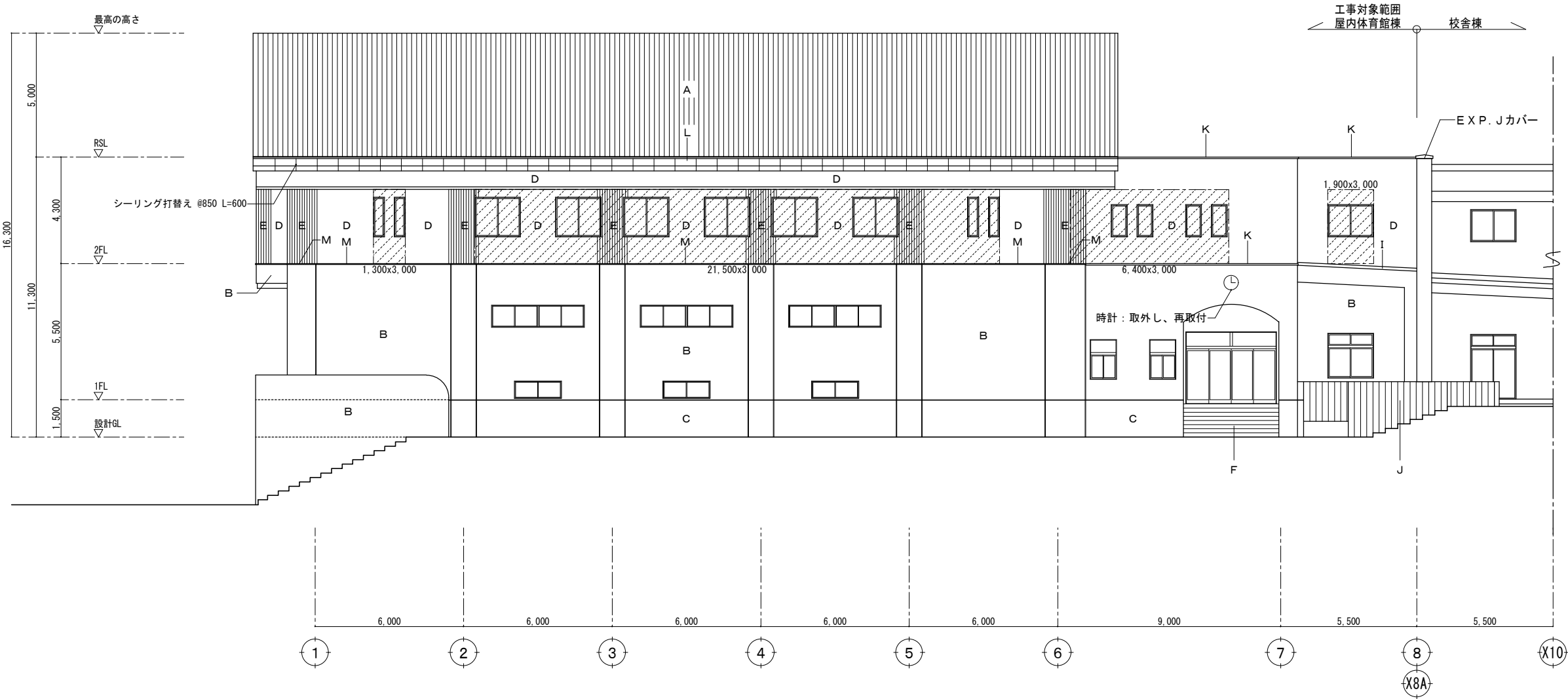
凡 例	
	既存押出成型セメント板撤去、既存サッシ撤去・新設の上 新設押出成型セメント板t15(神島化学工業ラムダ同等)縦張り(1時間耐火) 耐火被覆：外壁裏及び下地材にロックウールt35吹付 耐火1時間FP060NE-9305による施工 上記施工の上スパンドルレлт改修施工とする



改修 東側立面図 S=1/100

凡 例	<p>既存押出成形セメント板撤去、既存サッシ撤去・新設の上 新設押出成形セメント板t15(神島化学工業ラムダム等) 縦張り (1時間耐火) 耐火被覆：外壁裏及び下地材にロックウールt35吹付 耐火1時間FP060NE-9305による施工 上記施工の上スパンドル改修施工とする</p>
-----	---

記 事	工事名称	鶴岡市立温中学校屋内運動場大規模改修工事	作図	査図	令和 7 年 10 月 日	図面 No.	縮 尺	(株)栗本設計事務所 〒997-0028 山形県鶴岡市山王町5-25 一級建築士事務所第2098号 一級建築士第326422号 栗本 健太郎 TEL 0235-22-8837 FAX 0235-25-8878
	図 面	改修 東側立面図				A-24	A1 S=1/100 A3 S=1/200	

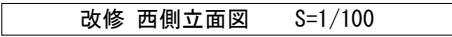



改修 南側立面図 S=1/100

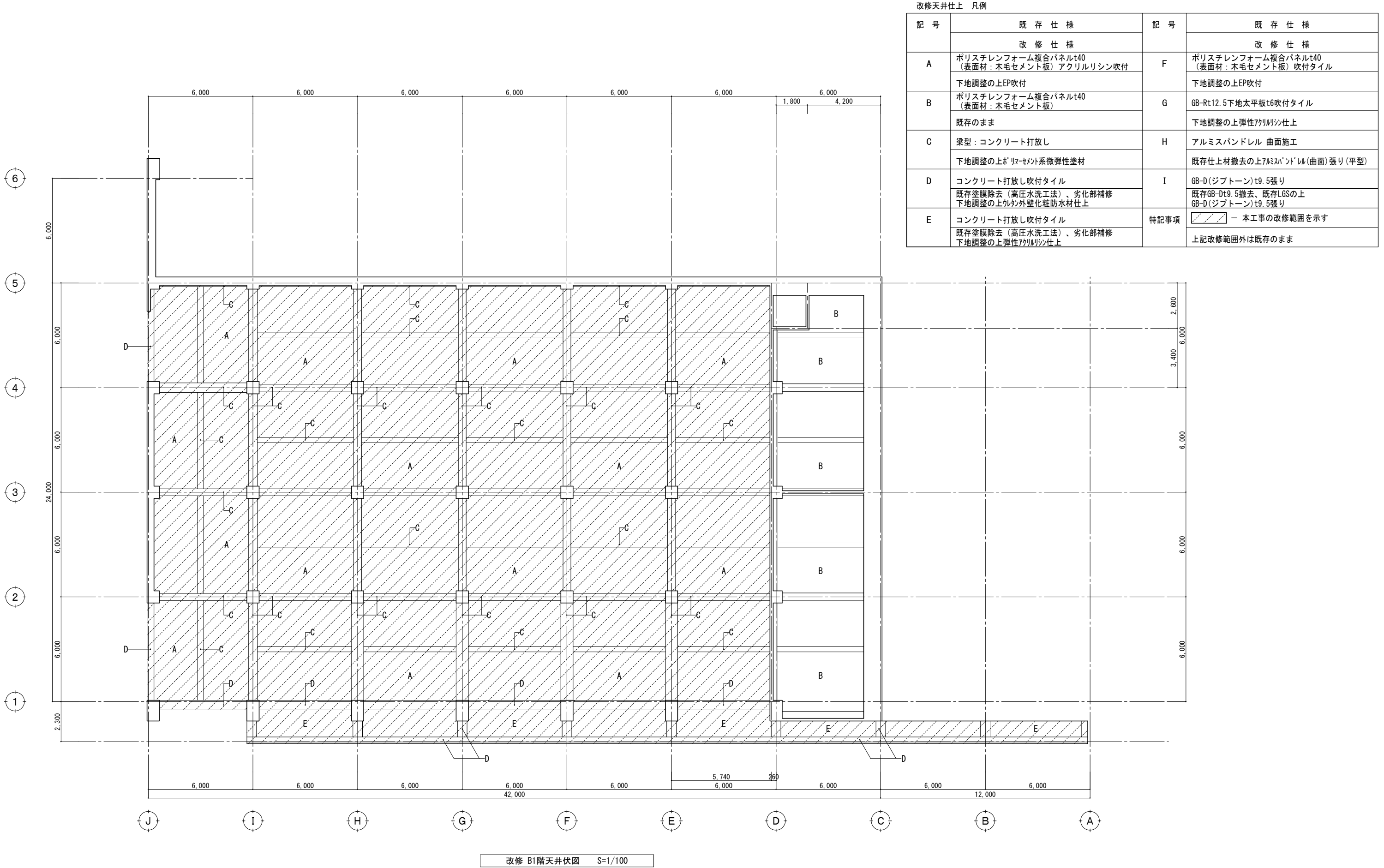
改修外部仕上 凡例

記 号	既 存 仕 様	記 号	既 存 仕 様	記 号	既 存 仕 様
	改 修 仕 様		改 修 仕 様		改 修 仕 様
A	完全防水屋根 S & W 工法 耐摩フッ素樹脂塗装 ガルバリウム鋼板厚0.5	F	階段：100角磁器タイル 段鼻同材タイル	K	笠木：アルミ製W=225
	既存塗膜除去(低圧洗浄)、下地調整の上遮熱塗料塗り		既存のまま		既存撤去、アルミ笠木W=275新設
B	コンクリート打放し アクリル系吹付タイル 化粧目地仕上	G	階段：モルタル金ゴテ仕上 段鼻タイル	L	鼻隠し：耐火野地板t12下地フッ素樹脂塗装GL銅板t0.5包み
	既存塗膜除去(高圧水洗工法)、劣化部補修、下地調整の上外壁化粧防水材仕上 伸縮目地・化粧目地：既存シーリング撤去、新設シーリング打替え (MS-2)		既存のまま		既存塗膜除去、下地調整の上遮熱塗料塗り
C	コンクリート打放し補修 化粧目地切仕上	H	縦樋：ステンレス (SUS 304 HL) φ125	M	外壁見切：耐摩フッ素樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 厚0.6加工
	劣化部補修、下地調整の上リマメイト系微弾性塗材 化粧目地：既存シーリング撤去、新設シーリング打替え (MS-2)		既存撤去の上、SUS製たてとい125φ 支持金具：SUS製新設 飾ります：SUS製新設		既存の上、新設カラーSUSt0.4加工
D	押出成型セメント板厚15縦張り アクリル系吹付タイル	I	アルミ製水切厚2.0	N	破風：耐摩フッ素樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 厚1.2加工
	透湿防水シート、新設銅縁組の上カラーSUSt0.4スパンドレルt15(平板)縦張り		既存水切撤去、アルミ製t2.0水切D=150新設		既存塗膜除去、下地調整の上遮熱塗料塗り
E	押出成型セメント板厚15縦張り (リブ) アクリル系吹付タイル	J	コンクリート打放し アクリル系 クリヤー塗装		
	透湿防水シート、新設銅縁組の上カラーSUSt0.4スパンドレルt15(リブ)縦張り		既存塗膜除去(高圧水洗工法)、劣化部補修、下地調整の上外壁化粧防水材仕上		

凡 例	
	既存押出成型セメント板撤去、既存サッシ撤去・新設の上 新設押出成型セメント板t15(神島化学工業ラムダ同等)縦張り (1時間耐火) 耐火被覆：外壁裏及び下地材にロックウールt35吹付 耐火1時間FP060NE-9305による施工 上記施工の上スパンドレル改修施工とする



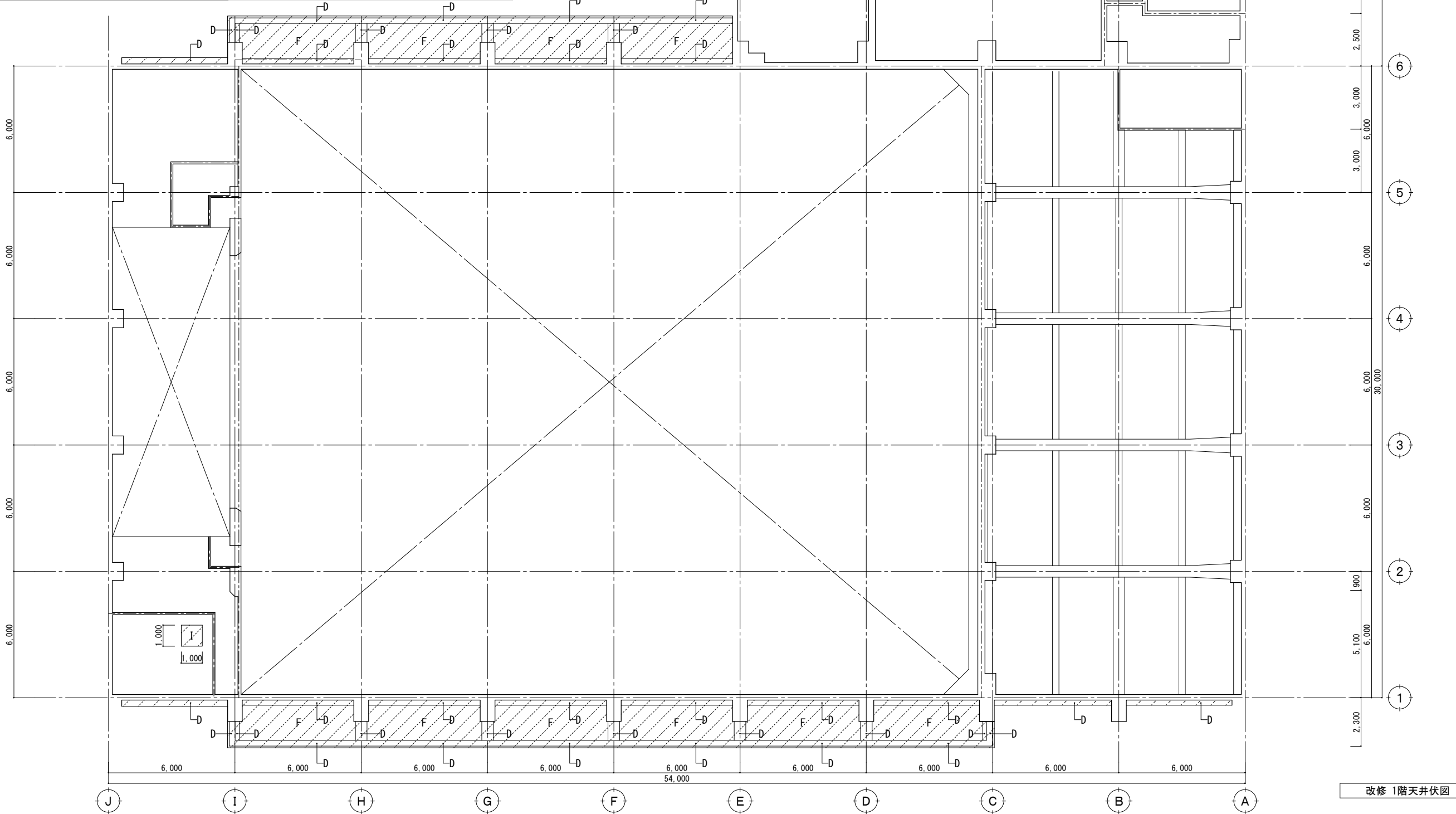
凡 例	 既存押出成形セメント板撤去・既存サッシ撤去・新設の上 新設押出成形セメント板t15(神島化学工業ラムダ等) 縦張り (1時間耐火) 耐火被覆：外壁裏及び下地材にロックウールt35吹付 耐火1時間FP60NE-9305による施工 上記施工の上スパンドレル改修施工とする
-----	---



改修 B1階天井伏図 S=1/100


改修天井仕上 凡例

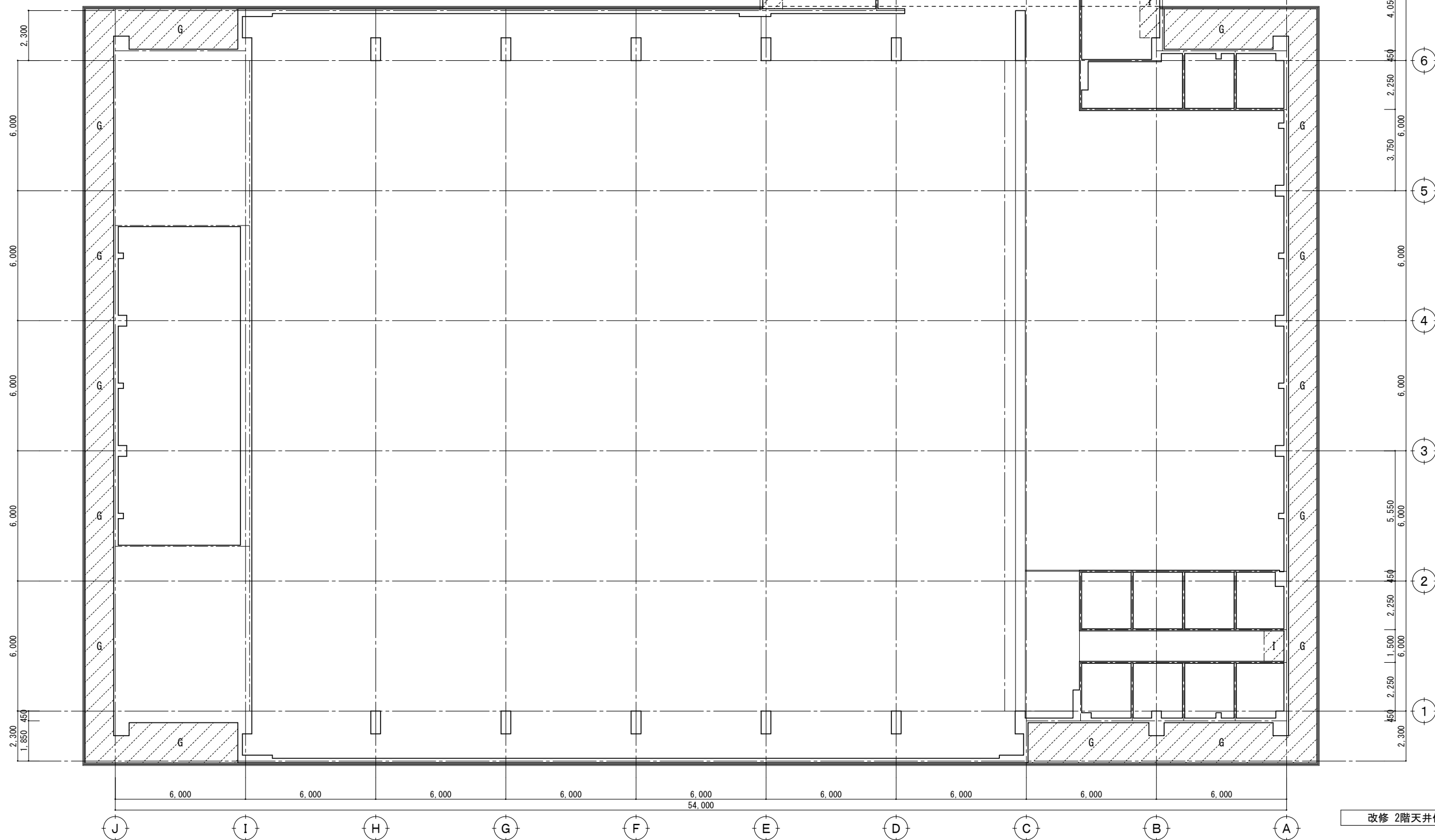
記 号	既 存 仕 様	記 号	既 存 仕 様
	改 修 仕 様		改 修 仕 様
A	ポリスチレンフォーム複合パネルt40 (表面材：木毛セメント板) アクリリシン吹付	F	ポリスチレンフォーム複合パネルt40 (表面材：木毛セメント板) 吹付タイル
	下地調整の上EP吹付		下地調整の上EP吹付
B	ポリスチレンフォーム複合パネルt40 (表面材：木毛セメント板)	G	GB-Rt12.5下地太平板t6吹付タイル
	既存のまま		下地調整の上弾性アクリリシン仕上
C	梁型：コンクリート打放し	H	アルミスパンドレル 曲面施工
	下地調整の上ポリマーセメント系微弾性塗材		既存仕上材撤去の上アルミスパンドレル(曲面)張り(平型)
D	コンクリート打放し吹付タイル	I	GB-D(ジブトーン)t9.5張り
	既存塗膜除去(高圧水洗工法)、劣化部補修 下地調整の上外壁化粧防水材仕上		既存GB-Dt9.5撤去、既存LGSの上 GB-D(ジブトーン)t9.5張り
E	コンクリート打放し吹付タイル	特記事項	<div><div></div></div> - 本工事の改修範囲を示す
	既存塗膜除去(高圧水洗工法)、劣化部補修 下地調整の上弾性アクリリシン仕上		上記改修範囲外は既存のまま



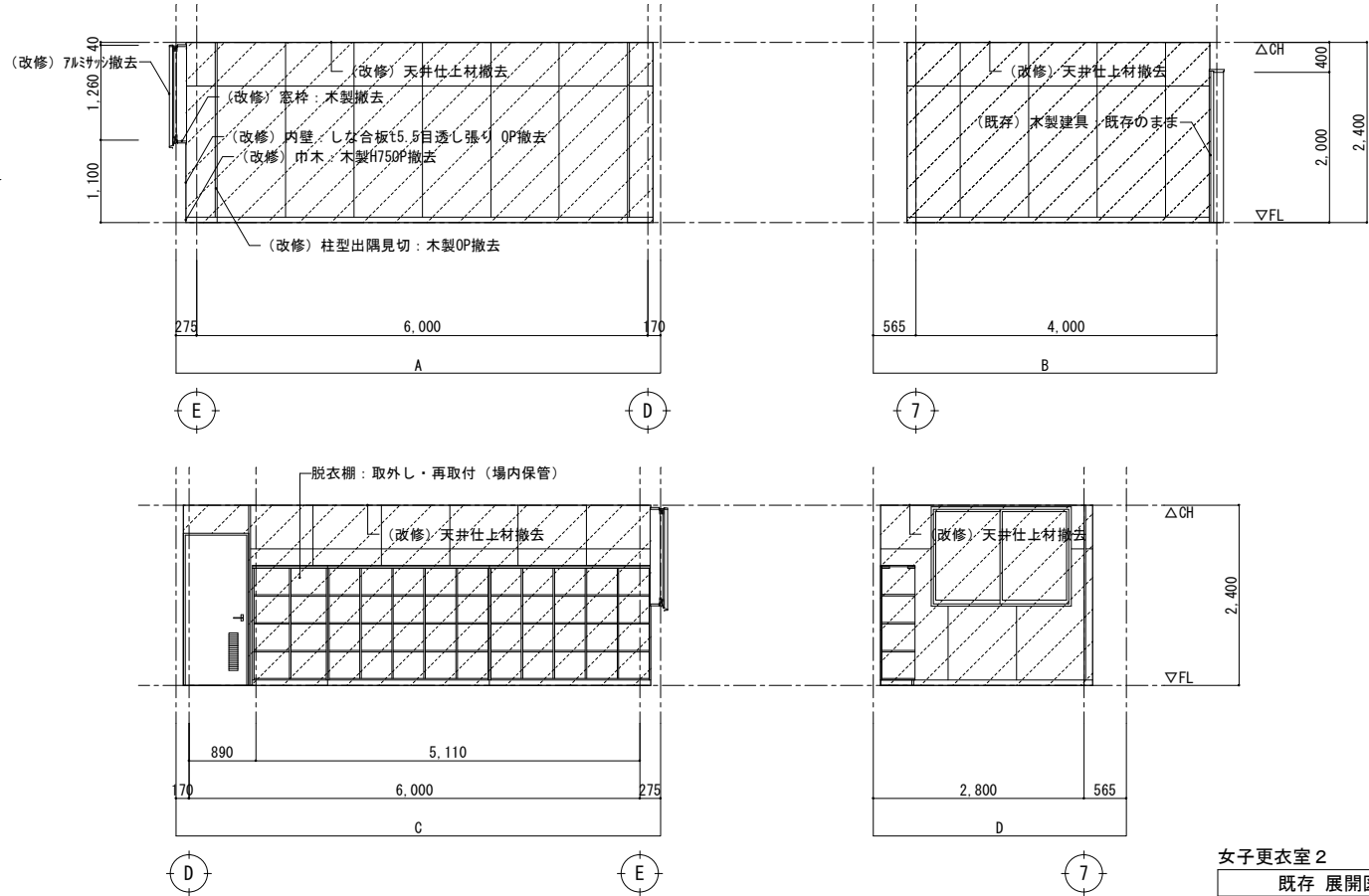
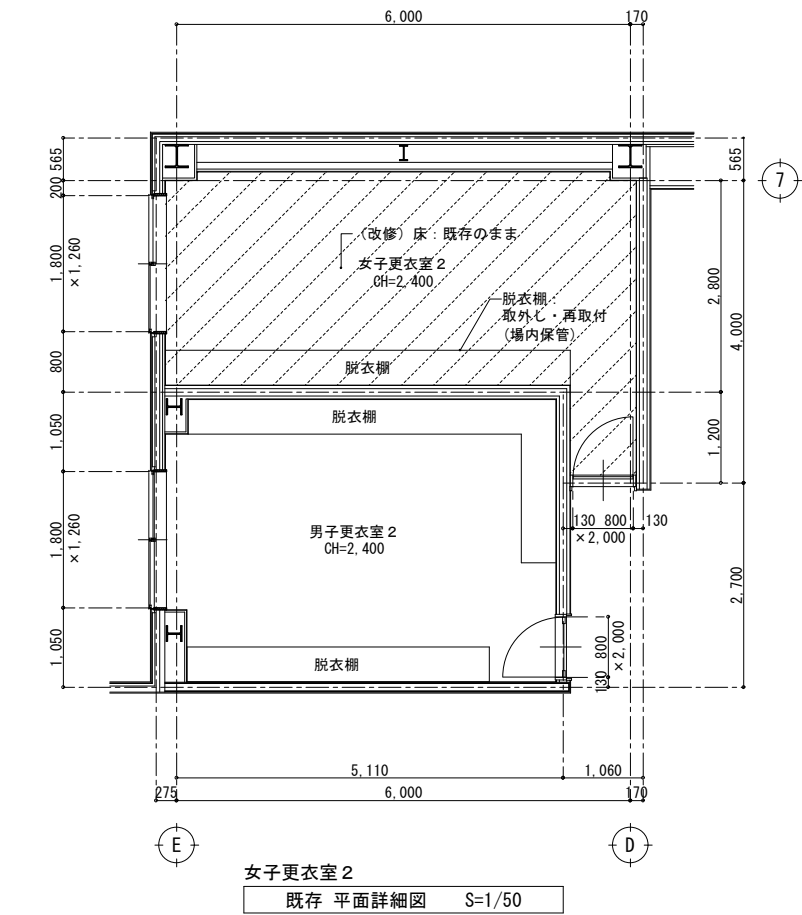
改修 1階天井伏図 S=1/100

改修天井仕上 凡例

記 号	既 存 仕 様	記 号	既 存 仕 様
	改 修 仕 様		改 修 仕 様
A	ポリスチレンフォーム複合パネルt40 (表面材: 木毛セメント板) アクリルリシン吹付	F	ポリスチレンフォーム複合パネルt40 (表面材: 木毛セメント板) 吹付タイル
	下地調整の上EP吹付		下地調整の上EP吹付
B	ポリスチレンフォーム複合パネルt40 (表面材: 木毛セメント板)	G	GB-Rt12.5下地太平板t6吹付タイル
	既存のまま		下地調整の上弾性アクリリシ工上
C	梁型: コンクリート打放し	H	アルミスバンドレド 曲面施工
	下地調整の上ポリウレタン系微弾性塗材		既存仕上材撤去の上アルミスバンドレド(曲面)張り(平型)
D	コンクリート打放し吹付タイル	I	GB-D(ジブトーン)t9.5張り
	既存塗膜除去(高圧水洗工法)、劣化部補修 下地調整の上リキリ外壁化粧防水材仕上		既存GB-Dt9.5撤去、既存LSGの上 GB-D(ジブトーン)t9.5張り
E	コンクリート打放し吹付タイル	特記事項	 - 本工事の改修範囲を示す
	既存塗膜除去(高圧水洗工法)、劣化部補修 下地調整の上弾性アクリリシ工上		上記改修範囲外は既存のまま

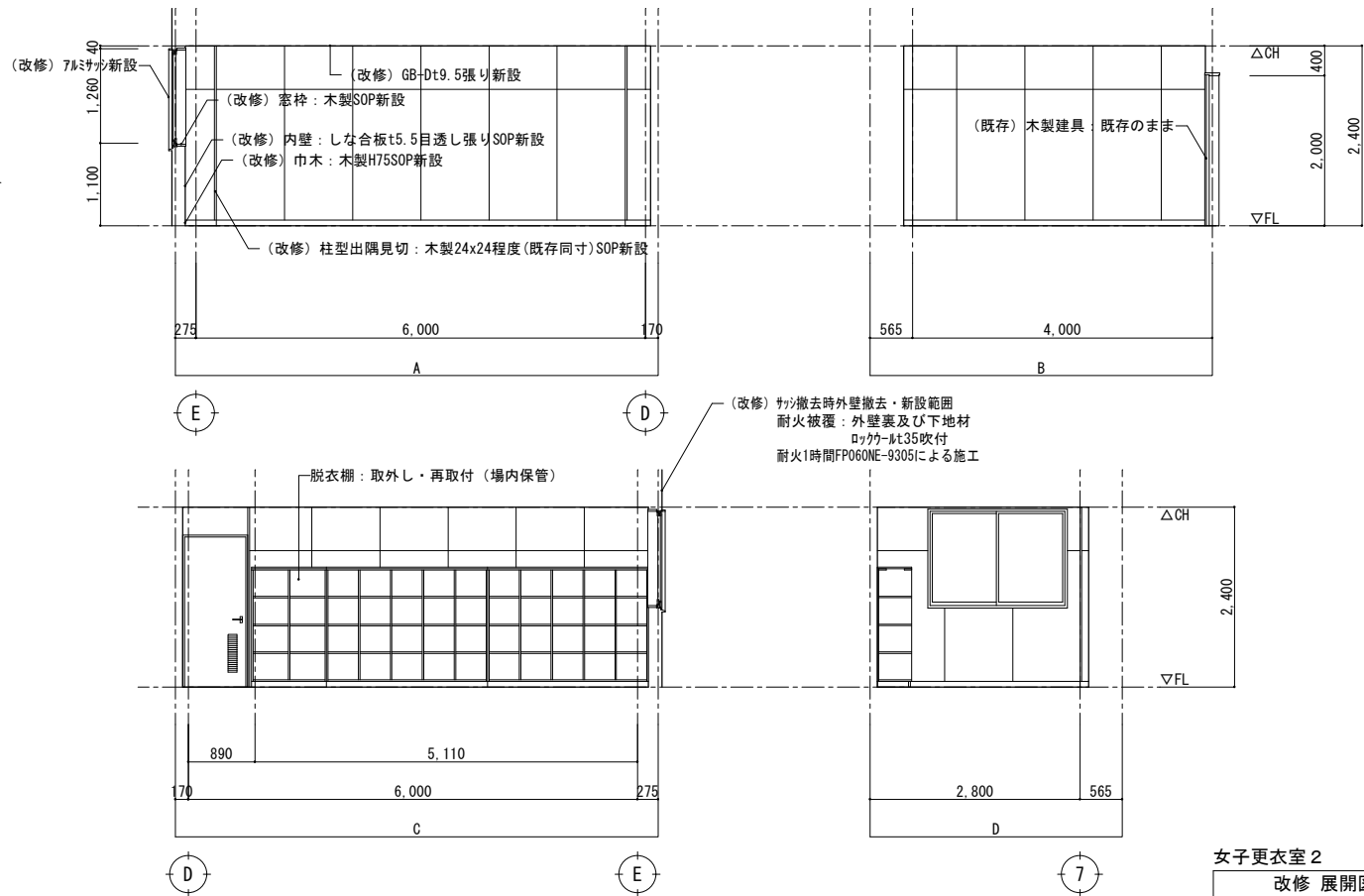
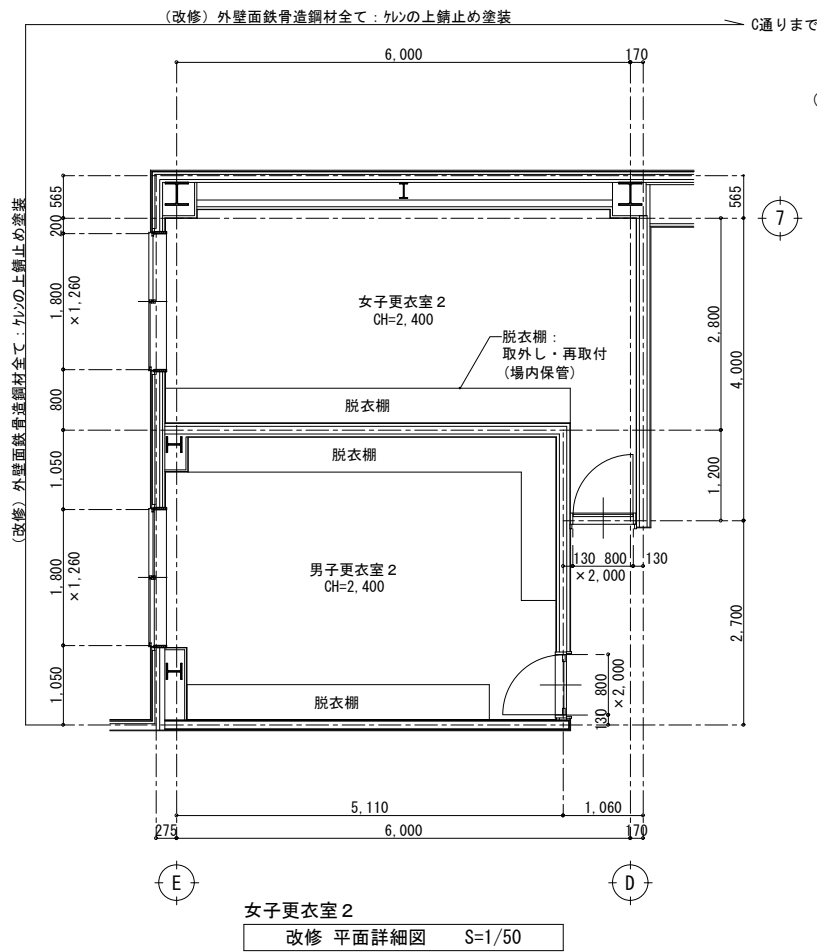


改修 2階天井伏図 S=1/100



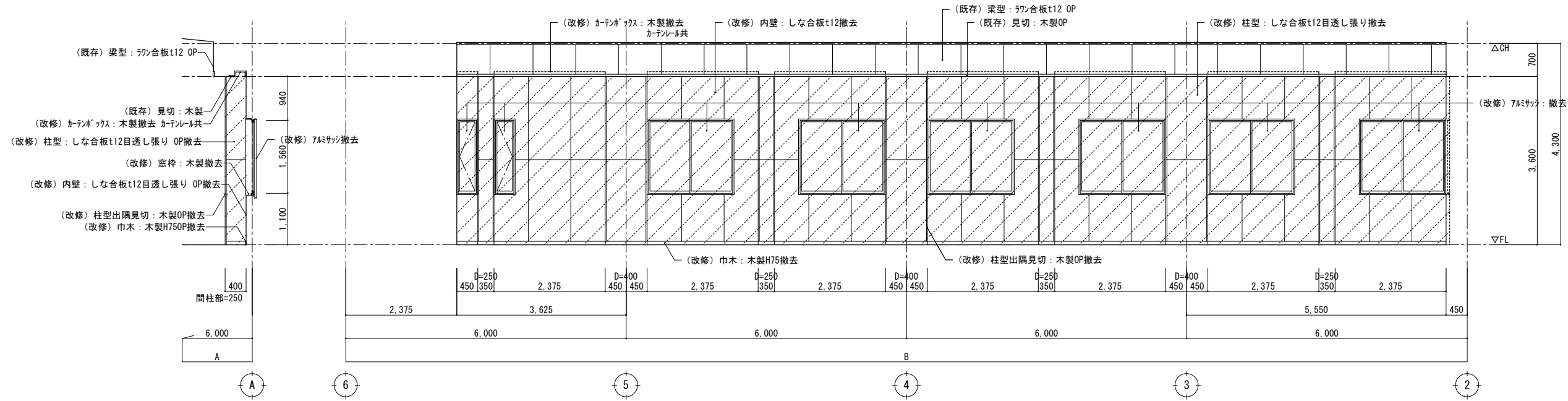
改修前	女子更衣室 2
床	既存のまま
巾木	撤去
壁	撤去
天井	撤去
廻縁	撤去
備考	改修範囲は図面表記の範囲とする

— 改修範囲を示す




改修後	女子更衣室 2
床	改修
巾木	改修
壁	改修
天井	改修
廻縁	改修
備考	

改修前

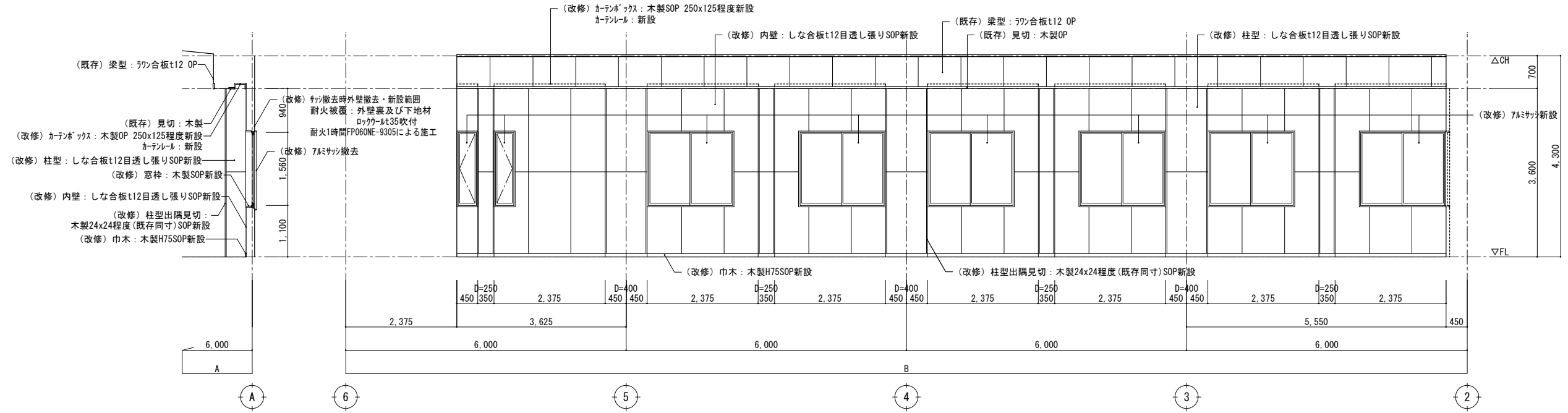


改修前		卓球場
床	既存のまま	ノンスリップ 塗床t2.0
巾木	撤去	木製H75 OP
壁	撤去	しな合板t12目透し張り OP
天井	既存のまま	屋根下 地材現場発泡ウレタン吹付表し
廻縁	撤去	カーテンボックス木製OP カーテンレール共
備考	改修範囲は図面表記の範囲とする	
	既存カーテンは取外し・再取付とする	

 ー 改修範囲を示す

卓球場
既存 展開図 S=1/50

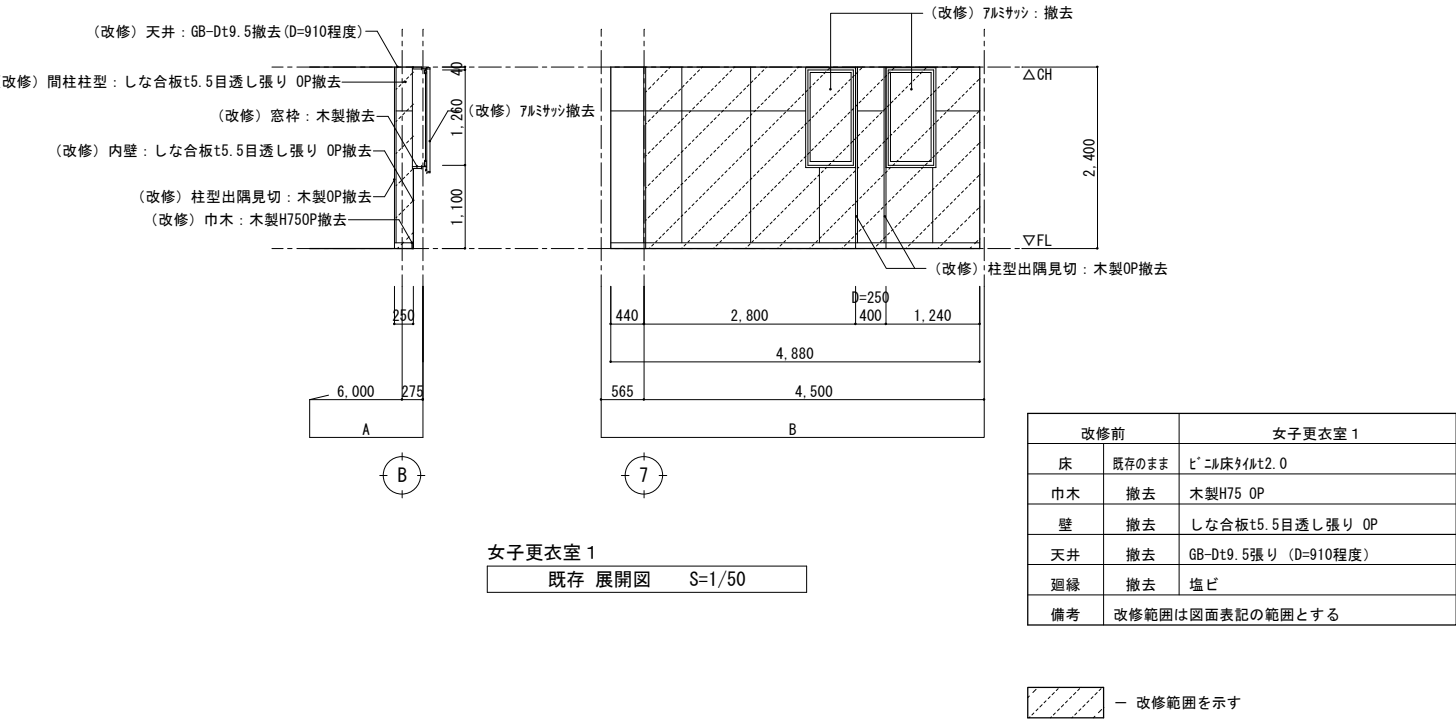
改修後



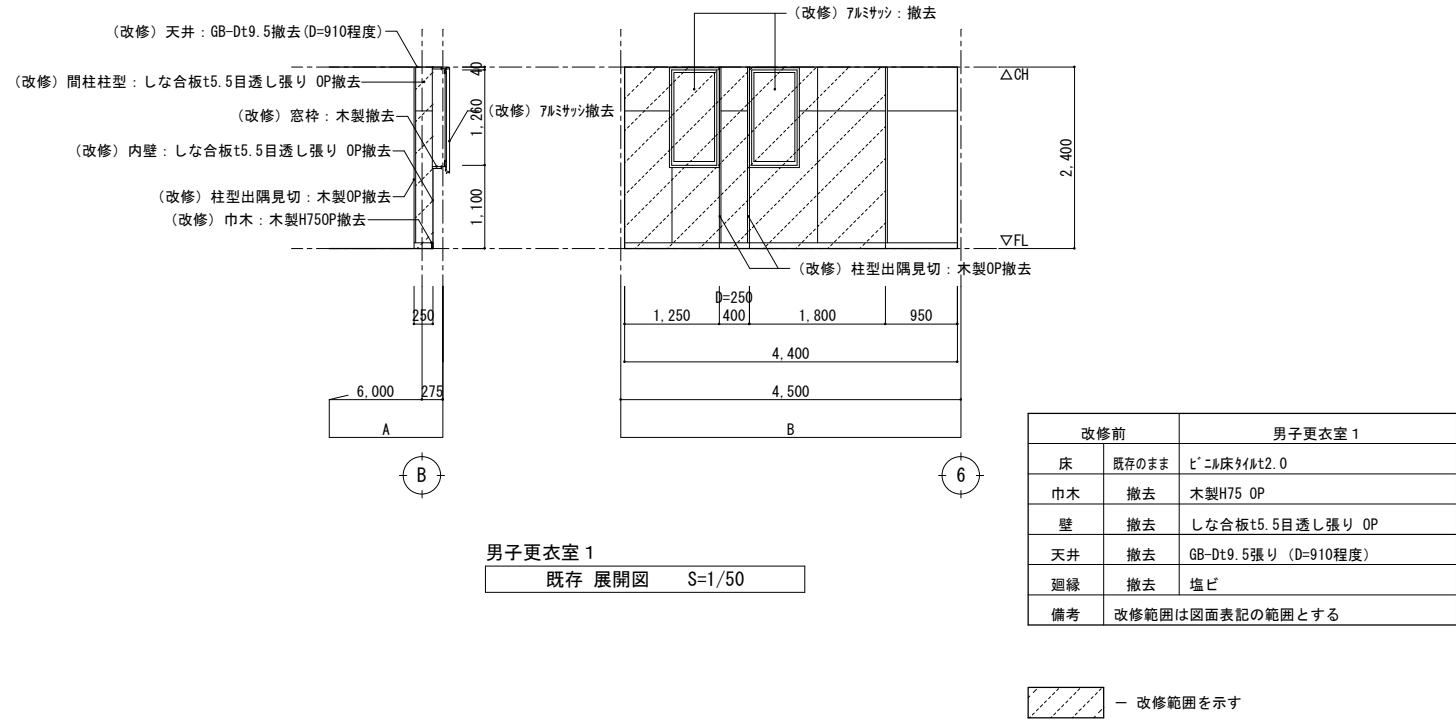
改修後		卓球場
床	既存のまま	ノンスリップ 塗床t2.0
巾木	新設	木製H75SOP
壁	新設	しな合板t12目透し張りSOP
天井	既存のまま	屋根下 地材現場発泡ウレタン吹付表し
廻縁	新設	カーテンボックス：木製OP 250x125程度 カーテンレール：シングルレール
備考		

卓球場
改修 展開図 S=1/50

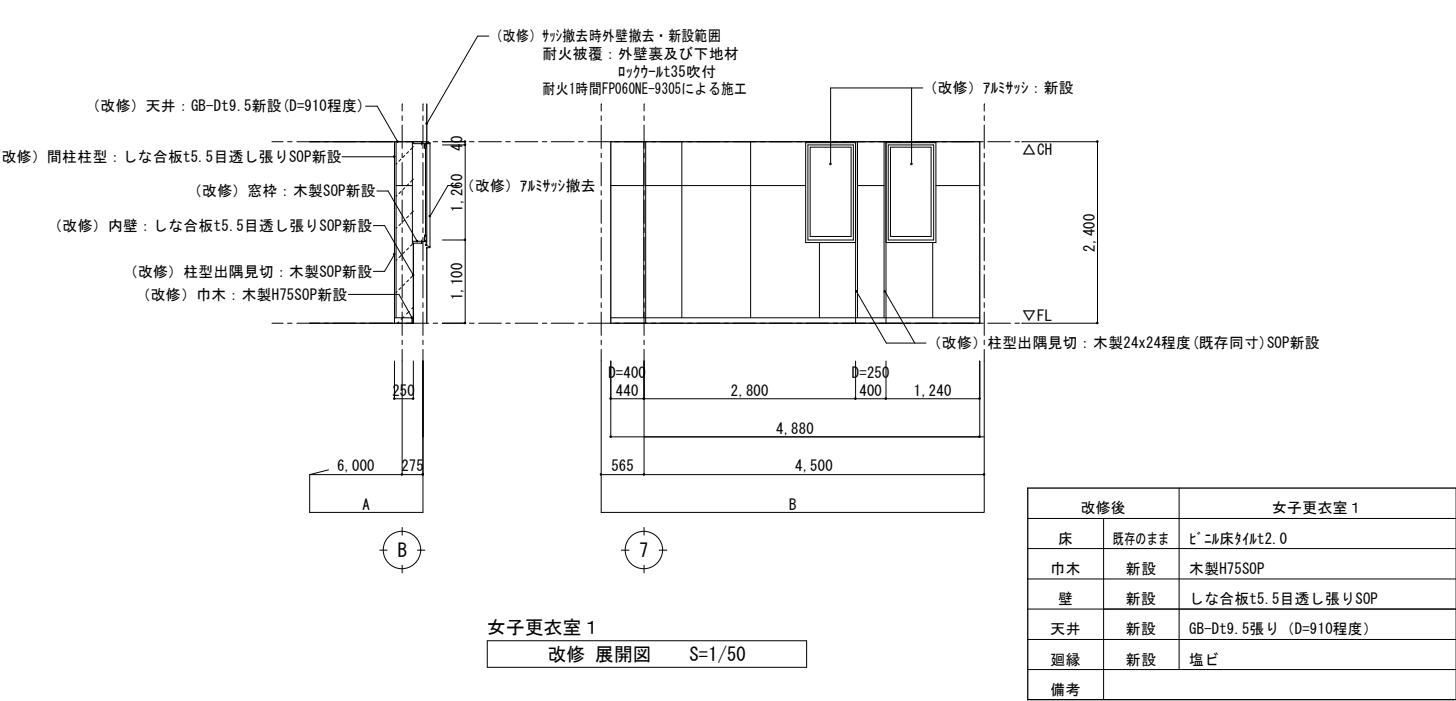
改修前



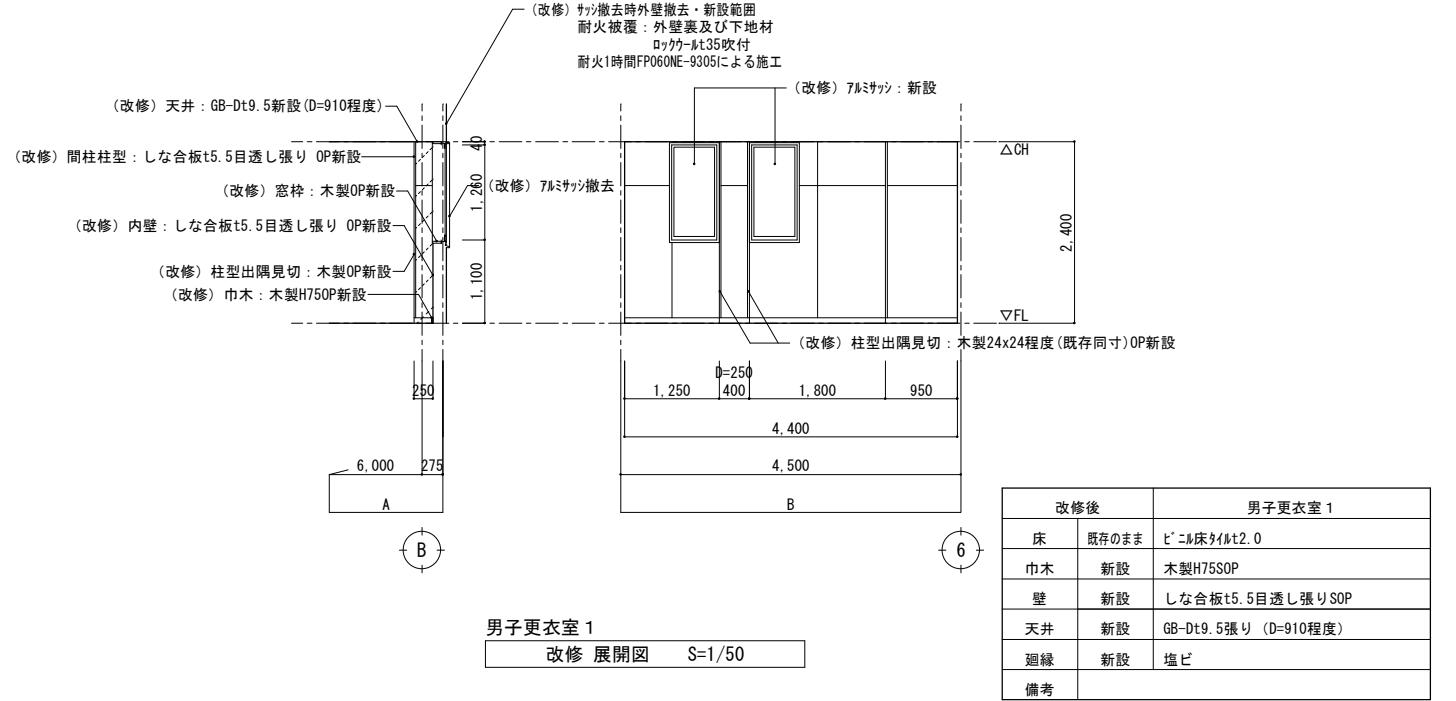
改修前



改修後



改修後



改修前

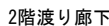

$$S=1/50$$

 一 改修範囲を示す

改修後

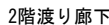

$$S=1/50$$

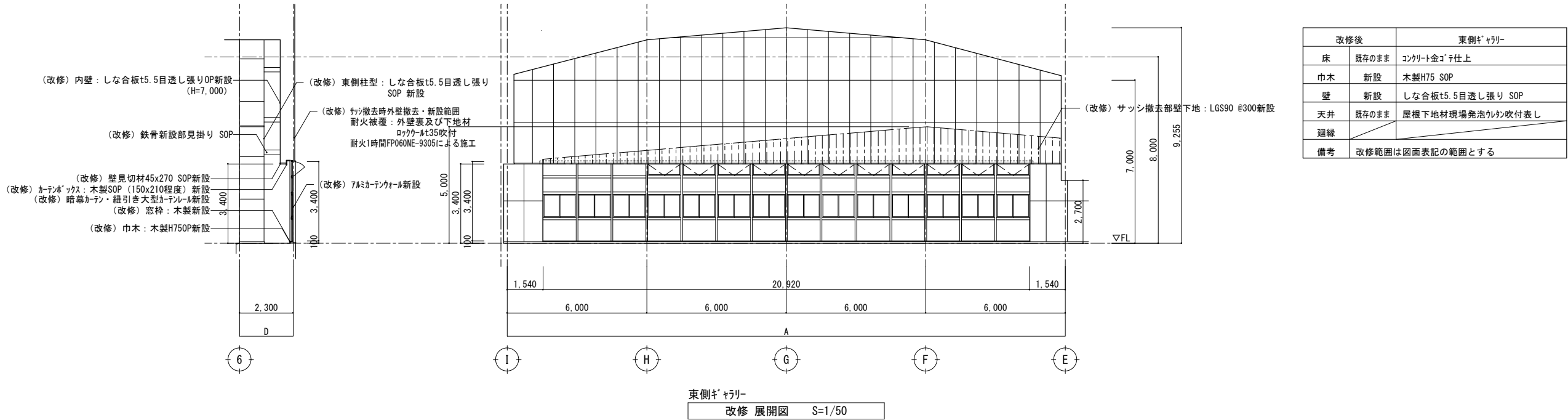
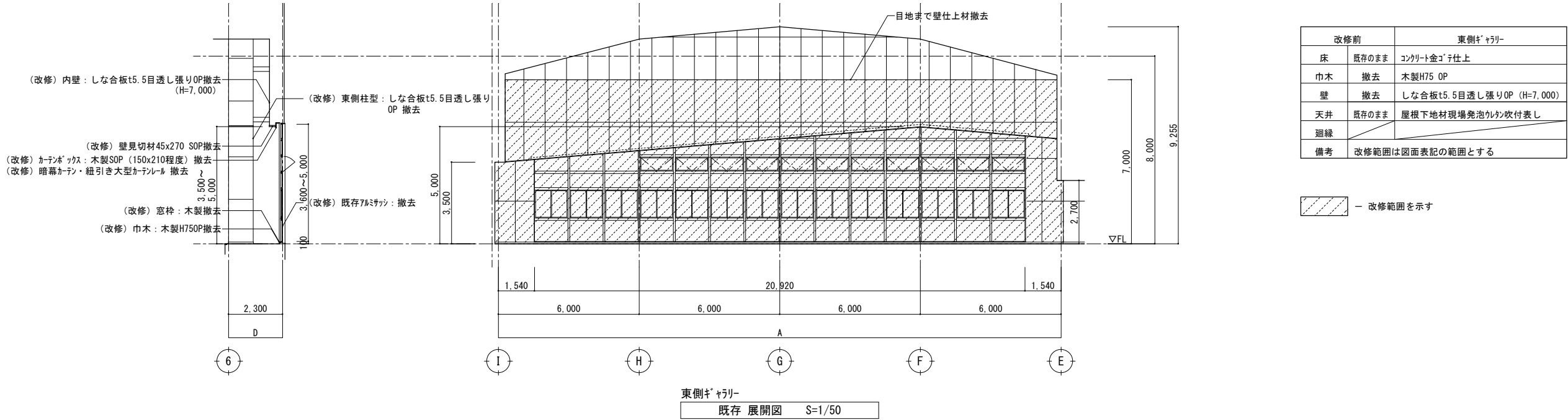
改修前

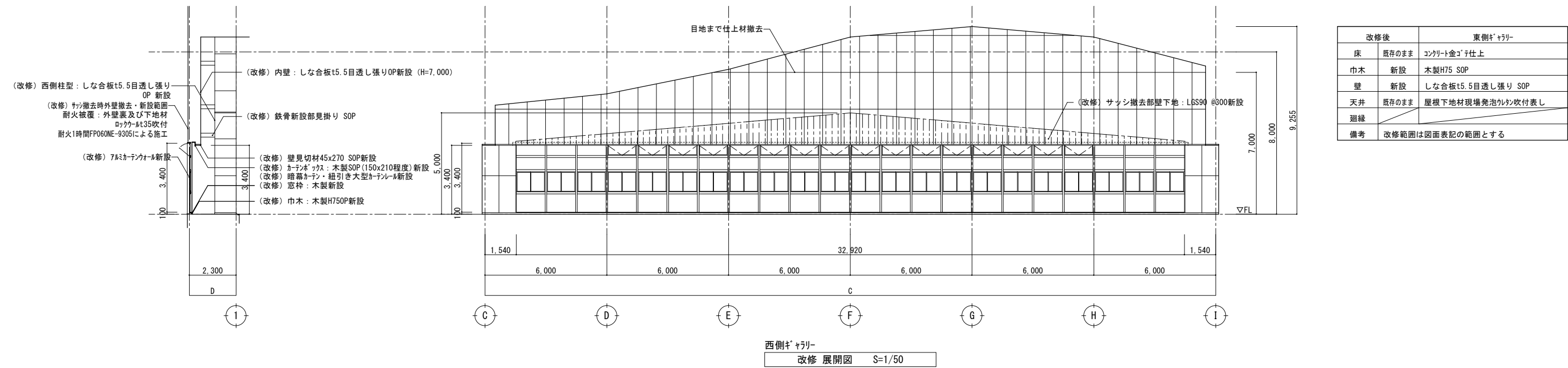
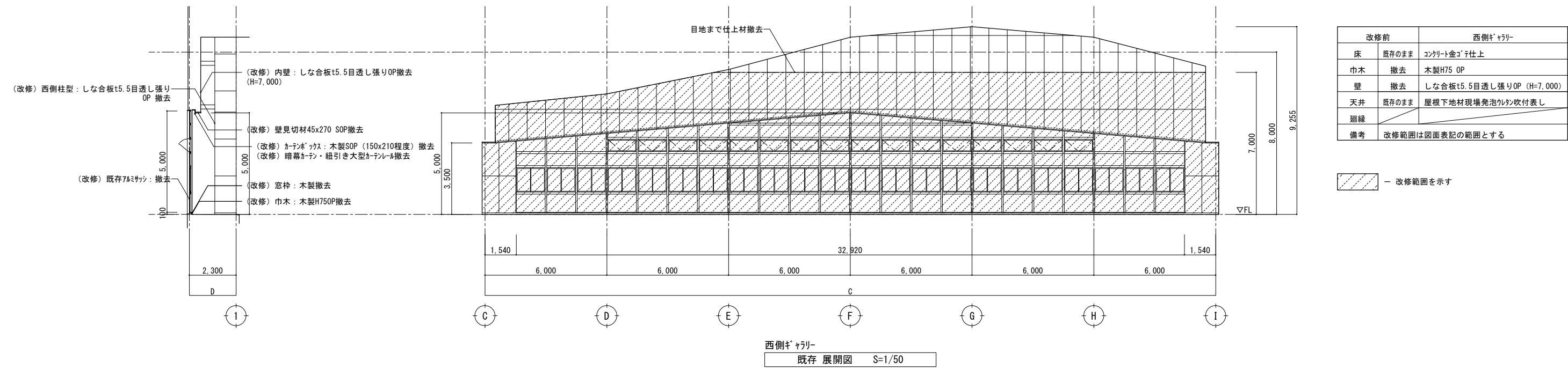

$$S=1/50$$

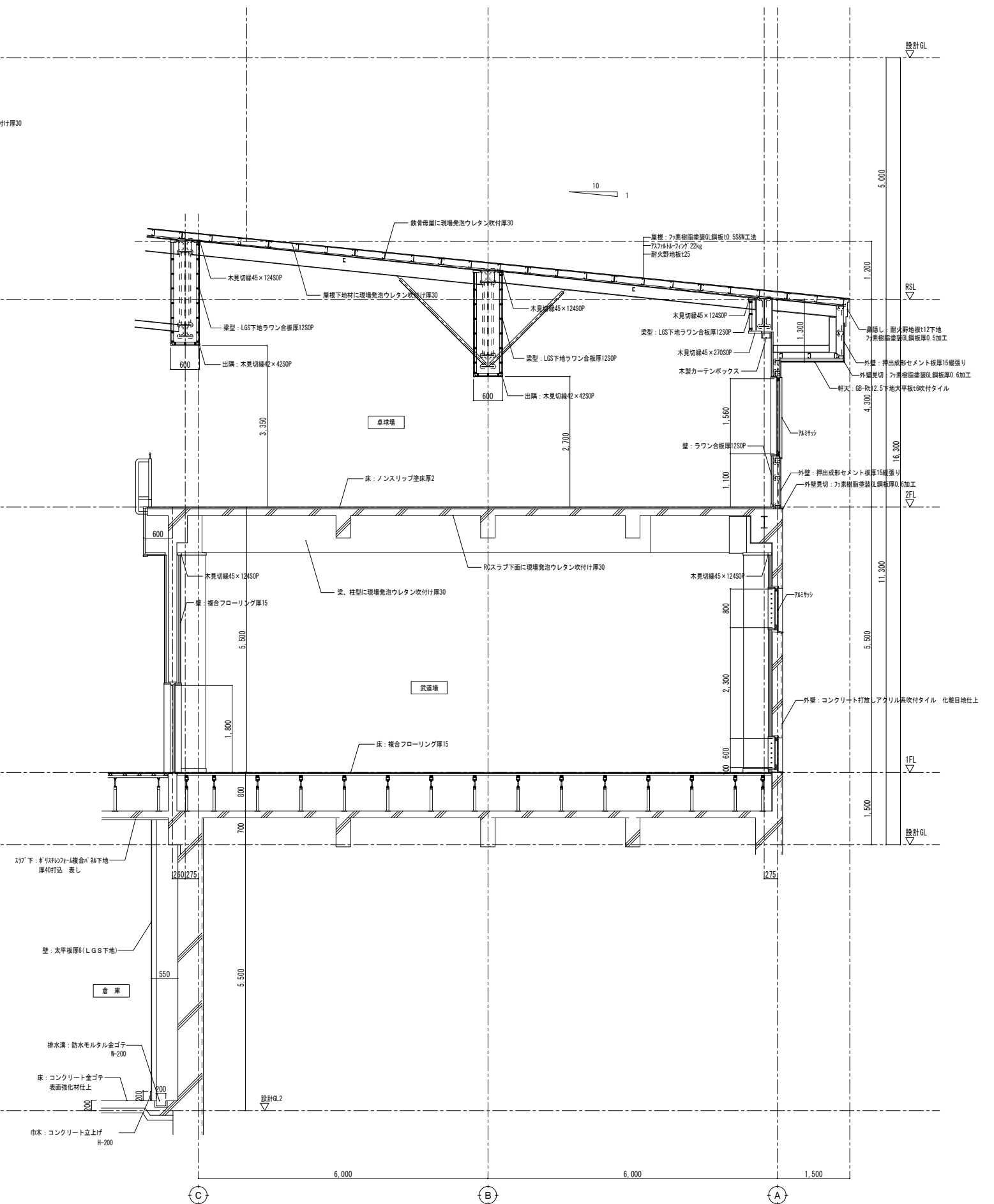
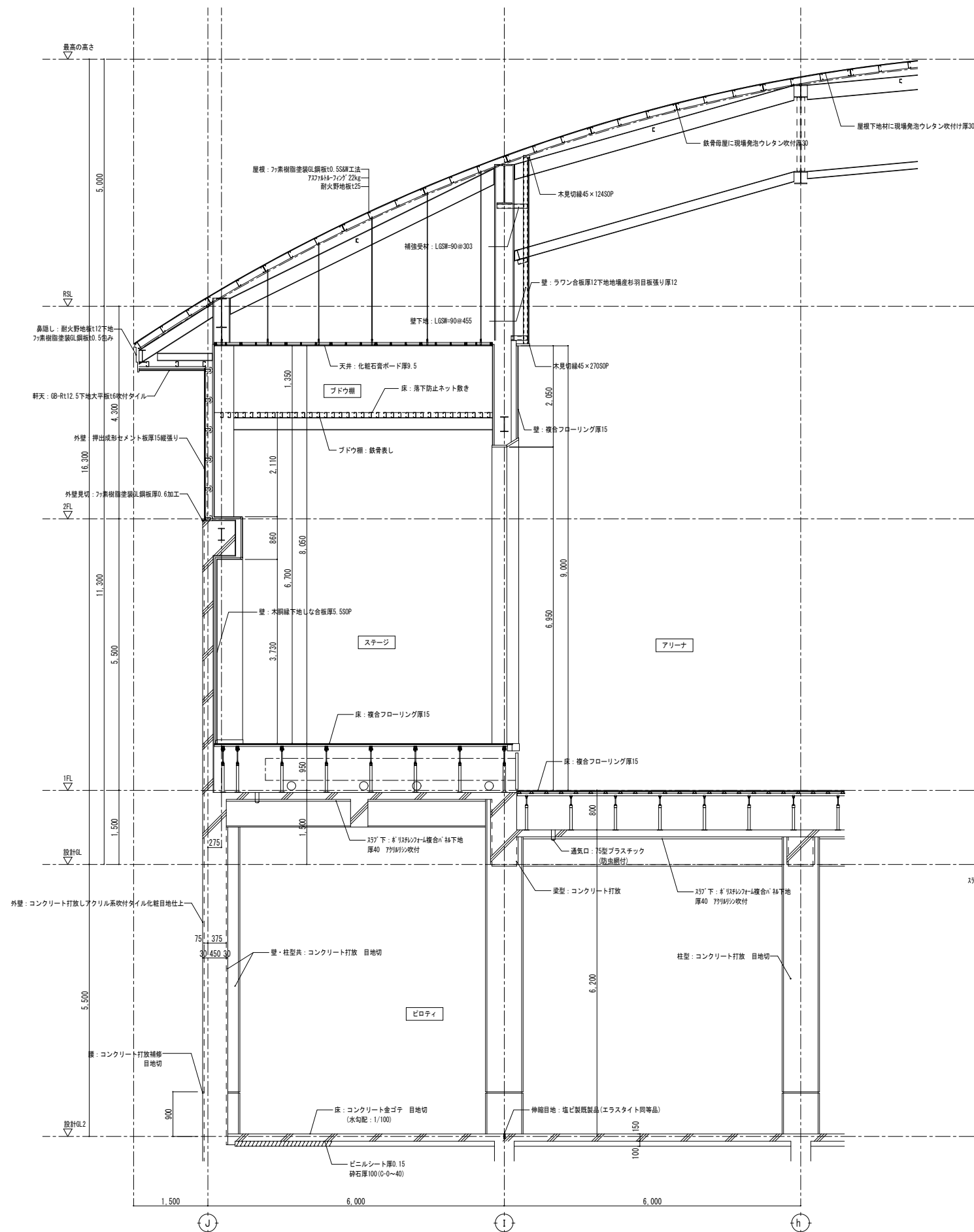
 一 改修範囲を示す

改修後

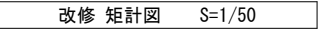
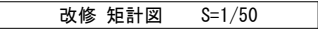

$$S=1/50$$



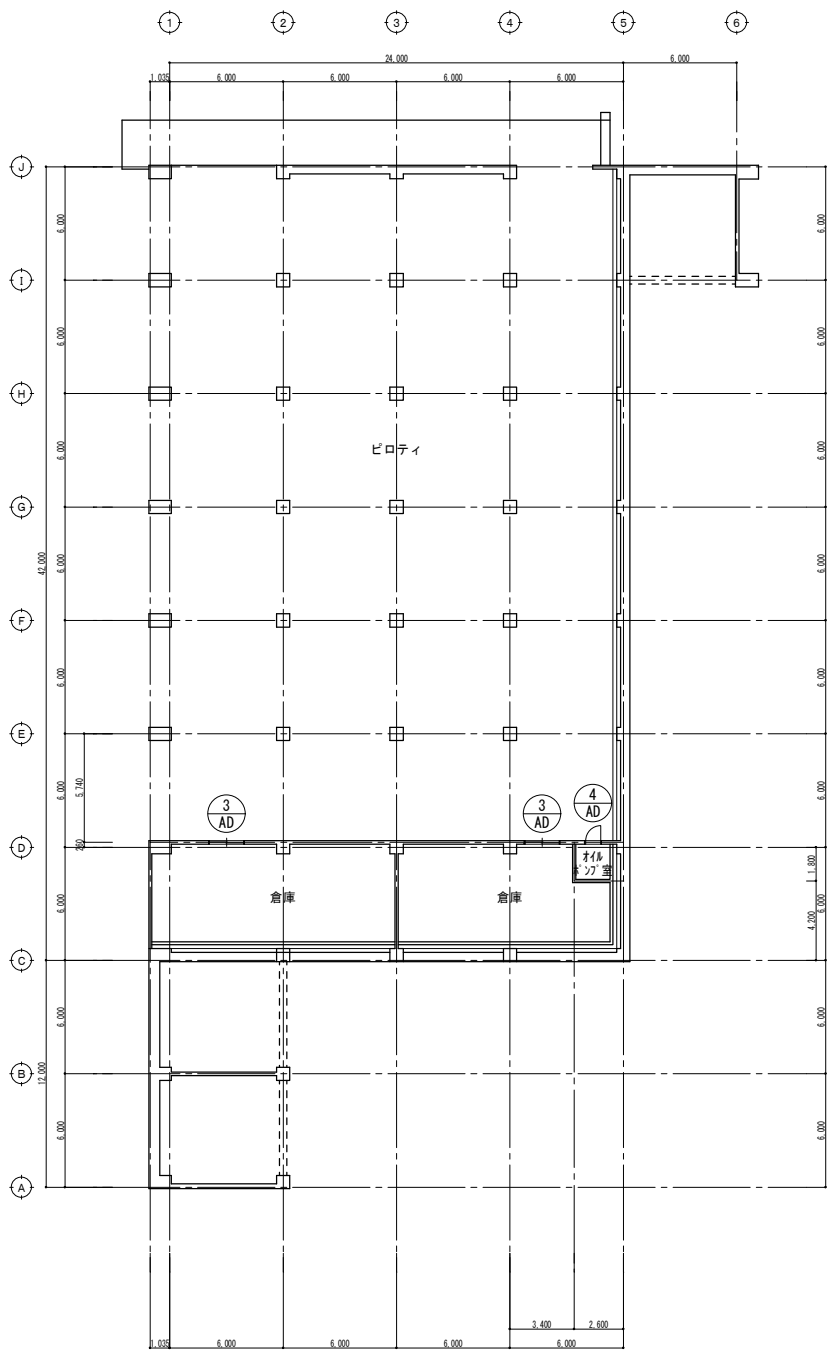




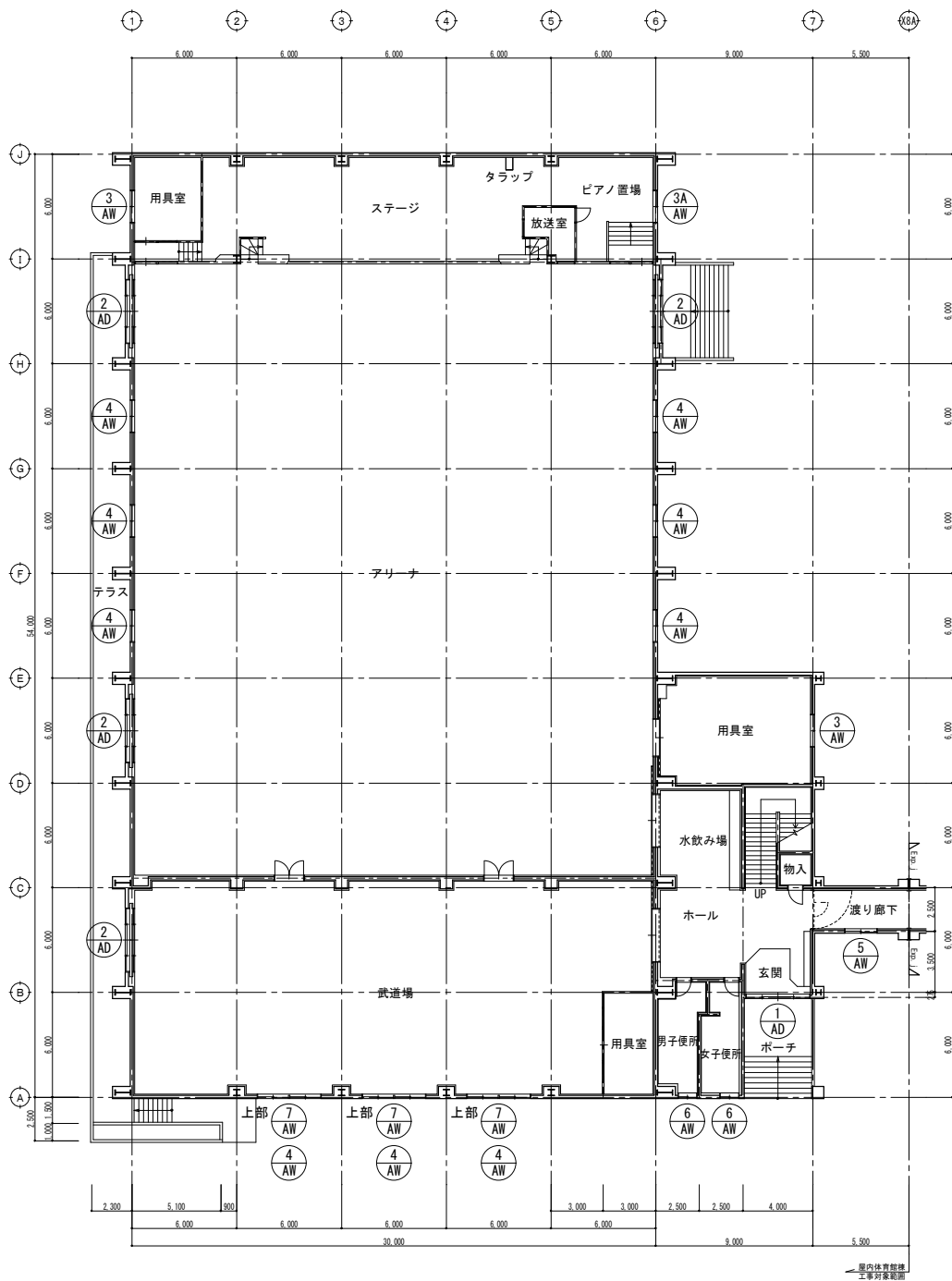
記事	工事名称	鶴岡市立温海中学校屋内運動場大規模改修工事	作図	立面	令和 7 年 10 月 日	図面 No.	縮 尺	(株)栗本設計事務所 〒997-0028 山形県鶴岡市山王町5-25 一級建築士事務所第208号 一級建築士第326422号 栗本 健太郎 TEL 0235-22-8837 FAX 0235-25-8878
	図 面	既存 矩計図(1)				A-37	A1 S=1/50 A3 S=1/100	



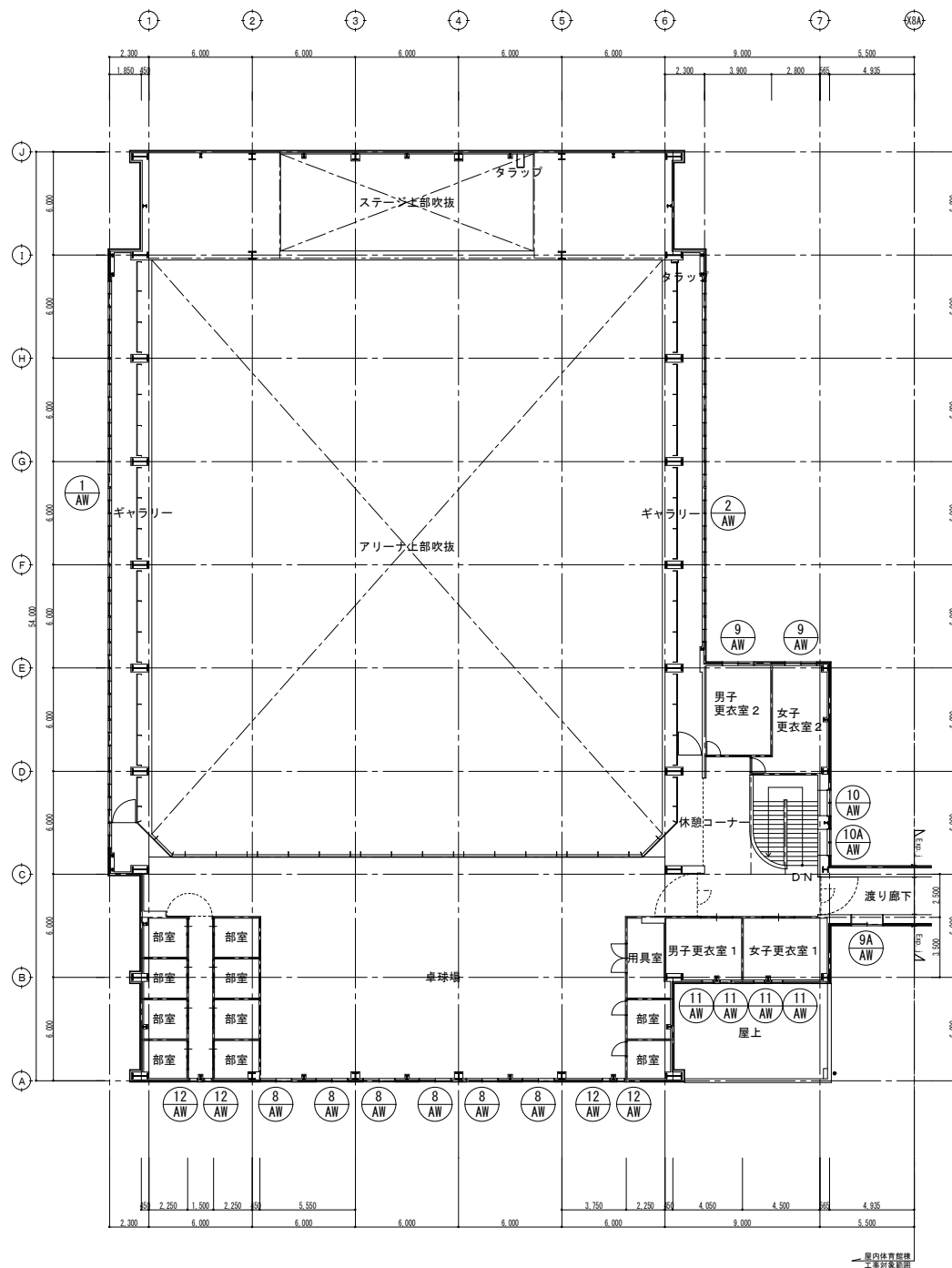
記 事	工事名称	鶴岡市立温海中学校屋内運動場大規模改修工事	作図	査図	令和 7 年 10 月 日	図面 No.	縮 尺	(株)栗本設計事務所 〒997-0028 山形県鶴岡市山王町5-25 一級建築士事務所第2098号 一級建築士第326422号 栗本 健太郎 TEL 0235-22-8837 FAX 0235-25-8878
	図 面	改修 矩計図(1)				A-39	A1 S=1/50 A3 S=1/100	



B1階建具伏図 S=1/200



1階建具伏図 S=1/200



2階建具伏図 S=1/200

符号	位置 数量	① AD	玄関	② AD	アリーナ	③ AD	B 1 倉庫	④ AD	B 1 オイルポンプ室											
			1 か所		4 か所		2 か所		1 か所											
撤去方法	既存窓枠残置の上撤去（ｶﾊﾞｰ工法）			既存窓枠残置の上撤去（ｶﾊﾞｰ工法）			既存窓枠残置の上撤去（ｶﾊﾞｰ工法）			既存窓枠残置の上撤去（ｶﾊﾞｰ工法）										
姿図																				
▽FL																				
形状	ランマF I X 引分戸			4 枚引戸			引違い戸			片開きドア										
硝子	強化ガラス（学校用）4			強化ガラス（学校用）4			型板網入板ガラス6.8			型板網入板ガラス6.8										
枠	枠：アルミ製アルマイト処理、沓摺：SUS製ﾍｱｰﾗｲﾝ			枠：木製合成樹脂ﾍﾞｲﾄ2回 沓摺：SUS製ﾍｱｰﾗｲﾝ、水切：ｱﾙﾐ製ｱﾙﾐﾄ処理			沓摺：S U S 製ﾍｱｰﾗｲﾝ			沓摺：S U S 製ﾍｱｰﾗｲﾝ										
金物等	シリンダー付引分戸錠 サムターン付			クレセント その他付属金物一式			シリンダー引違い戸錠			丁番、アームストッパー、シリンダー錠、握り玉										
仕上	・			・																
備考	・			・			ガラリ：アルミ製H200×700程度			ガラリ：アルミ製H200×700程度										
符号	位置 数量	③ AW	用具室	③A AW	ピアノ置場	④ AW	アリーナ・武道場 地窓	⑤ AW	渡り廊下	⑥ AW	男子・女子便所	⑦ AW	武道場	⑧ AW	2階 卓球場					
撤去方法	既存窓枠残置の上撤去（ｶﾊﾞｰ工法）			既存窓枠残置の上撤去（ｶﾊﾞｰ工法）			既存窓枠残置の上撤去（ｶﾊﾞｰ工法）			既存窓枠残置の上撤去（ｶﾊﾞｰ工法）			既存窓枠残置の上撤去（ｶﾊﾞｰ工法）			全撤去				
姿図																				
▽FL				▽ピアノ置場FL																
形状	引違い窓			引違い窓			引違い窓			ランマ共引違い窓			2 連引違い窓			引違い窓				
硝子	型板ガラス6			型板網入りガラス6.8			カラーアルミパネル			フロートガラス5			型板ガラス6			強化ガラス（学校用）4				
枠	枠：木製合成樹脂ﾍﾞｲﾄ2回、水切：ｱﾙﾐ製ｱﾙﾐﾄ処理			枠：木製合成樹脂ﾍﾞｲﾄ2回、水切：ｱﾙﾐ製ｱﾙﾐﾄ処理			枠：木製合成樹脂ﾍﾞｲﾄ2回、水切：ｱﾙﾐ製ｱﾙﾐﾄ処理			枠：木製合成樹脂ﾍﾞｲﾄ2回、水切：ｱﾙﾐ製ｱﾙﾐﾄ処理			枠：木製合成樹脂ﾍﾞｲﾄ2回、水切：ｱﾙﾐ製ｱﾙﾐﾄ処理			枠：木製合成樹脂ﾍﾞｲﾄ2回、水切：ｱﾙﾐ製ｱﾙﾐﾄ処理				
金物等	クレセント その他付属金物一式			クレセント その他付属金物一式			クレセント その他付属金物一式			クレセント その他付属金物一式			クレセント その他付属金物一式			クレセント その他付属金物一式				
仕上																				
備考	アルミ外額縁100×30			アルミ外額縁100×30			アルミ外額縁100×30 ｽﾃｰﾙ製防球格子：取外し、再取付			アルミ外額縁100×30			アルミ外額縁100×30、可動網戸			アルミ外額縁100×30 ｽﾃｰﾙ製防球格子：取外し、再取付				
符号	位置 数量	⑨ AW	2階 更衣室	⑨A AW	2階 渡り廊下	⑩ AW	階段	⑩A AW	階段	⑪ AW	2階 更衣室	⑫ AW	2階 部室前廊下・卓球場							
撤去方法	全撤去			全撤去			全撤去			全撤去			全撤去							
姿図																				
▽FL																				
形状	引違い窓			引違い窓			2 連F I X 窓			2 連F I X 窓			外開き窓			外開き窓				
硝子	型板ガラス6			フロートガラス5			フロートガラス5			磨き網入りガラス6.8			型板ガラス6			強化ガラス（学校用）4				
枠	枠：木製合成樹脂ﾍﾞｲﾄ2回、水切：ｱﾙﾐ製ｱﾙﾐﾄ処理			枠：木製合成樹脂ﾍﾞｲﾄ2回、水切：ｱﾙﾐ製ｱﾙﾐﾄ処理			枠：木製合成樹脂ﾍﾞｲﾄ2回			枠：木製合成樹脂ﾍﾞｲﾄ2回			枠：木製合成樹脂ﾍﾞｲﾄ2回			枠：木製合成樹脂ﾍﾞｲﾄ2回				
金物等	クレセント その他付属金物一式			クレセント その他付属金物一式			付属金物一式			付属金物一式			丁番、グレモン錠、その他付属金物一式			丁番、グレモン錠、その他付属金物一式				
仕上																				
備考	アルミ外額縁100×30、内はずしサッシ			アルミ外額縁100×30、内はずしサッシ			アルミ外額縁100×30			アルミ外額縁100×30			鉄骨用半外付			鉄骨用半外付				

符号		位置 数量	① AW	ギャラリー												1		か所			
撤去方法		全撤去																			
姿図																					
▽FL																					
形状		F 1 X窓+突出し窓（オペレーター操作）+引違い窓（内はずし）+カラーアルミパネル																			
硝子		強化ガラス（学校用）4、一部5																			
枠		枠：木製合成樹脂へ 1回, 水切：7mm製7mm付処理																			
金物等		引違い窓：クレセント その他付属金物一式、 突出し窓：丁番, オペレーター操作																			
仕上																					
備考		アルミ外額縁100×30、排煙オペレーター：既存撤去の上新設 カーテンボックス：木製150x200程度OP-2撤去の上新設、紐引き大型カーテンレール：既存撤去の上新設、カーテン：取外し、再取付																			
符号		位置 数量	② AW	ギャラリー												1		か所			
撤去方法		全撤去																			
姿図																					
▽FL																					
形状		F 1 X窓+突出し窓（オペレーター操作）+引違い窓（内はずし）+カラーアルミパネル																			
硝子		強化ガラス（学校用）4、一部5																			
枠		枠：木製合成樹脂へ 1回, 水切：7mm製7mm付処理																			
金物等		引違い窓：クレセント その他付属金物一式、 突出し窓：丁番, オペレーター操作																			
仕上																					
備考		アルミ外額縁100×30、排煙オペレーター：既存撤去の上新設 カーテンボックス：木製150x200程度OP-2撤去の上新設、紐引き大型カーテンレール：既存撤去の上新設、カーテン：取外し、再取付																			
記事		工事名称		鶴岡市立温海中学校屋内運動場大規模改修工事				作図		査図		令和 7 年 10 月 日		図面 No. A-43		縮 尺 A1 S=1/50 A3 S=1/100		(株)栗本設計事務所 〒997-0028 山形県鶴岡市山王町5-25 一級建築士事務所第2098号 一級建築士第326422号 栗本 健太郎 TEL 0235-22-8837 FAX 0235-25-8878			
		図 面		既存 建具表 (2)																	

改修前

(既存) 鼻隠し：珪素樹脂塗装GL鋼板t0.5加工

(既存) 押出成形セメント板t15縦張り
(既存) 胴縁：C-100x50x20x2.3 @600

改修後

(改修) 鼻隠し：既存塗膜除去下地調整の上遮熱塗料塗り

(改修) シーリング新設
(改修) 外壁見切：カー-SUST0.4水切新設

(改修) カー-SUST0.4スパンドレールt15縦張りカバー工法
(改修) 新設胴縁：C-60x30x10x2.3 @600
(既存) 押出成形セメント板t15縦張り
(既存) 胴縁：C-100x50x20x2.3 @600

改修前

(既存) 押出成形セメント板t15縦張り
(既存) 胴縁：C-100x50x20x2.3 @600

(既存) 水切：珪素樹脂塗装GL鋼板厚0.6加工

(既存) コンクリート打放し 吹付タイル化粧目地仕上

改修後

(改修) カー-SUST0.4スパンドレールt15縦張りカバー工法
(改修) 新設胴縁：C-60x30x10x2.3 @600
(既存) 押出成形セメント板t15縦張り
(既存) 胴縁：C-100x50x20x2.3 @600

(改修) 既存水切の上カー-SUST0.4水切新設

(改修) 既存塗膜除去、劣化部補修、下地調整の上防水形複層塗材E(弾性)仕上

改修後

(改修) 軒天：GB-Rt12.5下地大平板t6下地調整の上ウレタン化粧防水材吹付

(改修) コーナー：シーリング新設
(改修) 止縁：新設カー-SUST0.4加工

(改修) カー-SUST0.4スパンドレールt15縦張りカバー工法
(改修) 新設胴縁：C-60x30x10x2.3 @600
(既存) 押出成形セメント板t15縦張り
(既存) 胴縁：C-100x50x20x2.3 @600

改修後

(改修) シート防水巻込
(改修) 捨て笠木

(改修) 既存7mm笠木W=225撤去の上7mm笠木W=275新設

(既存) 立上り：ラスシート下地もみり
(改修) 立上り：既存防水層撤去、下地調整の上非歩行用塩ビシート防水t1.5接着工法

(改修) FL鋼板

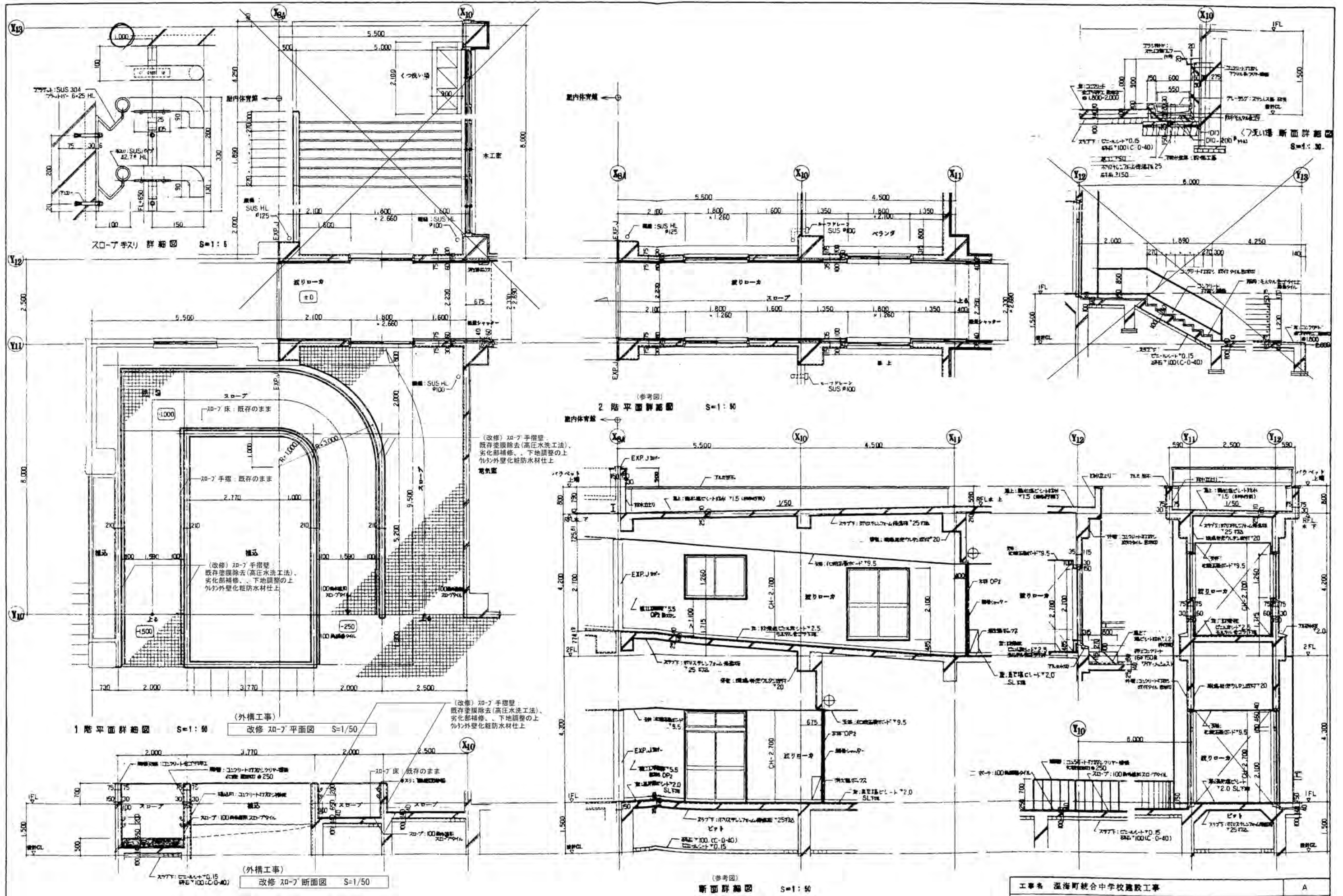
(改修) 平場：非歩行用塩ビシート防水t1.5機械固定かぶせ工法(強風仕様)
既存防水層ふくれ・劣化部は撤去とする。

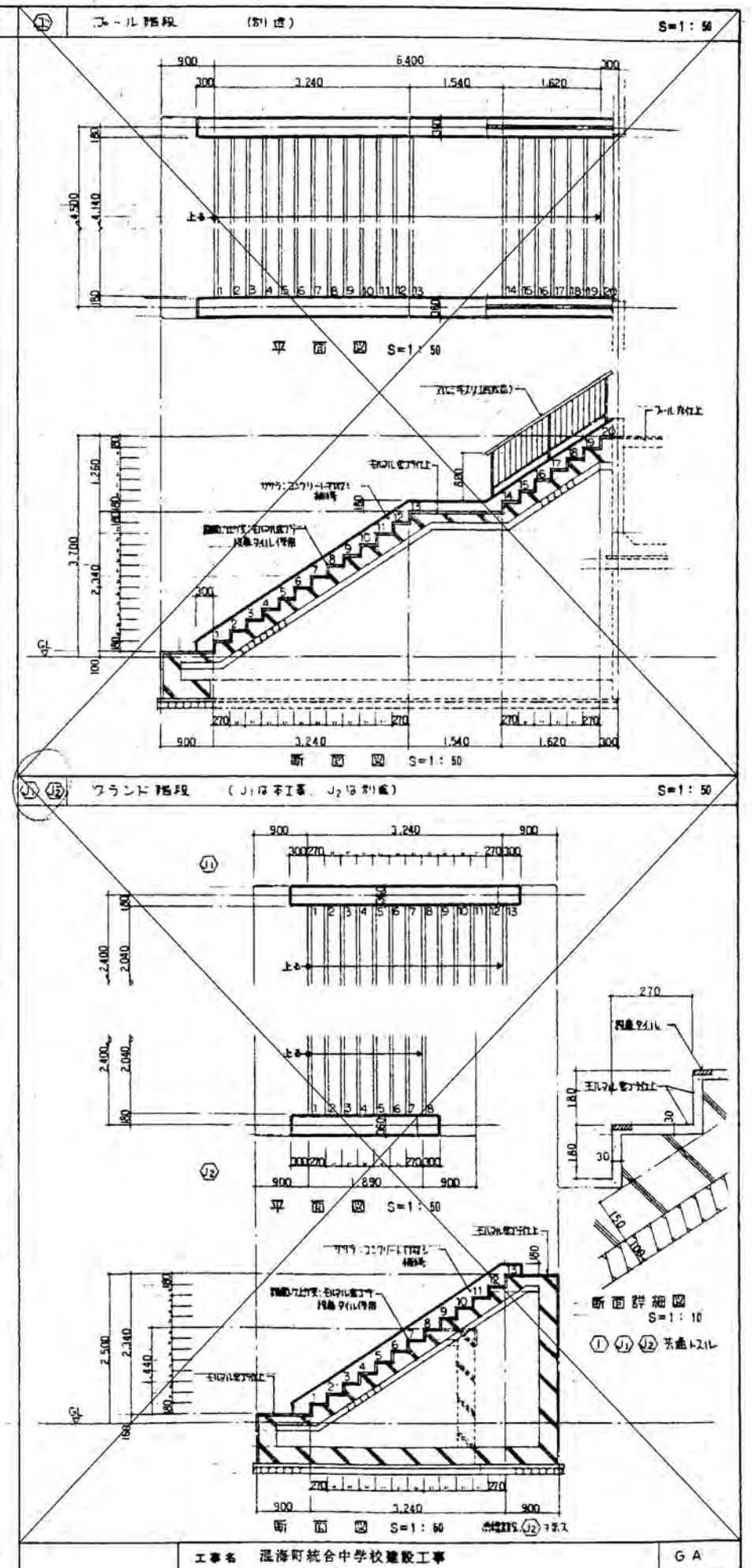
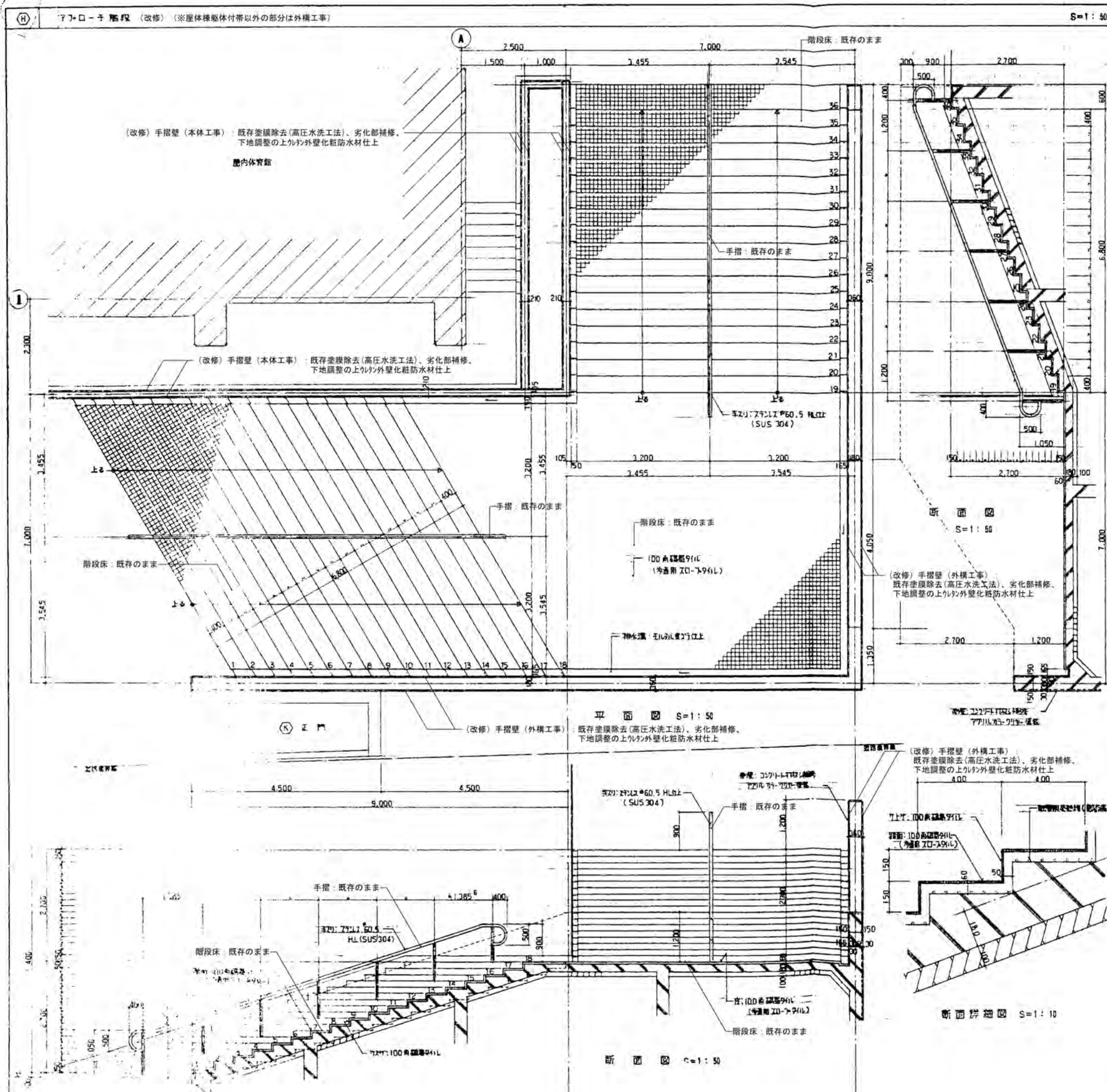
(既存) テッキコンクリート

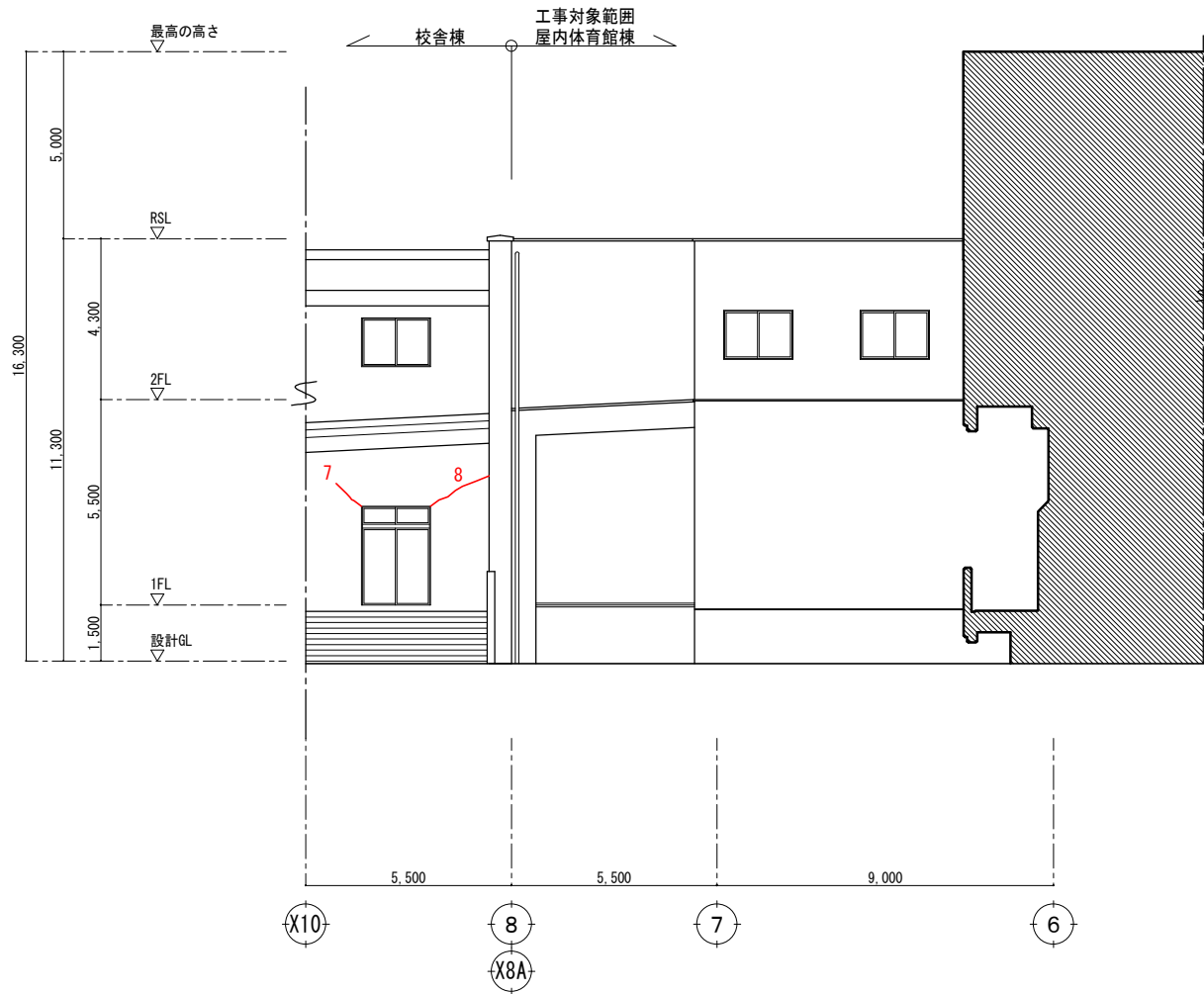
(改修) カー-SUST0.4スパンドレールt15縦張りカバー工法
(改修) 新設胴縁：C-60x30x10x2.3 @600
(既存) 押出成形セメント板t15縦張り
(既存) 胴縁：C-100x50x20x2.3 @600

シート防水強風仕様		
シート仕様	7-ヤサダ リベット-フSW同等	
固定ピッチ	隅角部	4か所/㎡程度(10,800N/㎡程度)
	周辺部	4か所/㎡程度(10,800N/㎡程度)
	その他	2か所/㎡程度(5,400N/㎡程度)
※詳細は別添計算書による		

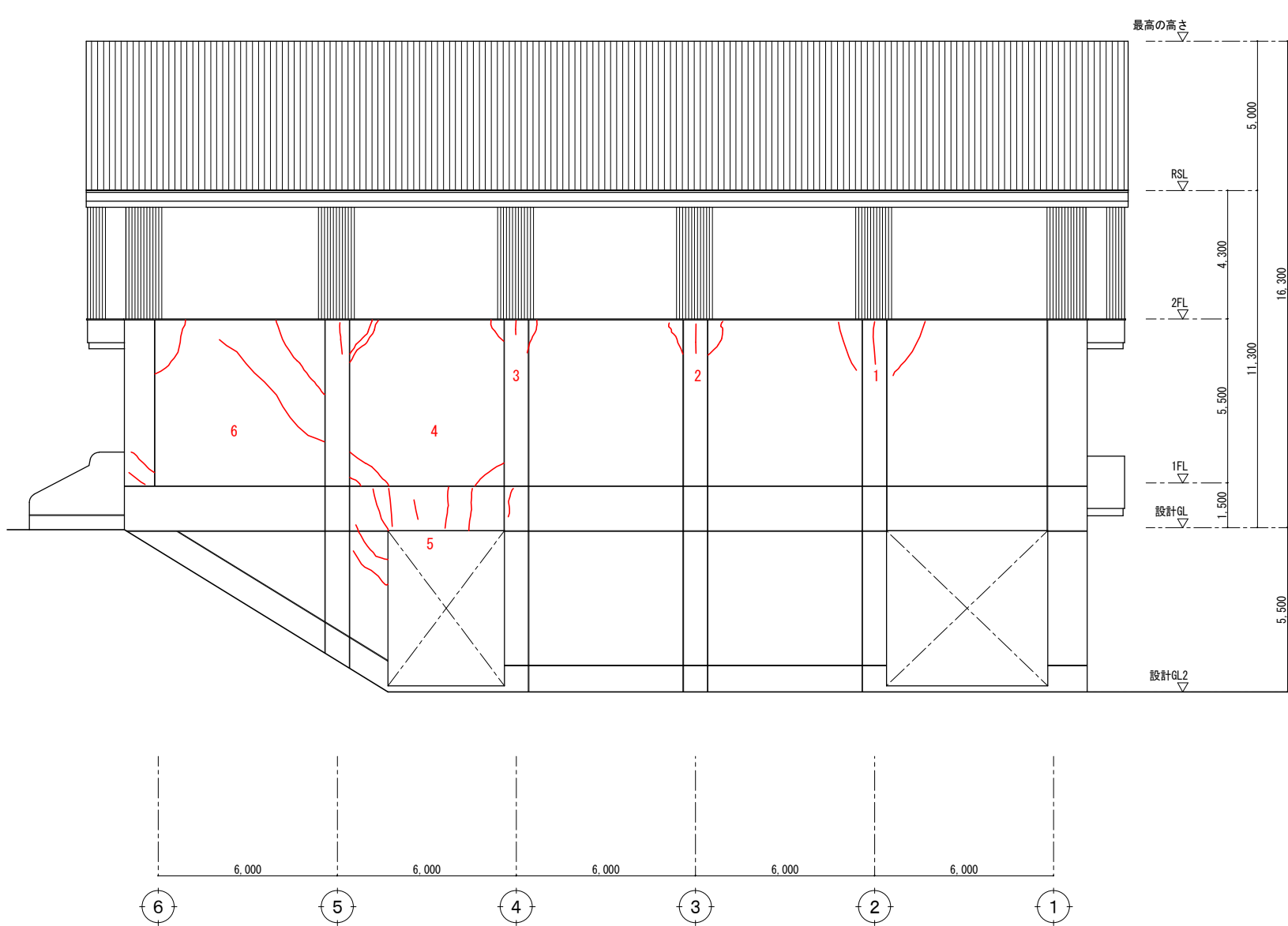
改修前		改修後		改修後	







北側 外壁劣化部調査図 S=1/100

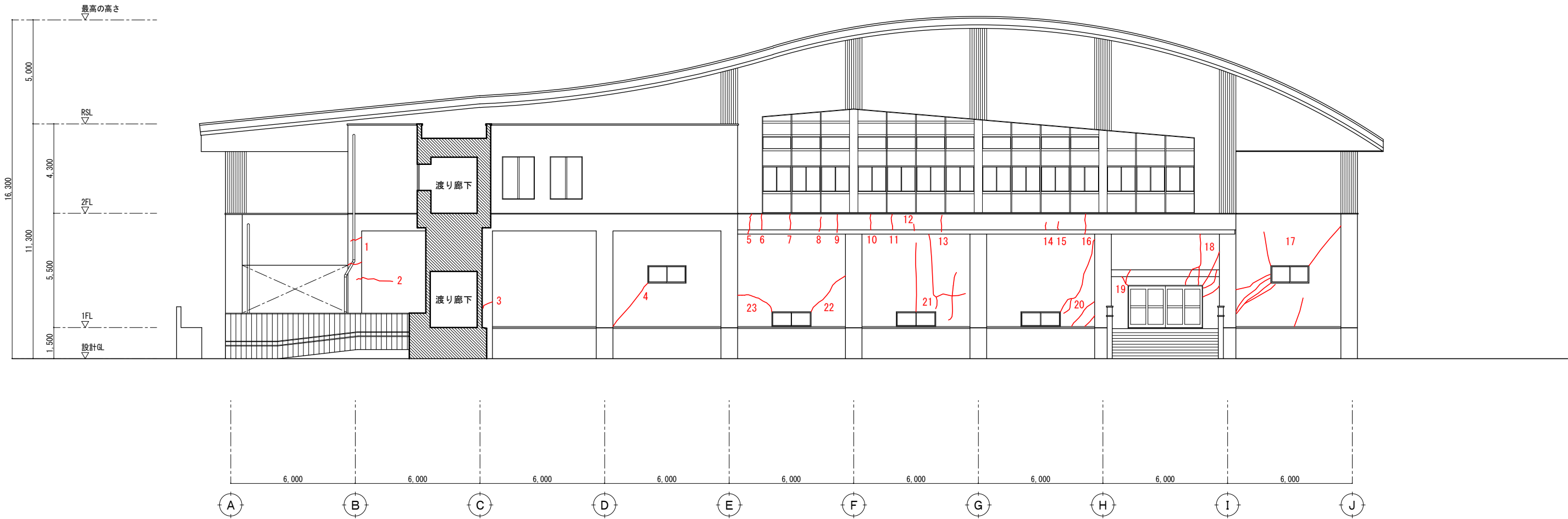


北側 外壁劣化部調査図 S=1/100

凡例	種 別	数量
—	クラック 0.2mm以上	23.00 m

外壁劣化部改修方法
(1) 事前調査 — 目視による計測の上、現場マスキング及び図面作成・施工数量を提出
(2) 外壁クラック — エポキシ樹脂注入工法
(3) 爆裂鉄筋露出 — 銷落とし防錆処理の上でリマーセメント系充填工法
(4) コン補修 — 高リマーセメント系充填工法

屋内体育館・渡り廊下 北側			
外壁クラック			
番号	長さ(m)	番号	長さ(m)
1	1.800	6	4.500
2	1.600	7	0.600
3	1.800	8	1.200
4	5.500		
5	6.000		
		合計	23.000 m



東側 外壁劣化部調査図 S=1/100

凡例	種 別	数量
—	クラック 0.2mm以上	41.10 m

外壁劣化部改修方法
(1) 事前調査 — 目視による計測の上、現場マーキング及び図面作成・施工数量を提出
(2) 外壁クラック — エポキシ樹脂注入工法
(3) 爆裂鉄筋露出 — 銷落とし防錆処理の上ボリマーセメント系充填工法
(4) コン補修 — ボリマーセメント系充填工法

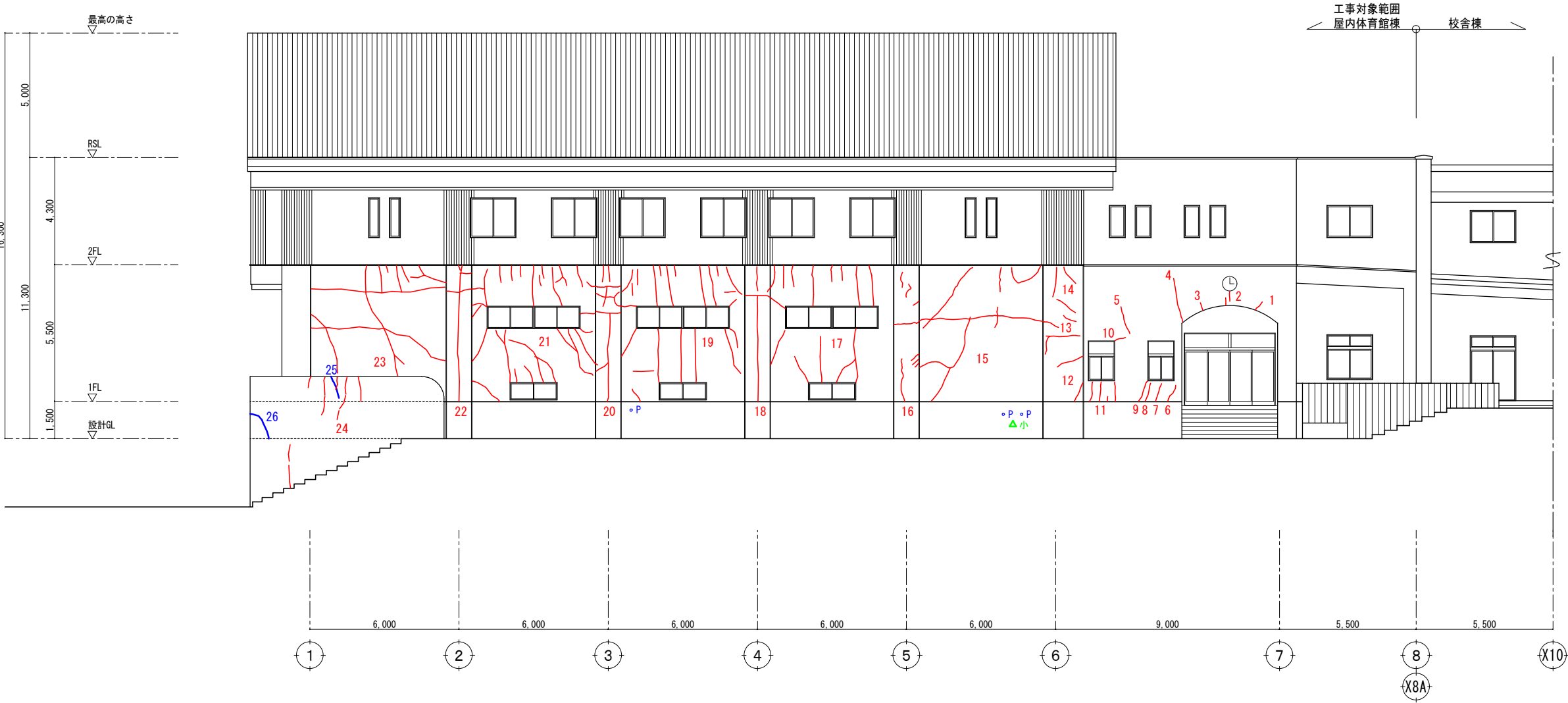
屋内体育館 東側									
外壁クラック									
番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)
1	1.500	6	0.500	11	0.500	16	0.500	21	7.000
2	1.400	7	0.500	12	0.300	17	9.000	22	1.800
3	0.400	8	0.500	13	0.300	18	6.000	23	1.200
4	1.800	9	0.500	14	0.300	19	0.800		
5	0.500	10	0.500	15	0.300	20	5.000		
								合計	41.100 m

南側手摺壁表面	
外壁クラック	
番号	長さ(m)
25	0.650
26	0.600
合計	1.250 m

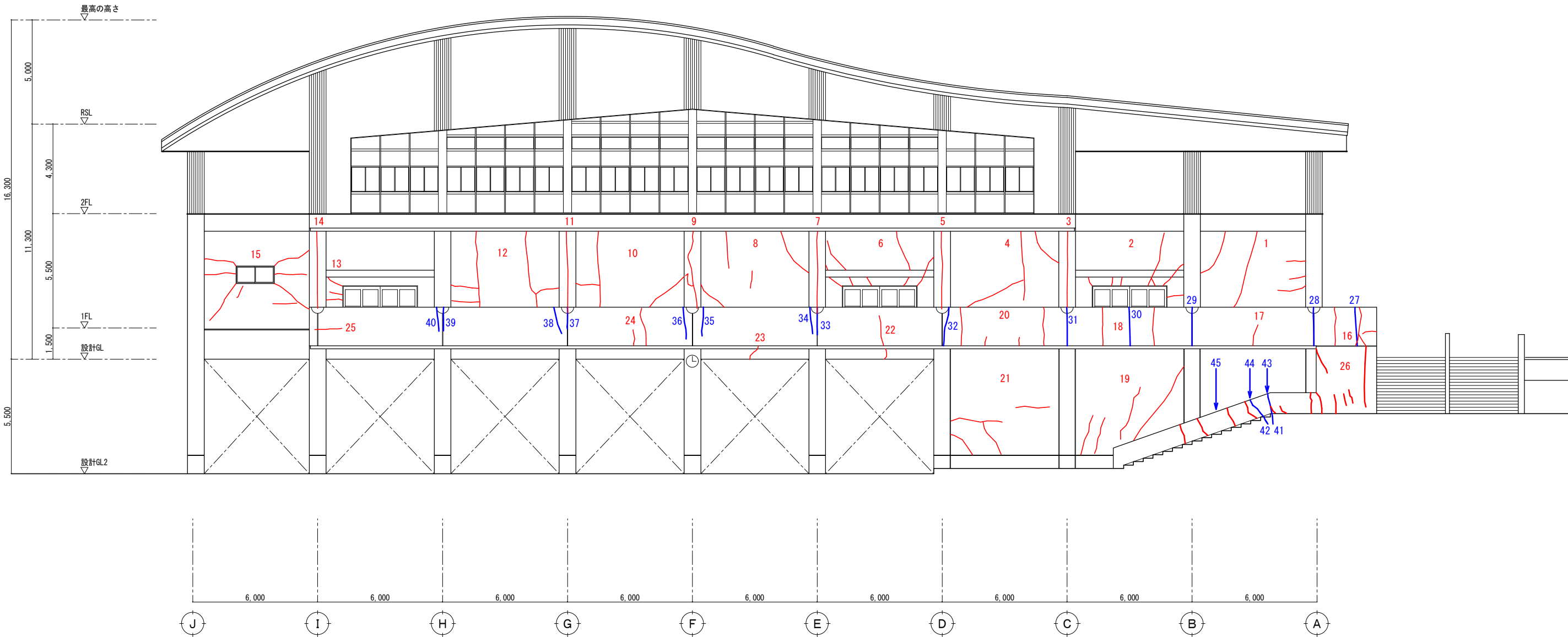
凡例	種 別	数 量
—	クラック 0.2mm以上	122.00 m
—	クラック (手摺壁表面) 0.2mm以上	1.25 m
△小	鉄筋露出(爆裂)小 0.2m×0.2m程度	1 か所
○P	Pコン補修	3 か所

屋内体育館・渡り廊下 南側									
外壁クラック									
番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)
1	0.400	6	0.300	11	1.800	16	4.500	21	16.000
2	0.600	7	0.400	12	1.200	17	15.000	22	6.000
3	0.400	8	0.900	13	1.600	18	6.000	23	15.000
4	1.500	9	1.000	14	2.400	19	18.000	24	5.000
5	0.800	10	0.200	15	14.000	20	9.000		
合計								122.000	m

外壁劣化部改修方法
(1) 事前調査 — 目視による計測の上、現場マスキング及び図面作成・施工数量を提出
(2) 外壁クラック — イk 杉樹脂注入工法
(3) 爆裂鉄筋露出 — 錆落とし防錆処理の上k リマセメント系充填工法
(4) Pコン補修 — k リマセメント系充填工法



南側 外壁劣化部調査図 S=1/100



西側 外壁劣化部調査図 S=1/100

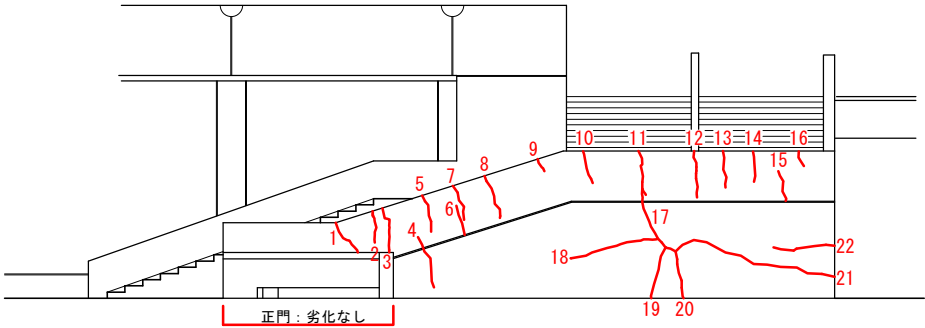
凡例	種 別	数量
—	クラック 0.2mm以上	132.40 m
—	クラック（ガラス裏面）0.2mm以上	11.60 m
—	クラック（手摺壁裏面）0.2mm以上	3.25 m

外壁劣化部改修方法
(1) 事前調査 — 目視による計測の上、現場マーキング及び図面作成・施工数量を提出
(2) 外壁クラック — エポキシ樹脂注入工法
(3) 爆裂鉄筋露出 — 錆落とし防錆処理の上でリマセメント系充填工法
(4) コン補修 — 水リマセメント系充填工法

屋内体育館 西側											
外壁クラック											
番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)
1	10.000	6	5.600	11	4.700	16	3.000	21	4.000	26	10.000
2	4.200	7	4.500	12	11.800	17	0.600	22	3.500		
3	3.600	8	6.500	13	3.500	18	3.000	23	1.200		
4	7.100	9	4.700	14	3.600	19	7.000	24	1.600		
5	5.200	10	10.500	15	9.000	20	3.200	25	0.800		
合計										132.400 m	

屋内体育館 西側ガラス裏面					
外壁クラック					
番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)
27	1.050	32	1.050	37	0.500
28	1.050	33	0.800	38	0.700
29	1.050	34	0.600	39	0.600
30	1.050	35	0.700	40	0.600
31	1.050	36	0.800		
合計					11.600 m

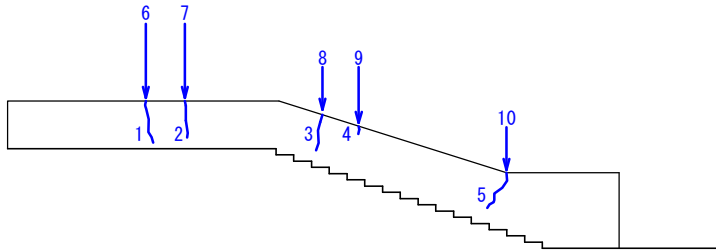
階段手摺壁 裏面			
外壁クラック		天端クラック	
番号	長さ(m)	番号	長さ(m)
41	1.400	43	0.150
42	1.400	44	0.150
		45	0.150
合計		3.250 m	



階段手摺壁西側 劣化部調査図 S=1/100

凡例	種 別	数量
—	クラック 0.2mm以上	23.80 m

階段手摺壁 西側									
外壁クラック									
番号	長さ (m)	番号	長さ (m)	番号	長さ (m)	番号	長さ (m)	番号	長さ (m)
1	0.600	6	0.700	11	1.300	16	0.200	21	4.500
2	0.450	7	0.600	12	1.000	17	1.000	22	1.200
3	0.850	8	1.000	13	0.900	18	2.000		
4	1.800	9	0.500	14	0.600	19	1.300		
5	0.600	10	0.700	15	0.700	20	1.300		
合計									23.800 m

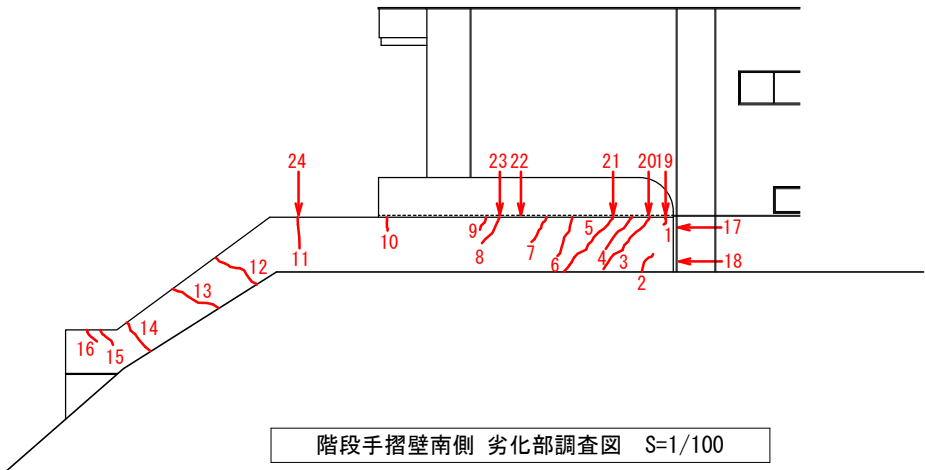


階段手摺壁東側 劣化部調査図 S=1/100

凡例	種 別	数量
—	クラック 0.2mm以上	5.20 m

階段手摺壁 東側			
外壁クラック		天端クラック	
番号	長さ (m)	番号	長さ (m)
1	1.200	6	0.300
2	1.000	7	0.300
3	0.750	8	0.300
4	0.150	9	0.200
5	0.700	10	0.300
合計		5.200 m	

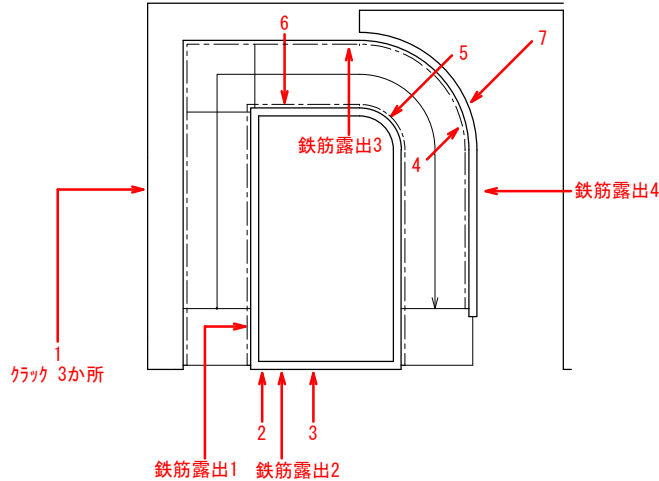
外壁劣化部改修方法
(1) 事前調査 — 目視による計測の上、現場マーキング及び図面作成・施工数量を提出
(2) 外壁クラック — エポキシ樹脂注入工法
(3) 爆裂鉄筋露出 — 錆落とし防錆処理の上でリマセメント系充填工法
(4) コン補修 — 高リマセメント系充填工法



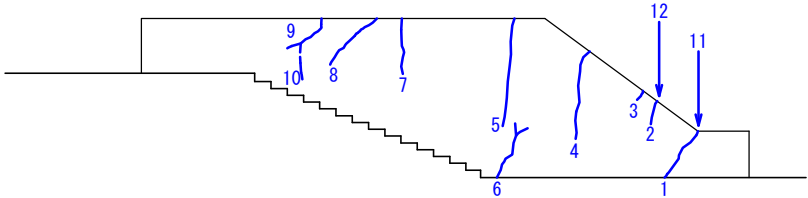
階段手摺壁南側 劣化部調査図 S=1/100

凡例	種 別	数量
—	クラック 0.2mm以上	18.05 m

77°ロー階段 南側											
外壁クラック								天端クラック			
番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)
1	0.350	6	1.400	11	1.250	16	0.450	19	0.300	24	0.300
2	0.900	7	0.800	12	1.400	17	0.300	20	0.300		
3	1.700	8	1.000	13	1.000	18	0.300	21	0.200		
4	1.000	9	0.500	14	1.100			22	0.300		
5	1.800	10	0.500	15	0.600			23	0.300		
合計										18.050 m	



スロープ 劣化部調査図 S=1/100



階段手摺壁北側 劣化部調査図 S=1/100

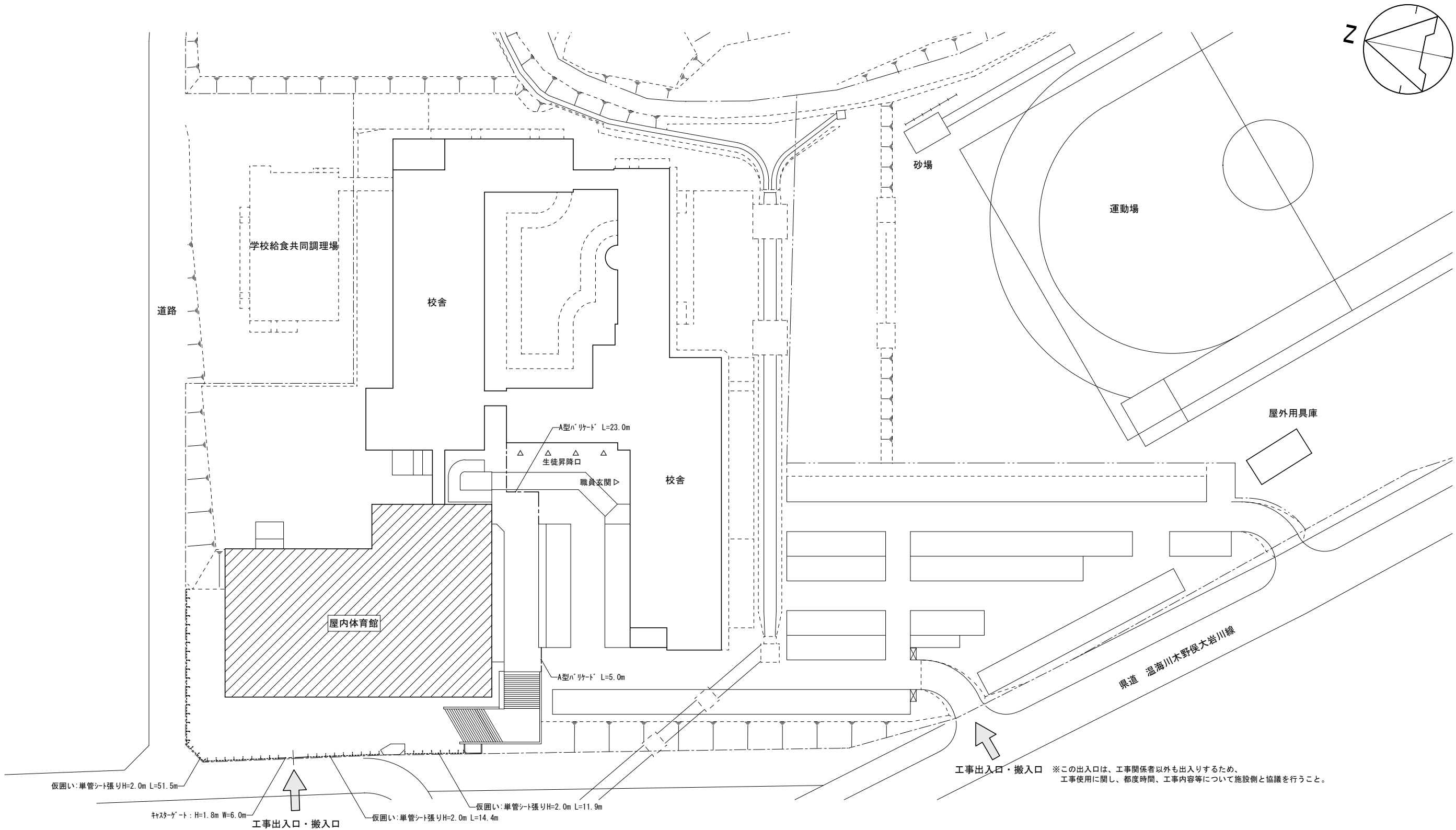
凡例	種 別	数量
—	クラック 0.2mm以上	15.50 m

77°ロー階段 北側					
外壁クラック				天端クラック	
番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)
1	1.400	6	2.000	11	0.300
2	0.700	7	1.250	12	0.300
3	0.250	8	2.700		
4	1.650	9	1.900		
5	2.200	10	0.850		
合計				15.500 m	

スロープ					
外壁クラック				外壁爆裂	
番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	寸法(m) 面積(m ²)
1	0.750	4	6.000	鉄筋露出1(大)	0.3m×1.2m 0.36㎡
	0.750	5	1.500	鉄筋露出2(大)	0.4m×0.5m 0.20㎡
	0.750	6	1.200	鉄筋露出2(大)	1.5m×0.4m 0.60㎡
2	2.500	7	1.100	鉄筋露出1(小)	0.2m×0.1m
3	2.000				
合計			16.550 m	合計	1.16㎡

凡例	種 別	数量
クラック	クラック 0.2mm以上	16.55 m
鉄筋露出(小)	鉄筋露出(爆裂)小 0.2m×0.2m程度	1 か所
鉄筋露出(大)	鉄筋露出(爆裂)大	1.16㎡

外壁劣化部改修方法	
(1) 事前調査	目視による計測の上、現場マッピング及び図面作成・施工数量を提出
(2) 外壁クラック	Ⅰ※ 杉樹脂注入工法
(3) 爆裂鉄筋露出	Ⅰ 銷落とし防錆処理の上※リペアメント系充填工法
(4) コン補修	Ⅰ ※リペアメント系充填工法



記事	工事名称	鶴岡市立温海中学校屋内運動場大規模改修工事		作図	査図	令和 7 年	図面 No.	縮 尺	(株)栗本設計事務所 〒997-0028 山形県鶴岡市山王町5-25 一級建築士事務所第2098号 一級建築士第326422号 栗本 健太郎 TEL 0235-22-8837 FAX 0235-25-8878
	図 面	仮設計画図				10 月 日	A-57	A1 S=1/400 A3 S=1/800	

適用は ☒ 印を記入する

建築物に設ける給水、排水その他の配管設備は、

- ☐ 風圧、土圧及び水圧並びに地震その他の振動及び衝撃に対して安全上支障のない構造とする。
- ☐ 配管の部分を通過して設置する場合においては、当該通過部分に配管スリーブを設ける等有効な管の損傷防止のための措置を講ずること。
- ☐ 管の伸縮その他の変形により当該管に損傷を生ずるおそれがある場合においては、伸縮継手又は可撓継手を用いる等有効な損傷防止のための措置を講ずること。
- ☐ 管を支持し、又は固定する場合には、つり金具等及び衝撃に耐える等有効な地震その他の振動及び衝撃の緩和のための措置を講ずること。

給湯設備は、風圧、土圧及び水圧並びに地震その他の振動及び衝撃に対して安全上支障のない構造とする。満水時の置量が高圧を超える給湯設備については、地震に対して安全上支障のない構造とする平成12年建設省告示第138号第五項に規定する構造方法によること。 ※「給湯設備」：建築物に設ける電気給湯器その他給湯設備で、風圧・水圧のうち給湯に該当するものを除いたもの。

鉄骨構造標準図(1)

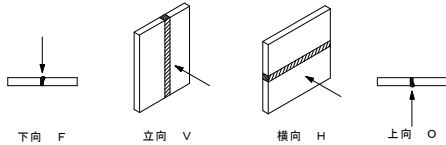
1. 一般事項

- (1) 材料及び検査
- (a) 構造設計仕様による
- (b) 適用範囲は、鋼材を用いる工事に適用し、かつ鋼材の厚さが40mm以下のものとする
- (c) 社内検査結果の検査報告書には、鉄骨の寸法、精度及びその他の結果を添付する

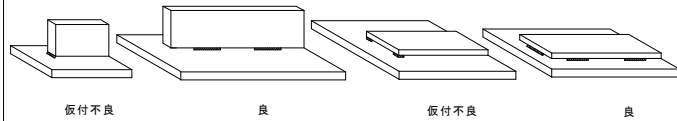
- (2) 工作一般
- (a) 鉄骨製作及び施工に先立って「鉄骨工事施工要領書」を提出し工事監理者の承認を得る
- (b) 鋼骨部材の分岐継手部の相貫切断は、鋼管自動切断機による
- (c) 高張力鋼のひずみきょう正は、冷間きょう正とする

- (3) 高力ボルト接合
- (a) 本総めに使用するボルトと、仮締めボルトの併用はしてはならない

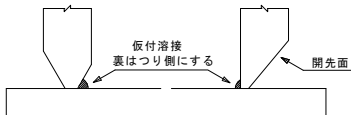
- (4) 溶接記号
- (a) 溶接工
- 溶接工は施工する溶接に適用する JIS Z 3801 (手溶接) 又は JIS Z 3841 (半自動溶接) の溶接技術検定試験に合格し引続き、半年以上溶接に従事している者とする
- (b) 溶接機器
- (イ) 交流アーク溶接機 300A~500A (ニ) 炭酸ガスアーク半自動溶接機
- (ロ) アークエアーガウジング機 (直流) (ホ) 溶接電流を測定する電流計
- (ハ) サブマージアーク溶接機 1 式 (ヘ) 溶接乾燥機
- (c) 溶接方法
- アーク手溶接 (MC) ガスシールドアーク半自動溶接 (GC)
- セルフ (ノンガス) シールドアーク半自動溶接 (NGC) アークエアーガウジング (AAG)
- (d) 溶接姿勢



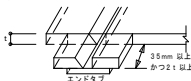
- (e) 仮付溶接工は、原則として本工事に従事する者が行う
- (イ) 仮付位置
- 仮付溶接は溶接の始、終端、隅角部など強度上、工作上、問題となり易い箇所は避ける



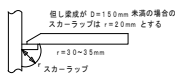
- (ロ) 突合せ溶接部の仮付溶接は必ず裏はつり側に施工する



- (f) 溶接施工
- (イ) エンドタブ
- I) 突合せ溶接、部分溶込み溶接の両端部に母材と同厚で同間先形状のエンドタブを取り付ける
- II) エンドタブの材質は、母材と同質とする
- III) エンドタブの長さは、MC: 35mm 以上
- NGC, GC: 40mm 以上とし特記のない場合は、溶接終了後、母材より10mm程度残し切断して、グラインダー仕上げとする
- IV) プレス鋼板タブ、固定タブ使用については、資料を提出して設計者又は工事監理者の承認を得る



- (ロ) 表あて金
- 材質は母材と同質材料とし厚さは手溶接で6mm、半自動溶接で9mm以上とする



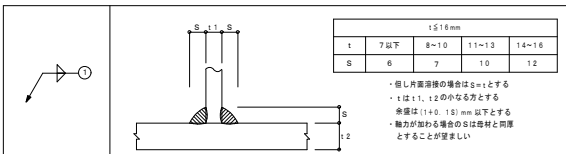
- (ハ) スカーラップ 半径は30~35mmとする
- (ニ) 裏はつり
- 規準図の溶接においてAAGと記載のある部分は全て、溶接監理者の確認を履行し、部材に確認マークをつける
- (ホ) 現場溶接の開先面には、溶接に支障のない防錆材を塗布する。又、開先面をいためない様に、養生を行う

- (5) 塗装
- コンクリートに埋め込まれる部分及びコンクリートとの接合面で、コンクリートと一体とする設計仕様になっている部分は、塗装をしない

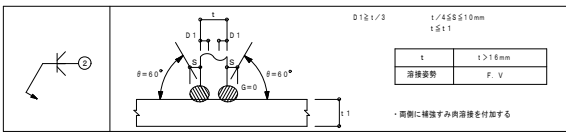
2. 溶接規準図

(注) f: 余盛 G: ルート間隔 R: フェース S: 脚長 (単位mm)

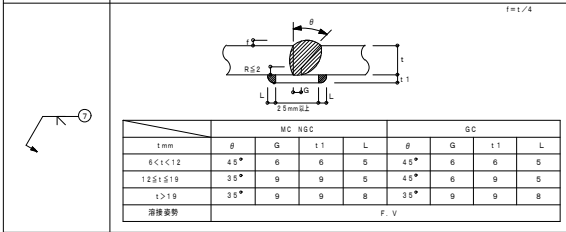
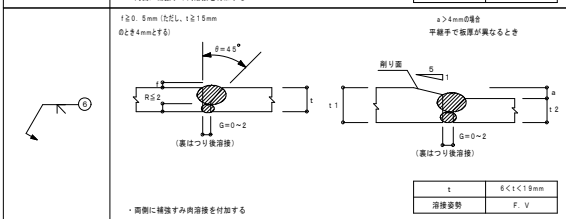
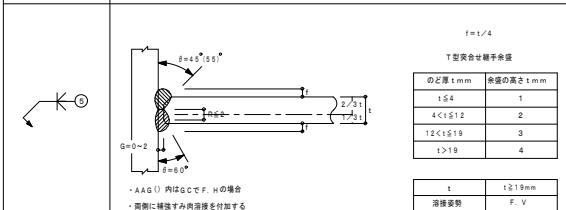
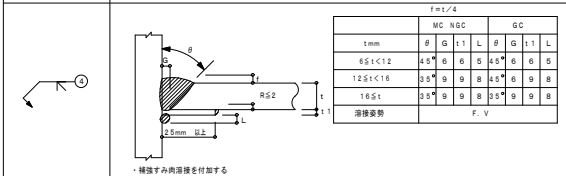
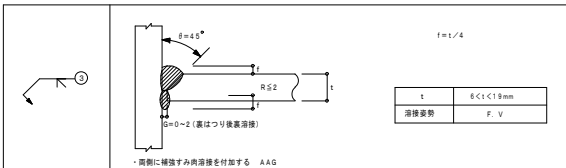
(1) スミ肉溶接



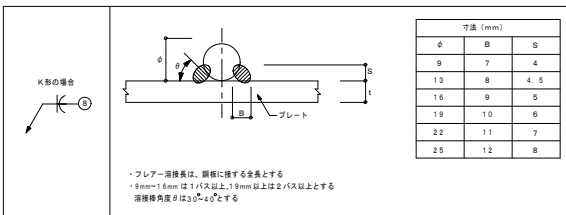
(2) 部分溶け込み溶接 (使用箇所に注意)



(3) 突合せ溶接 (平継手 T形継手)

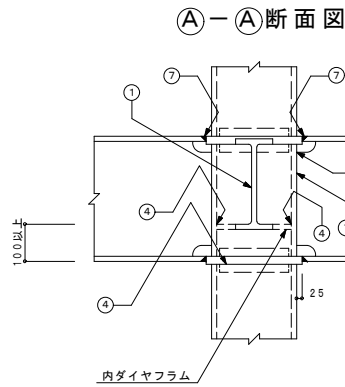
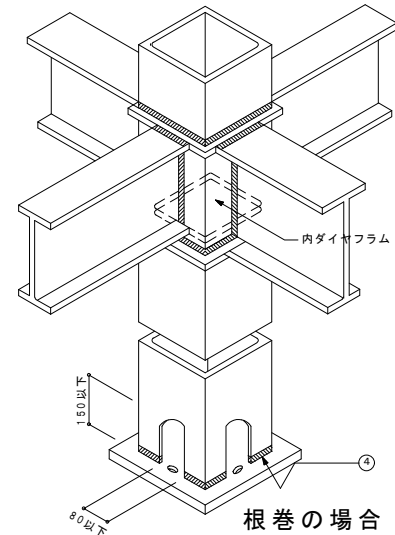


(4) フレアー溶接

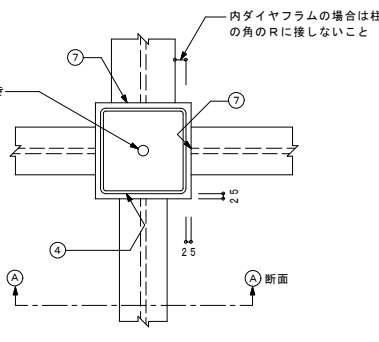


○溶接記号番号を○中に記入のこと

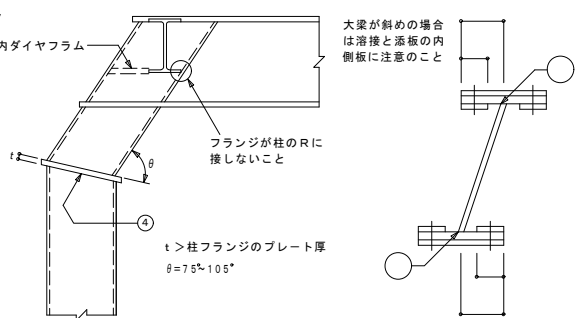
●BOX型 (通しダイヤフラムの場合)



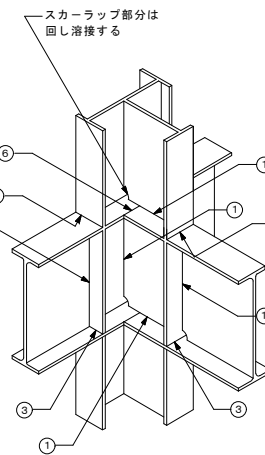
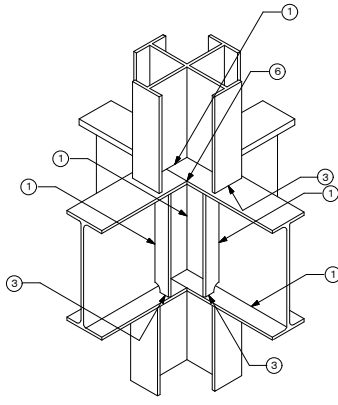
平面詳細



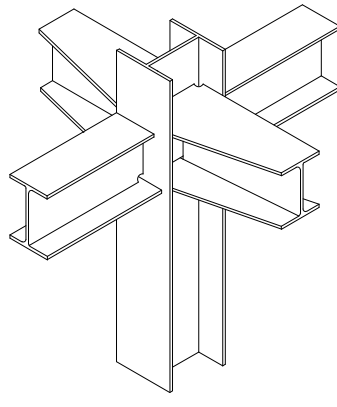
●柱が途中で折れる場合
及梁成が異なる場合



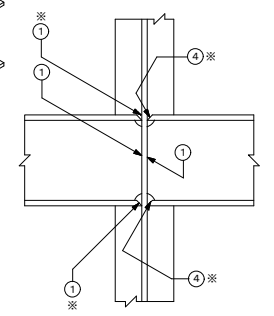
●H、I、H型



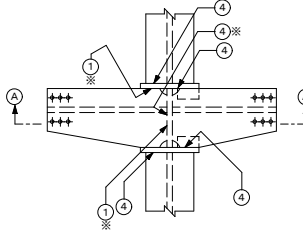
●B、H方式



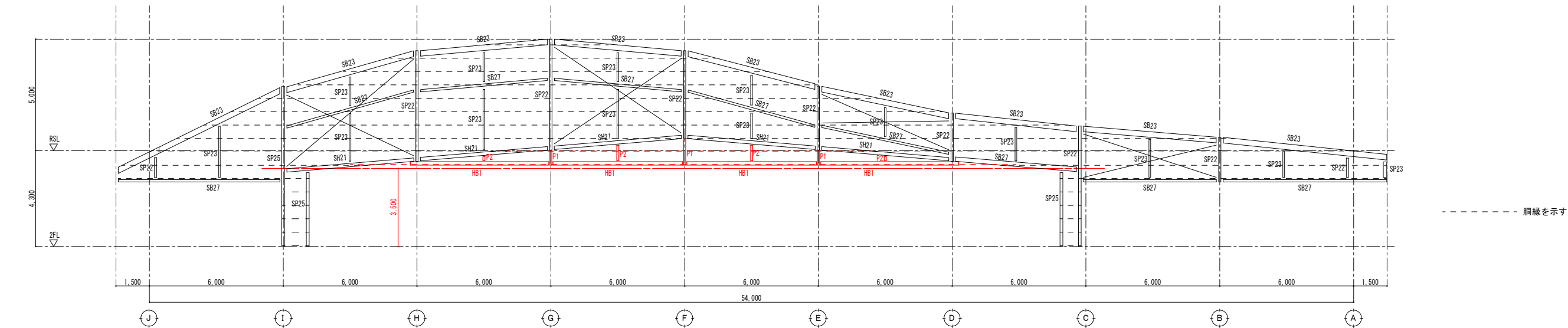
①-①断面図



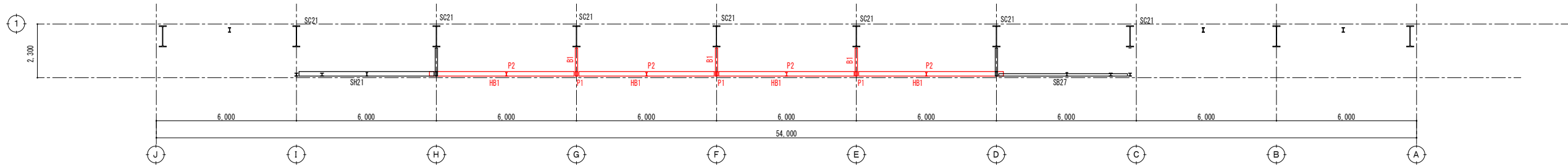
平面詳細



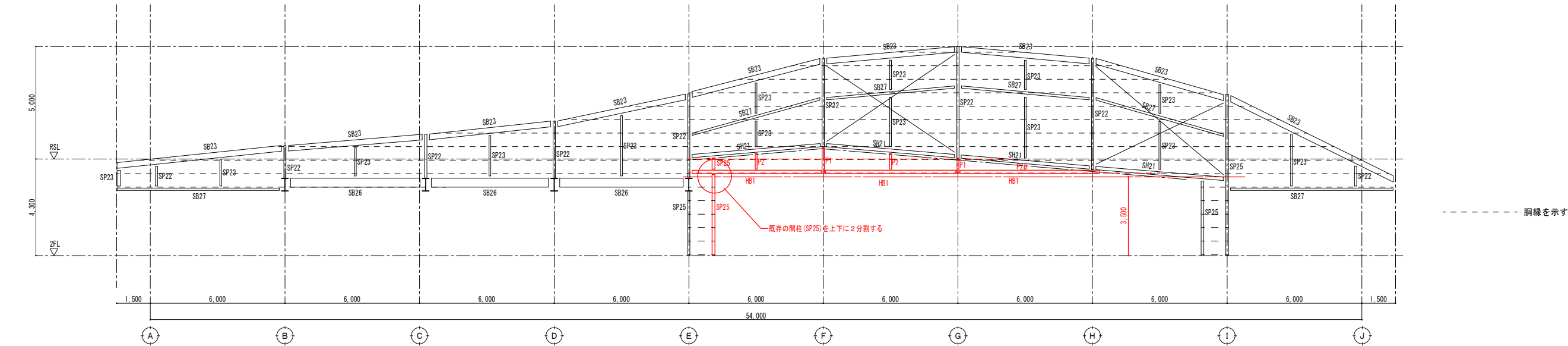
※ 全周すみ肉溶接又は突合せ (裏あて金付)



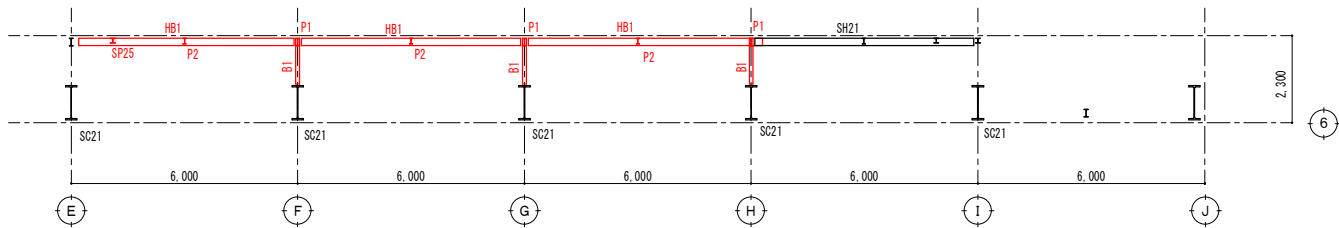
① -2,300 通り軸組図 S=1/100



① -2,300通りカーテンウォール受梁伏図 S=1/100

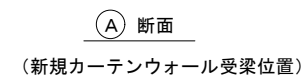
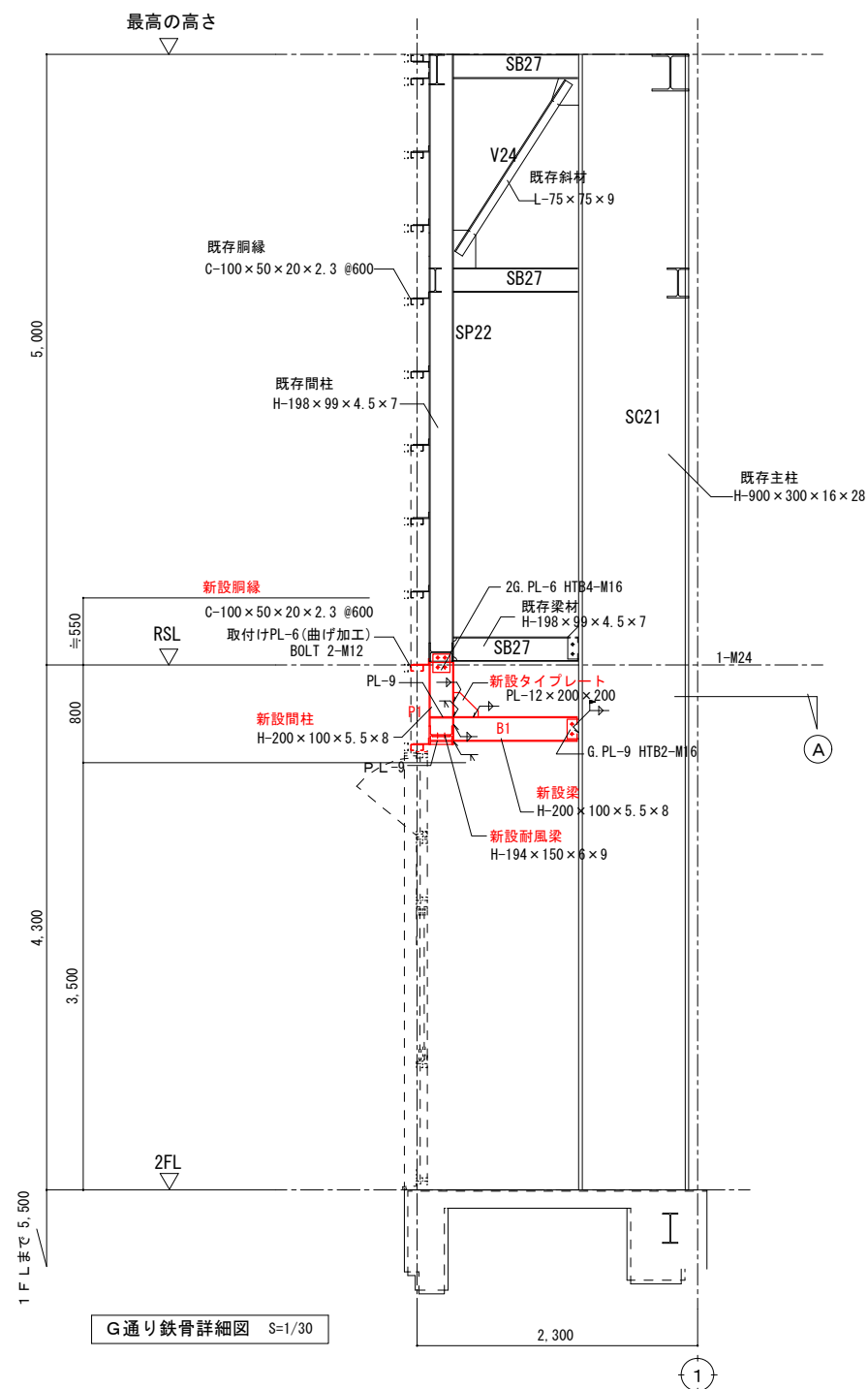


⑥ +2,300 通り軸組図 S=1/100

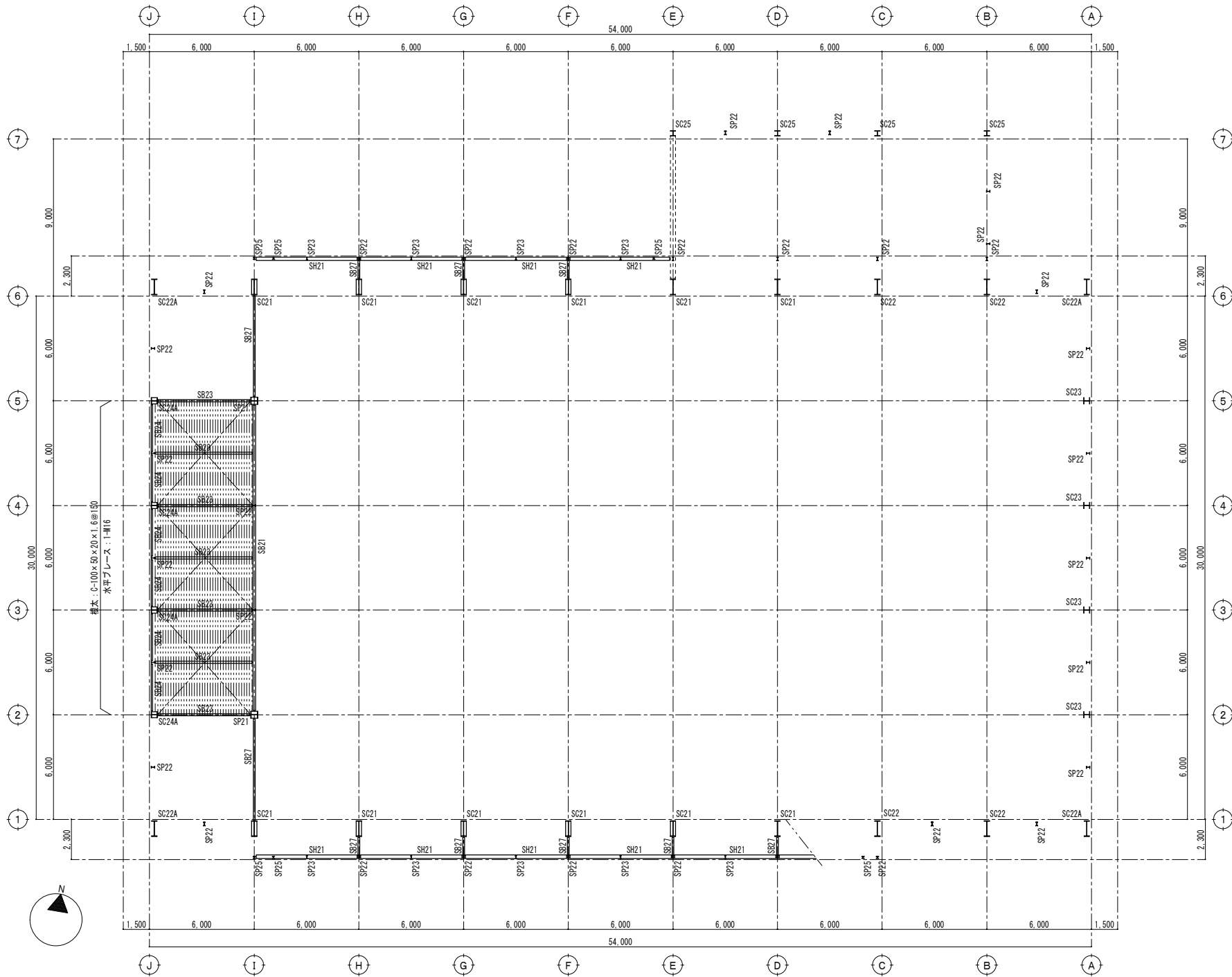


⑥ +2,300通りカーテンウォール受梁伏図 S=1/100

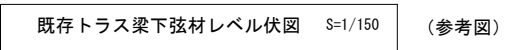
記事	工事名称	鶴岡市立温海中学校屋内運動場大規模改修工事		作図	套図	令和 7 年	図面 No.	縮 尺	(株)栗本設計事務所 〒997-0028 山形県鶴岡市山王町5-25 一級建築士事務所第2098号 一級建築士第326422号 栗本 健太郎 TEL 0235-22-8837 FAX 0235-25-8878
	図 面	梁伏図 軸組図				10 月 日	S-04	A1 S=1/100 A3 S=1/200	



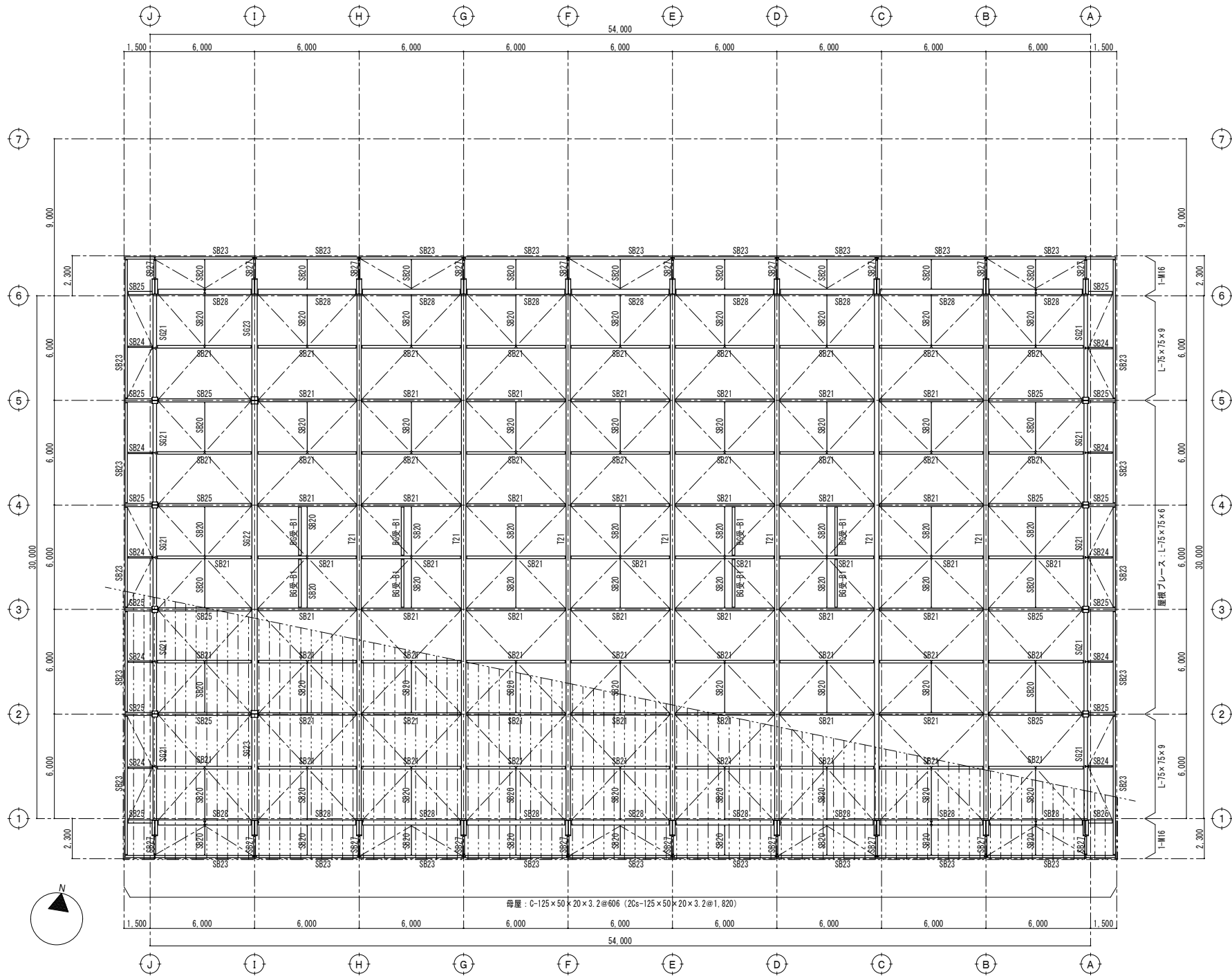
既存部材									新設部材										
符 号	部 材			フランジ面			ウェブ面			符 号	部 材			フランジ面			ウェブ面		
	接合	サイズ	使用材料	外プレート	内プレート	H. T. B	プレート	H. T. B (B O L T)	接合		サイズ	使用材料	外プレート	内プレート	H. T. B	プレート	H. T. B (B O L T)		
SB23	剛 ピン	H-250×125×6×9	SS400	PL-9	2PLs-9	4-M16	2PLs-6×160 GPL-6	2-M16 2-M20	HB1	ピン	H-194×150×6×9	SS400				GPL-9	2-M20		
SB26	剛 ピン	H-400×200×8×13	SS400	PL-9	2PLs-9	6-M20	2PLs-9×170 GPL-9	4-M20 4-M20	B1	剛 ピン	H-200×100×5.5×8	SS400				GPL-9	2-M16		
SB27	ピン	H-198×99×4.5×7	SS400				GPL-6	2-M16											
									P1		H-200×100×5.5×8	SS400				2GPL-6	4-M16		
SH21	ピン	H-194×150×6×9	SS400				GPL-6	2-M20	P2		H-175×90×5×8	SS400				GPL-6	2-M16		
									SP25		H-125×125×6.5×9	SS400				GPL-9	2-M16		
SP22		H-198×99×4.5×7	SS400				GPL-6	2-M16											
SP23		H-150×75×5×7	SS400				GPL-6	2-M16	BR1		1-M24（JISターンバックル筋違）	SS400				GPL-12	2-M20		
SP25		H-125×125×6.5×9	SS400				GPL-9	2-M16	鋼縁		2C-100×50×20×2.3 #600	SSC400				GPL-6（曲げ加工）	(2-M12)		
鋼縁		2C-100×50×20×2.3 #600	SSC400				曲げPL-6	(2-M12)											



既存カーテンウォール受け梁レベル伏図 S=1/150 (参考図)



記事	工事名称	鶴岡市立温海中学校屋内運動場大規模改修工事	作図	査図	令和 7 年 10 月 日	図面 No.	縮 尺	(株)栗本設計事務所 〒997-0028 山形県鶴岡市山王町5-25 一級建築士事務所第2098号 一級建築士第32362号 栗本 健太郎 TEL 0235-22-8837 FAX 0235-25-8878
	図 面	既存トラス梁下弦材レベル伏図（参考図）				S-07	A1 S=1/150 A3 S=1/300	



既存トラス梁上弦材レベル伏図 S=1/150 (参考図)

[illegible][illegible]

記 事	工事名称	鶴岡市立温海中学校屋内運動場大規模改修工事	作図	査図	令和 7 年 10 月 日	図面 No.	縮 尺	(株)栗本設計事務所 〒997-0028 山形県鶴岡市山王町5-25 一級建築士事務所第2098号 一級建築士第326422号 栗本 健太郎 TEL 0235-22-8837 FAX 0235-25-8878
	図 面	既存鉄骨部材リスト（参考図）				S-09		

[illegible]

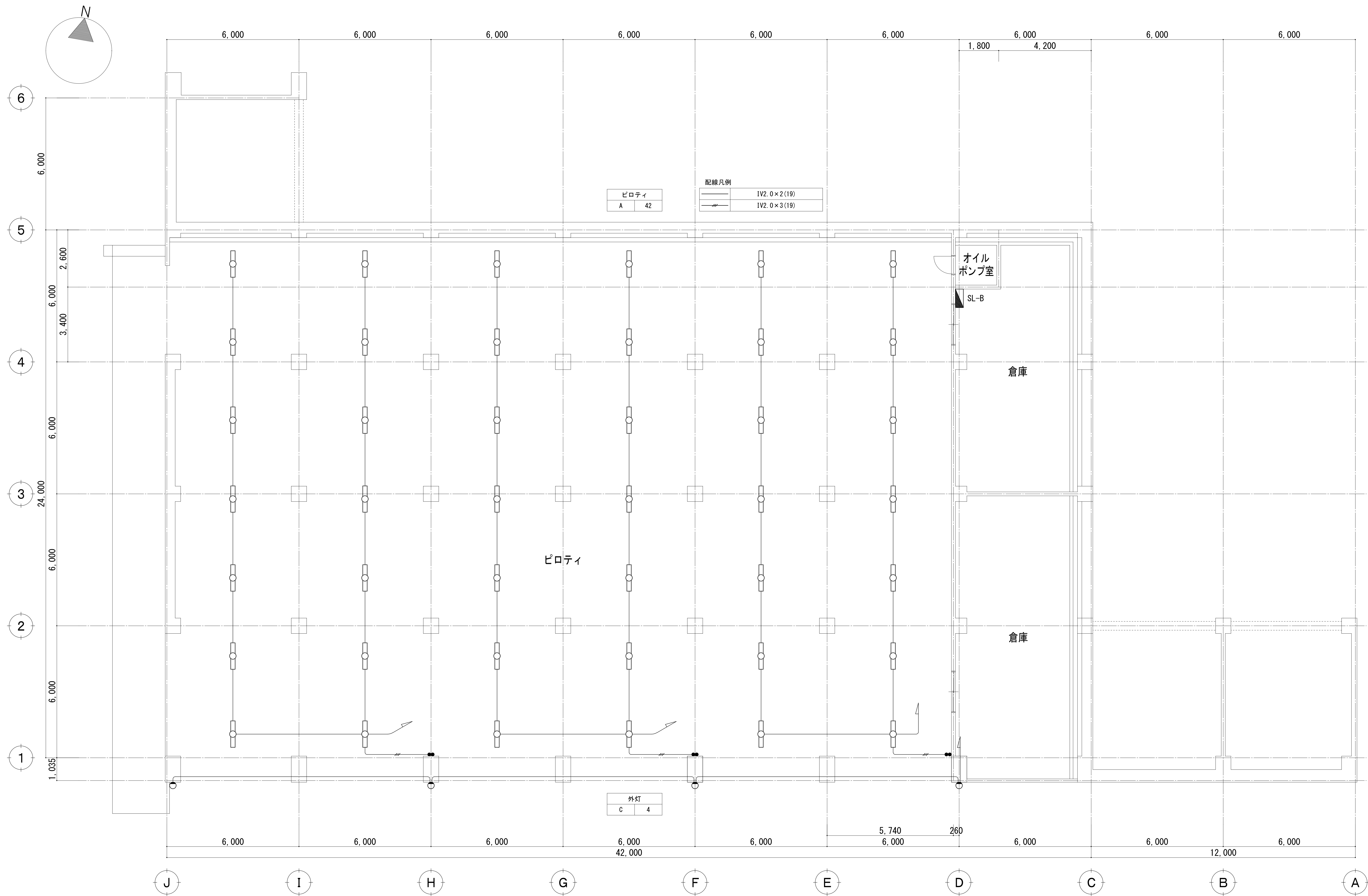
A	FHF 32W×1 (ガード付)	B	FHF 32W×1
C	FL20W×2 ウォールライト	D	HF 100W×1 パラストレス形

改修前

A	i Dシリーズ直付形 40形 Dスタイル 防湿型・防雨型 W150	B	i Dシリーズ直付型 40形 Dスタイル W150
C	LEDウォールライト 20形	D1	シーリングライト 100形電球1灯器具相当
D2			

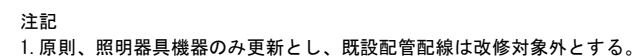
改修後

記事	工事名称	鶴岡市立温海中学校屋内運動場大規模改修工事	作図	査図	令和 7 年 10 月 日	図面 No.	縮 尺	(株)栗本設計事務所 〒997-0028 山形県鶴岡市山王町5-25 一級建築士事務所第2098号 一級建築士第326422号 栗本 健太郎 TEL 0235-22-8837 FAX 0235-25-8878	
	図 面	照明器具姿図 (改修前・改修後)				E-02	A1 S=N/S A3 S=N/S		

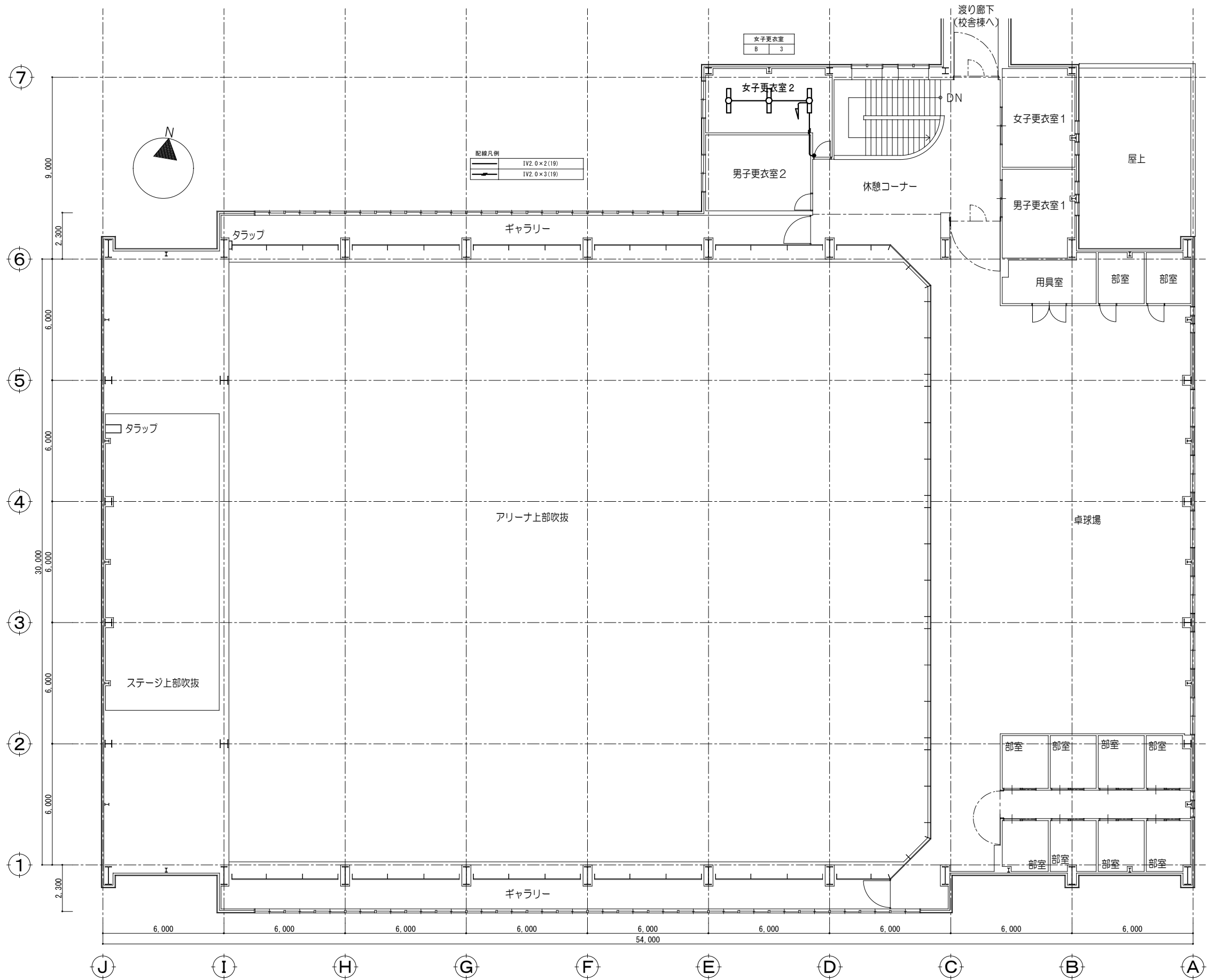


注記

1. 原則、照明器具機器のみ更新とし、既設配管配線は改修対象外とする。



記 事	工事名称	鶴岡市立温海中学校屋内運動場大規模改修工事	作図	査図	令和 7 年 10 月 日	図面 No.	縮 尺	(株) 栗 本 設 計 事 務 所 〒997-0028 山形県鶴岡市山王町5-25 一級建築士事務所第2098号 一級建築士第326422号 栗本 健太郎 TEL 0235-22-8837 FAX 0235-25-8878
	図 面	照明設備 1階 平面図				E-04	A1 S=1/100 A3 S=1/200	



注記

1. 原則、照明器具機器のみ更新とし、既設配管配線は改修対象外とする。

記事	工事名称	鶴岡市立温海中学校屋内運動場大規模改修工事	作図	査図	令和 7 年 10 月 日	図面 No.	縮 尺	(株)栗 本 設 計 事 務 所 〒997-0028 山形県鶴岡市山王町5-25 一級建築士事務所第2098号 一級建築士第326422号 栗本 健太郎 TEL 0235-22-8837 FAX 0235-25-8878
	図 面	照明設備 2階 平面図				E-05	A1 S=1/100 A3 S=1/200	